

SPAGE

システムバスルーム スパーージュ

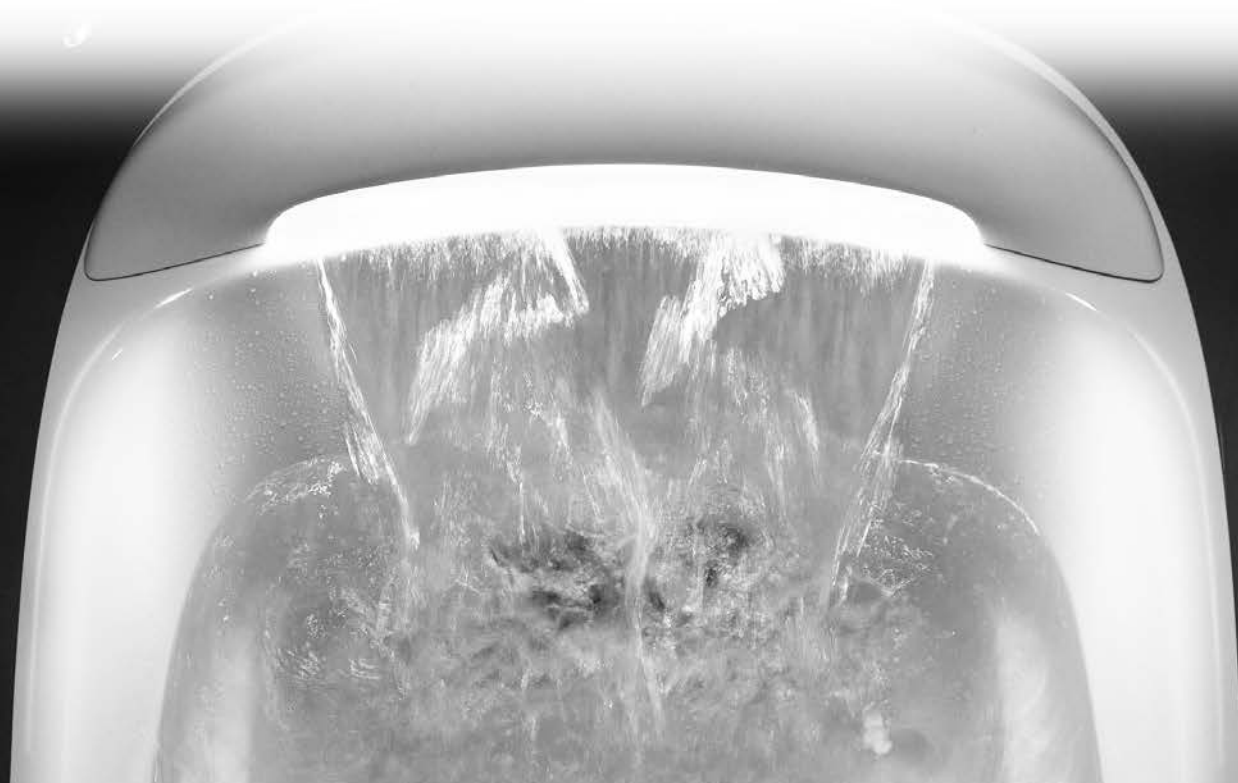
取扱説明書

保証書付

はじめに	▶ P.1
使い方	▶ P.13
お手入れをする	▶ P.31
調整・交換をする	▶ P.68
こんなときは	▶ P.75
アフターサービス	▶ P.78

- ・本書はじめ各取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・当システムバスルームの保証期間は取付日から2ヶ年です。保証期間経過後の修理は有料になります。※機器については各商品に付属の取扱説明書をご覧ください。

- ・換気乾燥暖房機、浴室テレビなどの修理・お問い合わせは、各メーカーへ直接お問い合わせください。
- ・本書に記載の商品や品番は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。WEB取扱説明書では、最新の情報が確認できます。



WEB 取扱説明書のご案内

スマートフォンやパソコンなどでも取扱説明書をご覧になれます。右の二次元コードか、下記のURLからアクセスしてください。

<https://s.lixil.com/brm12>

WEB取扱説明書のお手入れ方法が最新情報です。



お手入れ動画のご案内

お手入れ方法の動画一覧（スパーージュ以外も含む）は右の二次元コードか下記のURLからアクセスしてください。

https://www.lixil.co.jp/support/clean/bathroom_movie.htm

各アイテムに応じた動画の確認は、本編内に掲載の二次元コードからのアクセスが便利です。



もくじ

オプション品も併せて掲載しています。お客さまの商品に該当する部分をご確認ください。
※グレーの項目は特に目を通していただきたい内容です。

はじめに

各部のなまえと掲載ページ	1
専用の取扱説明書について	2
安全上のご注意	3
はじめにお読みください	9
メンテナンススケジュール	12

使い方

ドアを使う	13
湯を使う	15
浴槽に入る	17
風呂フタを使う	19
シャワーを使う	23
ランドリーパイプを使う	27
換気扇・暖房機を使う	28

お手入れをする

お手入れ上のご注意	31
お手入れの用意	33
浴室用洗剤の使い方	35
汚れの種類に合わせたお手入れ	36
定期的なお手入れ	39
浴槽まわりのお手入れ	41
壁・床・天井まわりのお手入れ	47
ドアのお手入れ	50
鏡・水栓・シャワーのお手入れ	58
カウンターのお手入れ	62
収納棚のお手入れ	63
握りバー・タオル掛・ シャワーフックのお手入れ	65
照明・換気扇・暖房機のお手入れ	66

調整・交換をする

ドアの開閉具合を調整する	68
メンテナンス時の照明カバーの 取り外し・取り付け	72
メンテナンス時の点検口の取り外し・取り付け	73
ヘッドレストの吸盤を交換する	73
凍結を予防する	74

こんなときは

よくあるお問い合わせ	75
------------	----

アフターサービス

保証・アフターサービスについて	78
商品についてのお問い合わせ	78
修理を依頼する	79
廃棄処分する	79
品番・管理ナンバーを調べる	80
交換部品を購入する	80

各部のなまえと掲載ページ

各部のなまえと、その説明ページをあらわしています。

下図は、システムバスルームのイメージ図です。実際の形状、組合せとは異なることがあります。

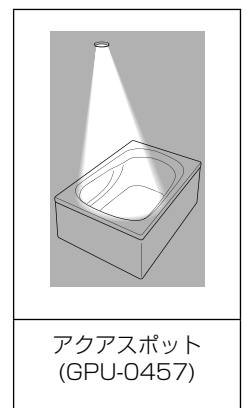
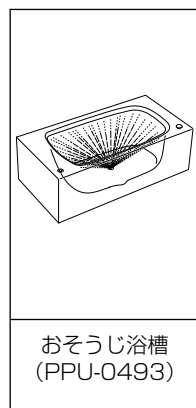
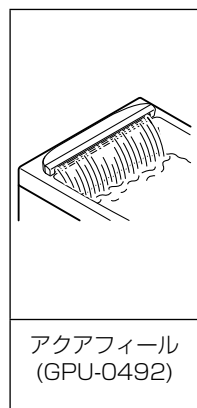
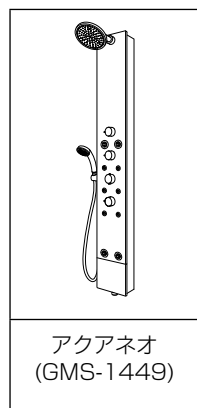
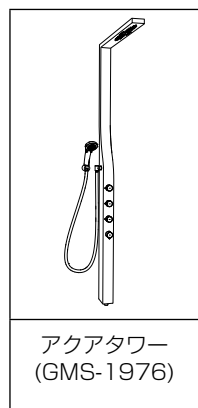
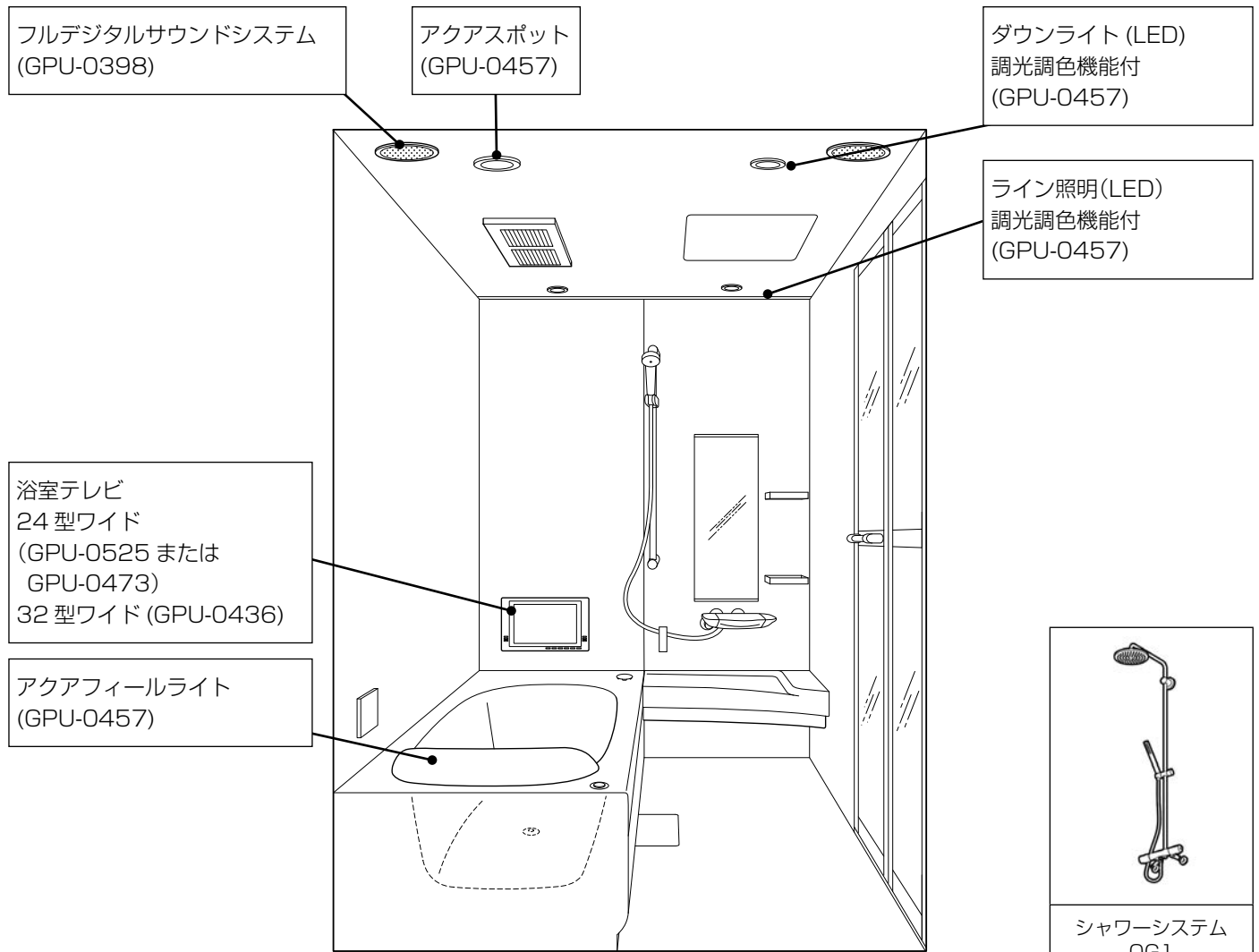
システムバスルーム イメージ図

照明 ● お手入れ >> P.66 ● 調整・交換 >> P.72	換気扇・暖房機 ● 使い方 >> P.28 ● お手入れ >> P.66	天井・天井点検口 ● お手入れ >> P.49 ● 調整・交換 >> P.73	壁 ● お手入れ >> P.47						
シャワー・シャワーフック ● 使い方 >> P.23 ● お手入れ >> P.61 P.65			鏡 ● お手入れ >> P.58 ● 部品購入 >> P.80						
握りバー・タオル掛 ● 使い方 >> P.23 ● お手入れ >> P.65			収納棚 ● お手入れ >> P.63						
水栓 ● 使い方 >> P.15 ● お手入れ >> P.59			ドア ● 使い方 >> P.13 ● お手入れ >> P.50 ● 調整・交換 >> P.68						
カウンター・カウンター点検口 ● お手入れ >> P.62			床・床排水口 ● お手入れ >> P.48 ● 部品購入 >> P.80						
全体 ● こんなときは >> P.75 ● アフターサービス >> P.78	浴槽まわり <table border="1"> <tr> <td> [浴槽] ● 使い方 >> P.17 ● お手入れ >> P.41 ● 部品購入 >> P.80 </td> <td> [風呂フタ] ● 使い方 >> P.19 ● お手入れ >> P.46 ● 部品購入 >> P.80 </td> <td> [追いだき口] ● お手入れ >> P.42 [排水栓] ● 使い方 >> P.17 ● お手入れ >> P.41 ● 部品購入 >> P.80 </td> </tr> <tr> <td> [ヘッドレスト] ● お手入れ >> P.45 ● 調整・交換 >> P.73 </td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			[浴槽] ● 使い方 >> P.17 ● お手入れ >> P.41 ● 部品購入 >> P.80	[風呂フタ] ● 使い方 >> P.19 ● お手入れ >> P.46 ● 部品購入 >> P.80	[追いだき口] ● お手入れ >> P.42 [排水栓] ● 使い方 >> P.17 ● お手入れ >> P.41 ● 部品購入 >> P.80	[ヘッドレスト] ● お手入れ >> P.45 ● 調整・交換 >> P.73		
[浴槽] ● 使い方 >> P.17 ● お手入れ >> P.41 ● 部品購入 >> P.80	[風呂フタ] ● 使い方 >> P.19 ● お手入れ >> P.46 ● 部品購入 >> P.80	[追いだき口] ● お手入れ >> P.42 [排水栓] ● 使い方 >> P.17 ● お手入れ >> P.41 ● 部品購入 >> P.80							
[ヘッドレスト] ● お手入れ >> P.45 ● 調整・交換 >> P.73									

専用の取扱説明書について

はじめに

以下の商品の使い方・お手入れは、各商品付属の「取扱説明書」[()内に番号を表示]を参照してください。
 ※水栓、シャワー、換気扇・暖房機については、各ページの種類一覧に付属の取扱説明書番号を表示しています。
 ※誤った使い方は事故や故障の原因になります。注意事項をお読みいただき正しくお使いください。
 ※この図は、各商品付属の取扱説明書の一覧を表しています。組み合わせが異なったり、組み合わせできない商品もあります。



安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- ・ 水栓、換気扇、アクアフィール等の専用取扱説明書が商品に付属である場合は、専用取扱説明書および本体表示に従ってお使いください。
- ・ 本体表示（ラベル）は、はがさないでください。

■ 表示マークについて

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。



警告

「取扱いを誤った場合に、使用者等が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」



注意

「取扱いを誤った場合に、使用者等が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



警告

全体

- 分解・修理・改造をしない
- 破損（割れ、ねじの脱落など）したまま使用しない
感電やケガ、故障する恐れ
- 異臭や異常音がしたら、電気器具スイッチ・分電盤の安全ブレーカーを切り、修理を依頼する
火災や漏電の恐れ
- 浴室の電気器具とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合は使用を中止し、修理を依頼する
使用を続けた場合、火災や漏電の重大故障の恐れ
- 浴室内で幼児だけで遊ばせない
おぼれたり、ケガやヤケドをする恐れ
- 幼児や身体の不自由な方だけで入浴させない
また、付き添って入浴される場合は、幼児や身体の不自由な方から目を離さない
おぼれたり、ケガやヤケドをする恐れ

浴槽

- 浴槽排水栓は、すき間がないように閉める
- 掃除等で排水コアを取り外した時は正しくはめ込む（P.41 参照）
- 追いだき機器を使用する場合、水を循環口より10cm以上入れる
空だきによる火災や機器が故障する原因となる

風呂フタ

- 風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重をかけたり、乗らない
フタが外れて、ケガやヤケドをする恐れ

アクアフィール

- 安全カバーやフィルターが外れたり破損したまま使用しない
- 使用するときは、吸入口や噴射口をふさがない
- 浴槽内にもぐらない
- お子さまだけで、入浴中の場合は運転させない
髪や身体の一部が吸い込まれて、おぼれたりケガをする恐れ

水栓・換気扇・換気乾燥暖房機

- 水栓や換気扇等は、それぞれの商品に付属の取扱説明書および本体表示に従って使用する
誤った使い方をすると、ヤケドや感電・ケガ・故障の恐れ

照明・換気扇・換気乾燥暖房機

- 照明や換気扇等は、グローブやルーバー等のカバーを外したり、破損したまま使用しない
- 照明や換気扇等は、直接水をかけない
火災や感電・故障したり、電球が割れてケガをする恐れ
- 照明にタオル等をかけない
火災の恐れ
- 換気扇等のお手入れをする場合は、電源（スイッチ）を切ってから行う
感電やケガをする恐れ

⚠️ 注意

全体

自分で取り付けないで

- お客さまご自身で壁に穴を開けて器具を取り付けたり、位置を変えたりしない
ケガや漏水の恐れ
- 浴槽内握りバーや握りバー、スライドバーがグラツいたり、商品が破損した時は使用を中止し、修理を依頼する
ケガや漏水の恐れ
- メタル調シャワーヘッドなど、メタル調の器具のメッキがはがれた場合は、修理、交換を依頼する
ケガをする恐れ

無理な力を加えない

- 窓枠に重いもの（植木ばち等）を置いたり、突っ張り棒等無理な力を加えない
- 浴槽に飛び降りたり、エプロン、点検口に衝撃を与える等、無理な力を加えない
- ドアや風呂フタ、風呂フタフックにもたれたり無理な力を加えない
- カウンター、各器具（スライドバー、シャワーヘッド、収納棚、タオル掛、ランドリーパイプ、ヘッドレストなど）へ無理な力を加えない
ケガや漏水、破損の恐れ
- エプロンは取り外せない仕様のため、無理に外そうとしたり無理な力・衝撃を加えない
ケガをしたり漏水の原因となる

目地のキズに気をつけて

- 床・壁・天井・窓枠等の継目部分の目地材（または、シーリング材）をはぎ取ったり、キズ付けない
- 目地やシーリング材が切れたり、はがれている場合は、修理を依頼する
漏水の恐れ

ものをぶつけない

- ものをぶつける等、鏡や壁・照明カバーへの衝撃は避ける
表面にキズが付いたり、割れてケガをする恐れ

頭などをぶつけない

- 梁型天井や斜め天井に頭などをぶつけない
- シャワーフックに頭などをぶつけない
ケガをする恐れ

溶剤・薬品について

- シンナー等の溶剤、アルコール、アンモニア等の薬品、オイルを使用したり、排水口へ流さない
漏水、変色、ふくれ、割れ等の原因となる
- 以下の水や入浴剤は使わない
 - ・ 水道水（水道事業者が供給する上水）以外
 - ・ 硫黄系、酸（炭酸水素塩（炭酸水素ナトリウム等）、フマル酸を含む入浴剤等）・ アルカリ系の入浴剤
 - ・ 溶剤、オイル、アルコールを含む入浴剤
 - ・ 粉末で湯に溶けにくい入浴剤
 漏水、変色の恐れ
- 風呂水清浄剤は使用しない
排水栓が劣化して漏水の原因となる
- 固形、または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤を使ったり、近づけたりしない
金属やゴムが腐食、劣化して漏水の原因となる
- 化粧品、アロマオイル等の薬品が付いた場合は、すぐに水できれいに洗い流す
付着したままの状態であってと漏水や変色、割れ等の原因となる

浴室内の動作・取扱手順・位置

- 浴室は石けん液や入浴剤等ですべりやすくなっているため、ゆっくりとした動作を心がける
転んでケガをする恐れ
- 取扱説明書に書かれている手順、位置を守る
ケガ、漏水の恐れ

冬期凍結の恐れがある時期

（浴室温度が零度以下へ低下）

- 水栓、アクアフィール各々の取扱説明書および本書を参照し水抜きする（アクアフィールの場合、給湯器等に関係なく浴槽内の湯は必ず排水する）
正しく使用しないと破損や故障の原因となる
- 長期間使用しない場合は、トラップ内の水を吸い出して不凍液と入れ替える
または、ヘアキャッチャーを外してから不要になったタオル等をトラップ内に押し込んで、排水からの臭気があがってこないようにする
トラップ内の水が凍結し、トラップが破損、漏水する恐れ
- プッシュワンウェイ排水栓（内部の水）が凍結した状態で押ボタンを無理に押さない
40℃以下の湯をかけ、解凍して使用する
凍結破損により漏水する恐れ

⚠️ 注意

浴槽まわり

- 浴槽への出入りの際は足をふみ外さないように注意する
転んでケガをする恐れ
- 開いた状態の排水栓に乗るなど、荷重かかった状態で押ボタンを押さない
漏水、破損する恐れ
- 浴槽から勢いよく湯をあふれさせない
浴室外に水が漏れ、家財等をぬらす原因となる
- 市販の風呂フタは、浴槽に合ったものを選ぶ
フタが外れて、ケガやヤケドをする恐れ
- 追いだき循環口に足を乗せない
追いだき循環口が外れ、転んでケガをしたり、ヤケドをする恐れ

浴槽・カウンター・握りバー

- 浴槽上縁面、アームレスト、カウンター、握りバーに乗ったり、足をのせない
転倒してケガをする恐れ
手が届きにくい場所は、柄付スポンジを使用する
- 水栓付きのベンチカウンターでは、吐水口の上に座らない
ケガをしたり、破損する恐れ

点検口

- 点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物等を置かない、また無理な力や衝撃を加えない
火災・感電や漏水、またフタが外れ、落下してケガをする恐れ

アクアフィール

- 次の方はアクアフィールを使用しない
 - ・ 妊娠中の方
 - ・ 心臓疾患のある方
 - ・ 高血圧の方
 - ・ 泥酔者
 - ・ 睡眠薬を服用している方
 - ・ 体力の衰えている方
 - ・ 持病のある方
 身体に異常を起こす恐れ
- アクアフィールは 15 分以上使用しない
心臓に負担をかける恐れ

おそうじ浴槽

- ふろ洗浄時は、風呂フタを隙間なく閉めて浴室内に幼児やペットが入らないようにする
お湯や洗剤が飛び散り、目や口などに入る恐れ

目皿

- 目皿はガタつきのないように正しく設置して使用する
- 目皿裏面のゴムを外して使用したり、目皿に体重をかけない
足を踏み外したり、すべてで転びケガをする恐れ

ドア

- ハンドルが外れかけている場合や扉端部の部品が外れた場合は、ドアを開閉しない
浴室に閉じ込められたり、ケガをする恐れ
- 扉の周囲に手を触れたままドアを開閉しない
指をはさむ等ケガをする恐れ
特に小さなお子さまには注意する
- ドアに勢いよく水をかけたり、かけ続けたりしない
漏水の原因となる
- 入浴中や貯湯、入浴直後は浴室のドアを閉める
浴室外に湿気や水が漏れ、家財等をぬらす原因となる

窓まわり

- 窓枠に乗ったり、足をのせない
転倒してケガをする恐れ
- 窓や窓枠に勢いよく水をかけない
浴室外への漏水の原因となる

水栓

- 水栓やシャワーは、湯温を素手で確かめて使用する
高温の湯が出てヤケドをする恐れ
- 高温の湯を使用する時には、吐水口や水栓本体、シャワーホースが高温になることがある
金属部の表面に直接、肌を触れないようにする
ヤケドをする恐れ
- ハンドル操作の急閉止をしない
ウォーターハンマー（衝撃音）が発生することがある
配管から漏水し、家財等をぬらす原因となる
- 使用する前に切替ハンドルが吐水口側かシャワー側か確認する
不意に水をかぶったり、高温の湯でヤケドをする恐れ
- 水栓吐水口を強く回したり、足を乗せる等、無理な力を加えない
ケガや水栓本体、壁を損傷する恐れ
- 使用後は、温度調節ハンドルの目盛りを「40（または「・」「-」の表記）」以下に戻す
次に使用するとき、高温の湯が吐出し、ヤケドをする恐れ
- シャワーフックやシャワーを鏡や壁にぶつけない
キズや鏡が割れてケガをする恐れ

⚠️ 注意

鏡・収納

- 鏡に熱湯や冷水をかけない
急激な温度変化は鏡破損の原因となり、ケガをする恐れ
- カウンター・収納部に、割れやすいもの、こわれやすいもの、重いものを置いたり収納しない
落下してケガや破損の恐れ
- 樹脂製の収納棚にポンプタイプのボトルを載せたままポンプを押さない
割れてケガをする恐れ
- ランドリーパイプにぶら下がったり、強く引っ張らない（洗濯物の安全荷重の目安は 10kg）
ケガをする恐れ
- スライドバーを握りバー代わりに使ったり、ぶら下がる・引っ張る等無理な力を加えない
ケガや破損の恐れ
- 間仕切りユニット トール収納の収納棚に 10kg 以上のものを載せない
棚が外れてケガをする恐れ

カウンター・器具

頭やからだをぶつけない

- カウンターのカドや接合部、収納棚に身体や頭をぶつけない
ケガをしたり、収納物が落下する恐れ

シャワーヘッド・シャワーフック

- シャワーヘッド・シャワーフックに無理な力を加えない
破損してケガをする恐れ
- シャワーヘッドを落としたり、ぶつけない
シャワーヘッドにキズがつき、ケガをする恐れ

照明

- 照明の点灯中は発光部を直視し続けない
目を傷めたり、目がくらみ転倒してケガをする恐れ

換気扇・換気乾燥暖房機

- 換気扇や暖房機運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れない
感電やケガ・故障の恐れ

お願い

全体

使用用途について

- この商品は一般家庭用のため
業務用等一般家庭用以外で使用しない
寿命が著しく短くなる恐れ

入浴剤の使用について

- 入浴剤入りの湯を浴槽に入れたまま、またはカウンター、床等に付いたまま長時間放置しない
表面が変色、変質する恐れ

火を近づけないで

- タバコやキャンドル等の火気を近づけない
キズ・ヒビ割れの原因となる

化粧品(毛染め剤等)の使用について

- 浴室内で毛染め剤やマニキュア除光液を使用するときは、シート等で保護する
付着すると除去できないシミになる場合がある

ジェルステッカー・ジェリーグミは張らないで

- ジェルステッカー・ジェリーグミ等は鏡、タイル（目地を除く）、窓（ガラス面のみ）以外に張らない
色が付着して取れなくなる恐れ

吸盤付製品の使用について

- 吸盤等軟質の樹脂製商品は、樹脂部品やパネルに付けたままにしない
変色する恐れ

金属類を放置しないで

- ヘアピン・カミソリの刃等を放置しない
サビが付着して取れなくなる恐れ

ラジオの使用について

- 照明にラジオを近づけると雑音が入ることがある
雑音が入らない位置まで、ラジオを離して使用する

重いものや硬いものを落とさないで

- 重いものや硬いものを落とさない
キズの原因となる

土足で入らないで

- 浴室内に土足で入らない
床にキズがついたり、汚れる場合がある

お願い

浴槽まわり

浴槽で浸け置き洗いをしないで

- 浴槽で浸け置き洗いをしない
浴槽が変色したり、劣化する恐れ

浴槽浄化保温機について

- 浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しない
継続して使用すると浴槽表面の荒れ・退色等を著しく促進する場合があります
- 湯は温度を調節して給湯する
直接熱湯（80℃以上）を入れたり、湯を沸かしすぎると浴槽や排水金具を傷めたり、寿命を短くする原因となる

風呂フタについて

- 風呂フタに重いものを載せたり、強く押したり、ランドリーパイプ等、モノを落とさない
風呂フタがへこんだり、割れる恐れ

アクアフィールの使用について

- アクアフィール付の浴槽では、浴槽内で石けん・ボディシャンプー類を使用しない
多量の泡が発生するとともに故障の原因となる

おそうじ浴槽の使用について

- 2週間に1度以上は必ず手洗いが必要
おそうじ不要の商品ではない
- 洗剤は「花王 バスマジックリン（黄色）」を使用する
指定の洗剤以外や異物を入れない
洗淨・すすぎ不足や故障の原因となる

床・目皿

- 硬い素材の風呂イスや洗面器（金属および木製、アクリル製等）は使用しない
- 重いもの（水の入ったバケツなど）や硬いもの、鋭利なものを落とす、こする、引きずる等しない
床にキズが付いたり、表面が削れる原因となる
- 目皿を床の上に置いてお手入れする場合は、下にタオルなどを敷く
目皿と床がこすれて表面をキズ付ける原因となる

すのこ等の使用について

- すのこ、バスマット等を洗い場に敷いた後は、水洗いして壁に立てかける
そのままにしておくとかび、変色、ニオイの原因となる

お願い

排水トラップ

- 排水トラップの水（封水）が蒸発等により減少、または無くなっている場合は、排水トラップに水をためる排水トラップの水（封水）が無くなると臭気・害虫の侵入やガスにより金属・メッキ部品のサビの原因となる

ドア

ドアについて

- ハンドルに重いものを掛けない
扉やハンドルが変形・破損する恐れ
- 扉をいっぱいまで開いた状態でもたれかかったり、無理な力を加えない
アームストッパーが破損したり外れる恐れ
- ドア外タオル掛をつかんでドアを開閉しない
バーが変形・破損する恐れ

ガラスのキズに気をつけて

- ドア・窓のガラスは取扱いに注意する
ガラス表面にキズを付けた場合は修理を依頼する
特に強化ガラスの場合は時間が経過してから自然に割れることがある

片引き戸障子面材部の変形について

- 片引き戸に湯を掛けたり、浴室の内側と外側で温度差が大きい場合、障子の面材が反りパッキンと擦れて音が発生することがある（異常ではありません）
面材の反りは、時間の経過とともに元に戻る

換気扇

- 入浴後は換気扇を使用する等、浴室にこもった湿気を屋外へ排出する
ただし、常時（24時間）換気機能付の場合は、入浴後「強」運転を行い、浴室の湿気を排出してから「弱」運転にて常時換気を行う
浴室にこもった蒸気は、悪臭やカビの発生原因となる
- 換気扇を使用するときは、ドアを開けない
十分な換気ができない恐れ

シャワー・シャワーフック・握りバー・タオル掛・メタルバスケット

シャワーヘッドを浸さないで

- シャワーヘッドを浴槽・洗面器等に浸さない
配管に逆流する恐れ

重いもの・小さいものの収納

- タオル掛やシャワーフックなどに重いものを掛けない
破損する恐れ
- メタルバスケットに網目より小さいものを収納しない
落下して破損する恐れ
- 握りバー、スライドバーにシャンプーや洗剤がついたときは洗い流す
手が滑ったりシャワーフックが下がる、シャワーヘッドが落ちる恐れ

照明

- 照明のグローブやカバーに洗剤を残さない
変質・変色、焦げたような跡がつく恐れ

ヘッドレスト・クッション・マルチボード

- 洗剤や入浴剤、オイルがついたまま放置しない
変色やシワ、ふくれの原因となる
- 折り曲げたり、強くたたいたりしない
変形して取り付け不可、シワの原因となる
- 60℃以上のお湯をかけない
シワの原因となる

ベンチカウンター

- ベンチカウンターの安全荷重の目安は 100kg まで
飛び乗ったり、重いものや硬いものを落とさない
破損する恐れ

ワンポイント

開閉式換気口について

- 開閉式換気口付きドアは、換気口を開けて換気してください。
換気口を閉めたまま換気しますと、浴室内外の圧力差が大きくなり、風切り音が大きくなったり、扉が勝手に開く、または開きにくくなる場合があります。

カウンターについて

- 水栓やシャワーで勢いよくカウンター・洗面器へ吐水・散水する際は、浴槽への溢水・飛散にご注意ください。

はじめにお読みください

はじめてのご使用の前に

床・浴槽を浴室用中性洗剤とスポンジでお掃除してください。
撥水成分が残っていると、床・浴槽に水が残ることがあります。

床にキズをつけないために

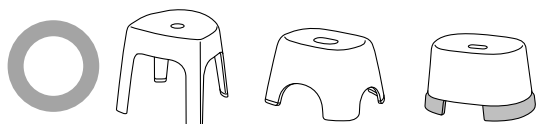
動画を確認

キレイサーモフロアを傷つけないために

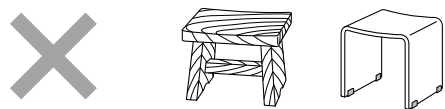


硬い素材の風呂イスは使わないでください。

おすすめの風呂イスと硬い素材の風呂イスの例



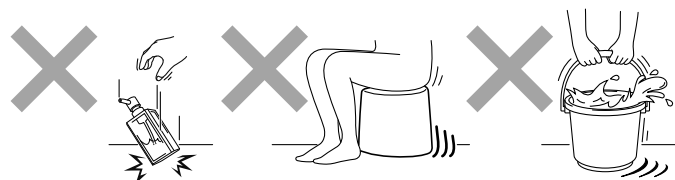
おすすめの風呂イス例



硬い素材の風呂イス例（金属・木・アクリル）

床に強い衝撃や荷重を与えないでください。

床にキズがついてしまう行為の例



硬いものを落とす

体重をかけて引きずる

重いものをひきずる

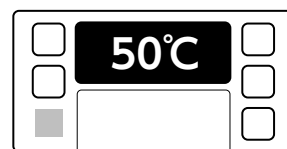
水栓の湯が希望の温度にならないときは

動画を確認

湯がぬるい場合の解決方法



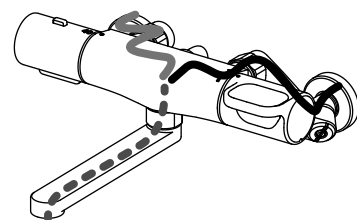
① 給湯器の設定温度を50～60℃にしてください。



サーモ水栓は、内部で水が混合される構造のため、給湯温度40℃では、40℃より低いお湯が出ます。

水栓から湯が出るしくみ

湯 ————
水 ————
混合水 - - - - -



② 水栓の温度表示を調整してください。



表示が40のときに、お湯が40℃になるよう調整します。
調整方法：P.16

※水栓の種類によっては「40」表示の部分が「・」「-」の場合があります。

補足

- 出荷時に表示を調整してありますが、ご使用地域の水圧の違いなどで、ずれることがあります。

サーモ水栓から出る湯の量を調節する

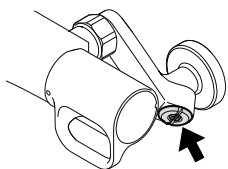
水栓から出る水や湯の量を調節できます。
また、流量を調節することで湯の温度が安定することがあります。
詳しくは水栓の取扱説明書を参照してください。

壁付サーモ水栓の場合

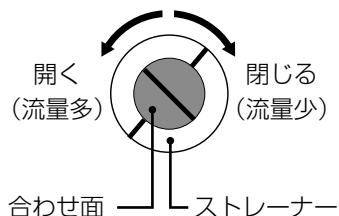
調節方法(例)

湯側と水側のそれぞれに流量調節栓がついています。

流量調節栓の位置



流量調節栓の調節方法

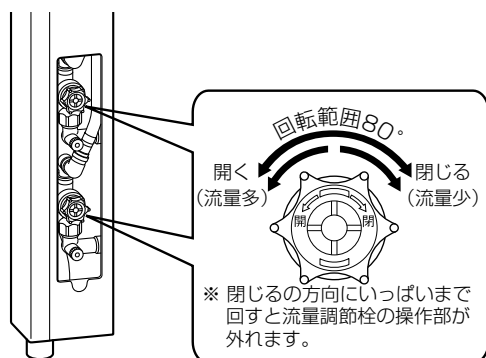


アクアタワー、アクアネオの場合

サーモ水栓には湯側と水側に流量調節栓がついていて、それぞれ流量の調節ができます。

※ 流量調節栓の回転範囲は水栓により異なります。
水栓の流量を調節することで吐水温度の不安定等が解決できる場合があります。
(詳細は P.59・60 参照)

アクアタワー、アクアネオの場合

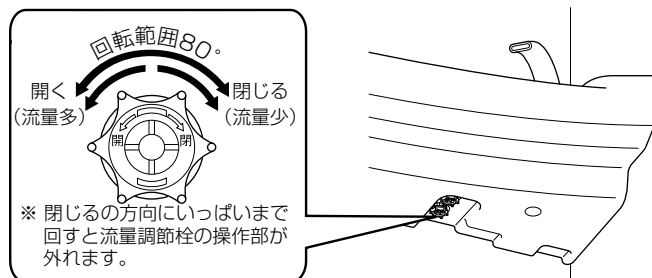


カウンター埋込プッシュ水栓の場合

サーモ水栓には湯側と水側に流量調節栓がついていて、それぞれ流量の調節ができます。

※ 流量調節栓の回転範囲は水栓により異なります。
水栓の流量を調節することで吐水温度の不安定等が解決できる場合があります。
(詳細は P.59・60 参照)

カウンター埋込プッシュ水栓の場合



止水後にシャワーから水滴が落ちるときは

動画を確認

シャワーを止めてもポタポタ水が落ちている



シャワーは、止水後も水滴が落ちてくる**ことがあります(5秒程度までなら故障ではありません)**。

シャワーの使用後は、水を切ってからシャワーフックに戻すと水滴が落ちにくくなります。
水を切るには、シャワーヘッドを下に向け振ります。

ワンポイント

- シャワーヘッドの根元から空気を取り入れるタイプは、止水後にシャワーヘッドの根元からも残留水が排水されます。着衣の場合は、衣類が濡れないようにご注意ください。

排水トラップ(パッとくるりんポイ)について

中に水がたまっている状態が正常です。水をためておくことで、臭いや害虫の侵入を防ぎます。

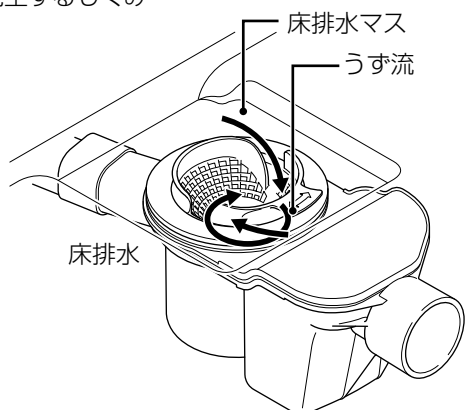
パッとくるりんポイ排水口の特徴

洗い場からの排水がヘアキャッチャー内へ流れ込む勢いで「うず流」を起こします。

<効果>

- 髪の毛やゴミをヘアキャッチャーの中央にまとめ、捨てやすくする

「うず流」が発生するしくみ



補足

- うず流の発生には洗い場での排水が必要です。
- ヘアキャッチャー内に髪の毛やゴミで目詰まりしている場合はうず流が発生しない場合があります。

お手入れのコツ

浴室は、「毎日のお手入れ」+「定期的なお手入れ」が重要です。

浴室内は、水アカ・カビ・金属石けんなど、さまざまな汚れがつきやすい環境です。汚れは放っておくと、固くガンコな汚れになってしまい、取れなくなることもあります。汚れがついたら早めに落とすことを心がけてください。

毎日のお手入れ

日々の汚れや汚れの原因を、その日のうちに落とします。

定期的なお手入れ

少し目立ってきた汚れや髪の毛などによる目詰まりを、お掃除します。

お手入れの詳細は、P.31 を参照してください。

カビ

- 種類と特徴：黒、紫、ピンクの汚れ
- 汚れやすい場所：浴室全体
- 汚れの原因
 - 次の条件がそろうと、カビが増えやすくなります。
 - 温度：20～30℃
 - 湿度：70%以上
 - 石けんカス、皮脂、ホコリなどの養分

もらいサビ

- 種類と特徴：赤茶、ザラザラした汚れ
- 汚れやすい場所：浴槽、床、カウンター
- 汚れの原因
 - ヘアピン、カミソリなどの鉄製品のサビ
 - 水道水に含まれる微量の鉄粉のサビ
 - 外部から入った鉄粉のサビ

メンテナンススケジュール

ご利用の環境によって、消耗劣化するスピードは変化します。

お客様自身で点検・交換・調整

 メーカー対応(有料)、お問い合わせ手順へ

部位	5年	10年	15年	20年
目地材 シーリング材 パッキン材	 点検・部品交換	 点検・部品交換	 点検・部品交換	
	消耗品の摩耗や劣化(切れ・はがれ)は漏水の原因となります。 長期間使用しない場合やご使用の環境によっては5年以内の交換も必要となります。			
浴室水栓 シャワー	 点検・部品交換	 点検・本体交換	 点検・部品交換	
	逆止弁・シャワーヘッド・シャワーホースなどはお客様ご自身で手配・交換することができます。 ハンドル・シャワーフック・バルブ部・温度調節カートリッジ・パッキンなどは摩耗劣化商品です。			
照明器具	 ランプ交換	 部品・本体交換	 ランプ交換	
	ランプはお客様ご自身で手配・交換することができます。 LED照明が点灯しなくなった場合、照明器具一式での交換となります。 ※お客様自身で取り外しできない照明もあります。(ダウンライトなど)			
浴槽 排水口	 ゴム栓・排水栓交換	 ゴム栓・排水栓交換	 ゴム栓・排水栓交換	
	ゴム栓、プッシュワンウェイ排水栓はお客様ご自身で手配・交換することができます。			
ドア	 ドア開閉調整	 部品・本体交換	 ドア開閉調整	
	ドアが開閉しづらい場合、お客様ご自身で調整することができます。			
換気乾燥 暖房機	 フィルター交換	 本体交換	 フィルター交換	
	各メーカー商品付属の「取扱説明書」を参照してください。			
AV機器 (TV サウンドシステム)	 点検・部品交換	 本体交換	 点検・部品交換	
	各メーカー商品付属の「取扱説明書」を参照してください。			

バスルーム買替えを検討願います。

※日常のお手入れ・点検作業は P.31 ~ 「お手入れをする」を参照し、実施をお願いいたします。

※故障の場合はすぐにご使用を中止し、修理(交換)を依頼してください。故障したままのご使用は事故に至る恐れがあります。

※他社製品については各浴室機器に同梱されている取扱説明書の連絡先にお問い合わせください。

ドアを使う

お願い

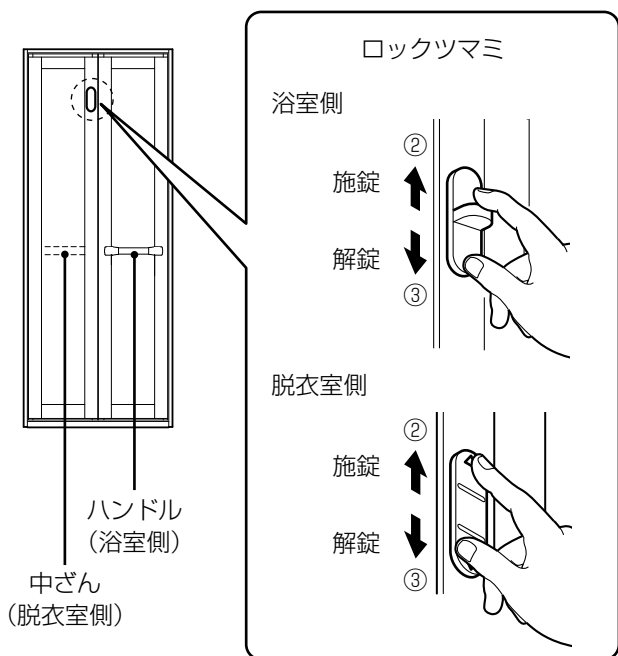
- ご使用前に、ドアを開けたままでロックが正常に作動することを確認する
正常に作動しない場合は、修理を依頼する

補足

- 小さなお子さまをお守りいただくため、入浴時以外もドアを閉めて、脱衣室側から施錠(チャイルドロック)をおすすめします。

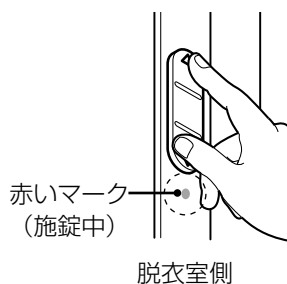
折り戸を使う

- 1 ハンドルまたは中ざんを持ってドアを開閉する
- 2 施錠するときは、ドア上部のロックツマミを上げる
- 3 解錠するときは、ドア上部のロックツマミを下げる



ワンポイント

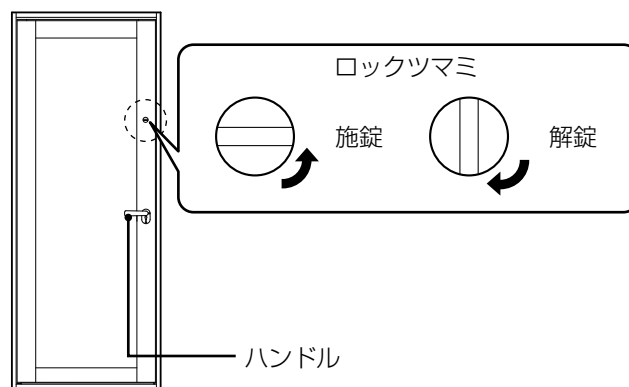
- 施錠中は脱衣室側のロックツマミの下に赤いマークが見えます。



開き戸を使う

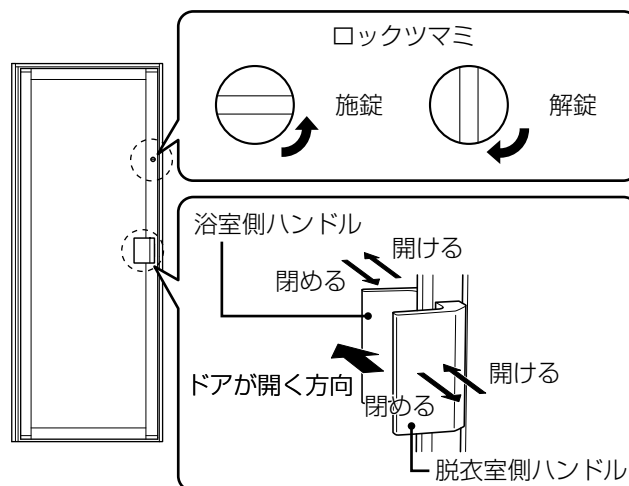
レバーハンドル(開き戸)を使う

- 1 ハンドルを下げてドアを開閉する
- 2 施錠するときは、ロックツマミを横にする
- 3 解錠するときは、ロックツマミを縦にする



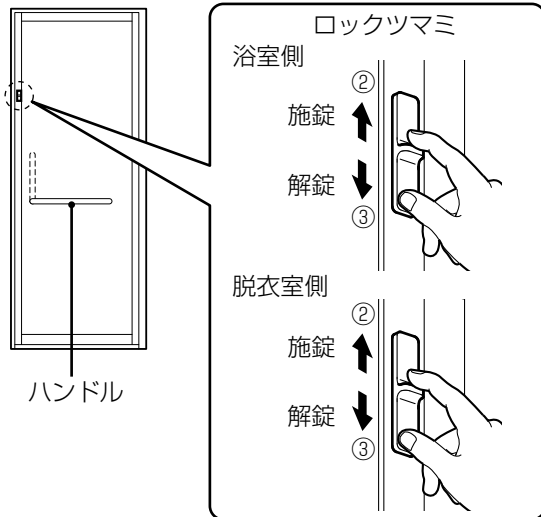
プッシュプルハンドル(開き戸)を使う

- 1 開閉方向へハンドルを押し引きしてドアを開閉する
- 2 施錠するときは、ロックツマミを横にする
- 3 解錠するときは、ロックツマミを縦にする



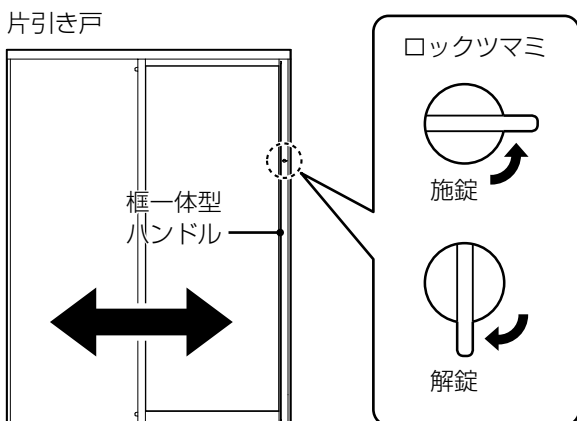
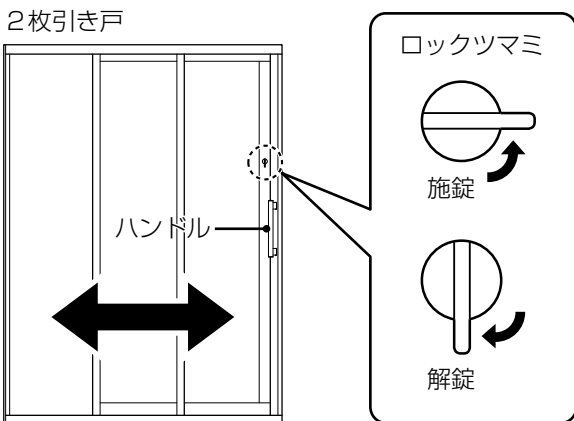
テンパー開き戸を使う

- 1 L形ハンドルを持って、ドアを押し引きして開閉する
- 2 施錠するときは、ドア上部のロックツマミを上げる
- 3 解錠するときは、ドア上部のロックツマミを下げる



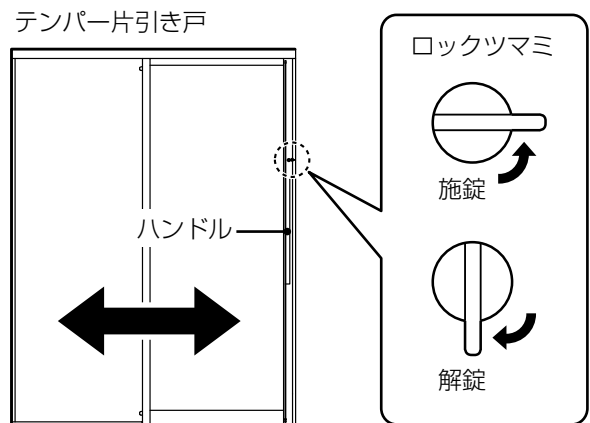
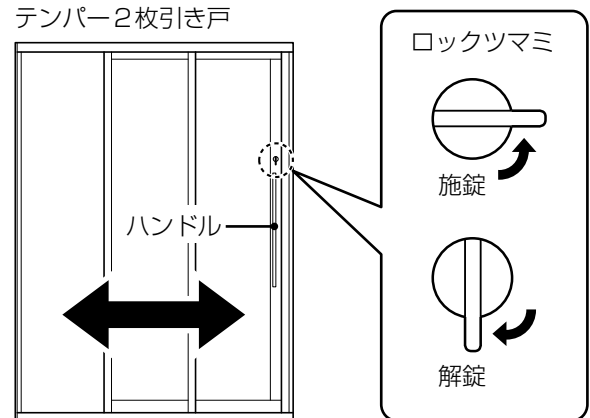
引き戸を使う

- 1 ハンドルまたは框一体型ハンドルを引いてドアを開閉する
- 2 施錠するときは、ロックツマミを横にする
- 3 解錠するときは、ロックツマミを縦にする



テンパー引き戸を使う

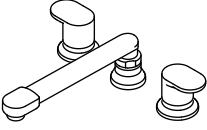
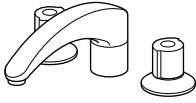

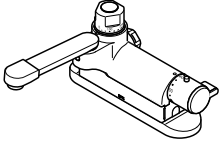
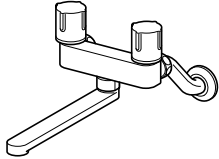
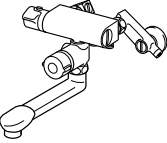
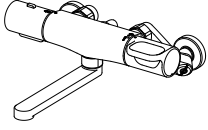
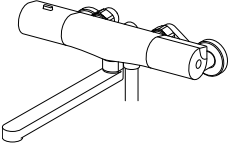
- 1 ハンドルを引いてドアを開閉する
- 2 施錠するときは、ロックツマミを横にする
- 3 解錠するときは、ロックツマミを縦にする



湯を使う

お使いの水栓を確認し、「付属の取扱説明書」[()内に番号を表示]を参照してください。

浴槽側水栓の種類

 <p>ツーハンドルデッキ水栓 (アステシア) 代表品番 BF-7093C-PU3 BF-7093C-U-PU3</p>	 <p>ツーハンドル デッキ水栓(アウゼ) 代表品番 BF-A093B-PU BF-A093B-U-PU</p>	 <p>シングルレバーデッキ水栓 代表品番 BF-HB420SX-PU □ BF-HB420SXN-PU □ (GMS-1169)</p>	 <p>デッキ定量止水サーモ水栓 代表品番 KM297JGIN3 KM297ZJGIN3 (GPU-0178)</p>	 <p>ツーハンドル壁付水栓 (クロマーレ S) 代表品番 BF-WM405(220)-PU BF-WM405N(220)-PU (GMS-1973)</p>
 <p>壁付定量止水サーモ水栓 代表品番 BF-7340T(220)-PU1 BF-7340TN(220)-PU1 (GMS-1081)</p>	 <p>壁付サーモ水栓 (クロマーレ S)吐水 220mm 代表品番 BF-WM345T(220)-PU BF-WM345TN(220)-PU (GMS-1942)</p>	 <p>壁付サーモ水栓 (OG1)吐水 220mm 代表品番 BF-WZ345T(220)-PU BF-WZ345TN(220)-PU (GMS-2071)</p>		

洗い場側水栓の種類

 <p>壁付サーモ水栓(OG1) 代表品番 BF-WZ147TX-PU BF-WZ147TX-PU/SAB BF-WZ147TNX-PU BF-WZ147TNX-PU/SAB</p>	 <p>BF-WZ147TXW-PU BF-WZ147TNXW-PU BF-WZ147TXV-PU BF-WZ147TNXV-PU (GMS-2071)</p>	 <p>プッシュ水栓 代表品番 BF-WT156TX □ -PU2/ □ □ BF-WT156TNX □ -PU2/ □ □ (GMS-2060)</p>	 <p>カウンター埋込 プッシュ水栓 代表品番 BF-WB856T □ X-PU1 BF-WB856T □ X-PU2 (GMS-1865)</p>	 <p>シャワーシステム (OG1) 代表品番 BF-WZ246TKX-PU BF-WZ246TKX-PU/SAB BF-WZ246TKNX-PU BF-WZ246TKNX-PU/SAB (GMS-2033)</p>
 <p>壁付サーモ水栓(GA2) 代表品番 BF-GA147TX □ -PU3 BF-GA147TNX □ -PU3 (GMS-2059)</p>	 <p>壁付サーモ水栓(GB2) 代表品番 BF-GB147TAX □ -PU3 BF-GB147TANX □ -PU3 (GMS-2059)</p>	 <p>アクアネオ 代表品番 BF-W11T □ □ -D □ -PU/ □ C (GMS-1449)</p>	 <p>アクアタワー 代表品番 AQT-2000C- □ -SET/ □ / □ AQT-2200C- □ -SET/ □ / □ (GMS-1976)</p>	

温度目盛りを 40 にしてもぬるい場合

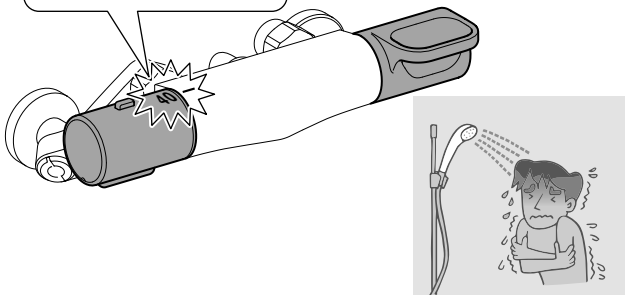
動画を確認

お湯がぬるい場合の解決方法

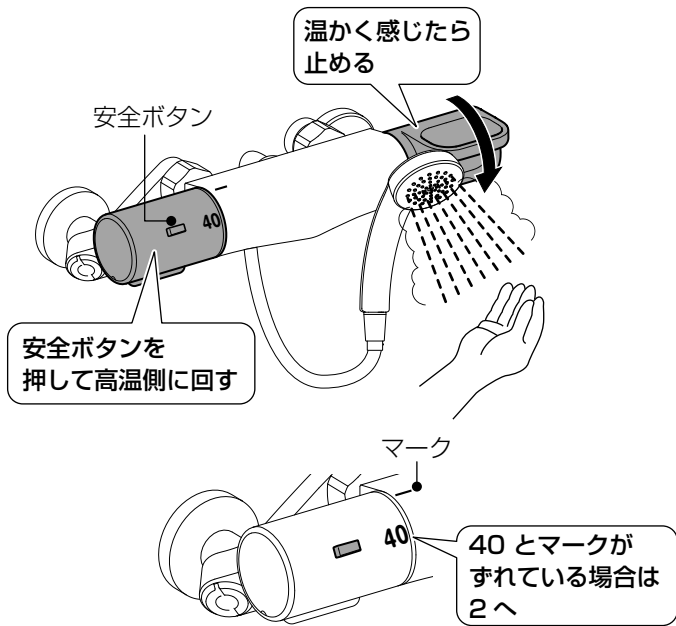


※水栓の種類によっては「40」表示の部分が「・」「-」の場合があります。

目盛りの調整ができる

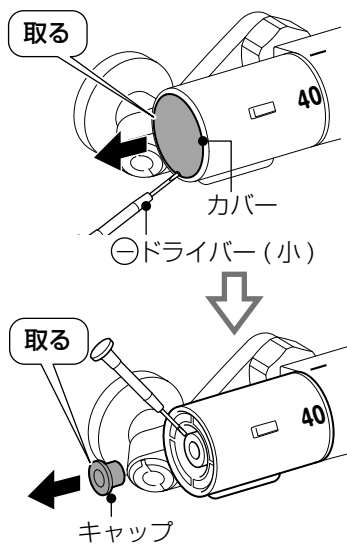


1 温かいと感じる温度 (目安 40℃) まで温度調整ハンドルを回して吐水する

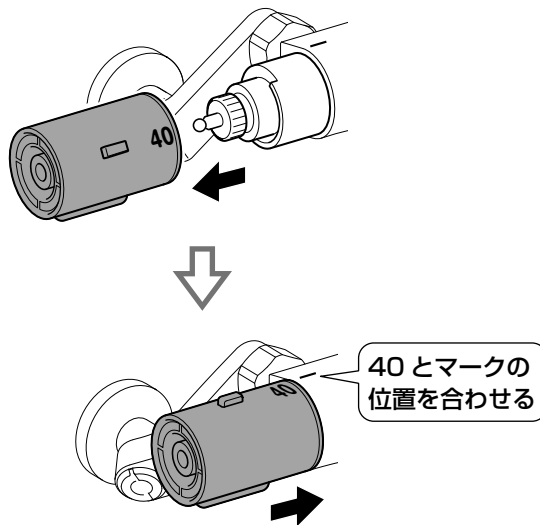


2 「40」とマークの合わせ方

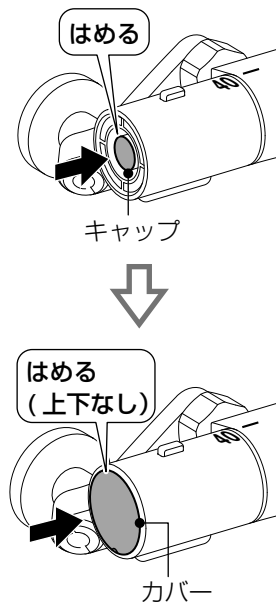
① カバーとキャップを取る



② ハンドルをまっすぐ抜き、位置を合わせてはめなおす



③ キャップとカバーを付ける



補足

- 代表的な水栓での手順のため、形状が異なる場合があります。
- 水栓の取扱説明書も参照してください。
- 温度表示は、製品の出荷時に調整してありますが、ご家庭の水圧の違いなどでずれることがあります。
- 調整できない場合は、当社にて承ります(保証期間内でも有料となります)。
お申し込み先：
TEL 0120-179-411
WEB <https://www.lixil.co.jp/support/purpose/repair.htm>

浴槽に入る

浴槽に湯をためる

こんなときは

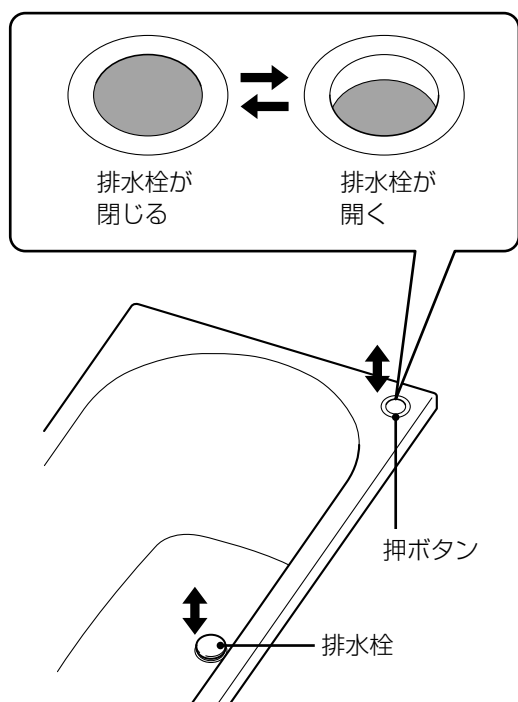
- 養生シールが張ってある場合は、はがしてから使用してください。
- 洗い場でシャンプーや洗剤を使う場合は、浴槽に湯が張られていなくても浴槽排水栓を閉めてください。洗い場の泡が浴槽へ逆流する恐れがあります。
- 浴槽排水口にゴミが詰まっていると排水が遅くなります。週に1回またはゴミが詰まったときのお手入れを参照(P.41)して、お手入れしてください。

プッシュワンウェイ排水栓を使う

お願い

- 押ボタンを勢いよく押さない
排水栓(密閉栓)や押ボタンが外れる恐れ

- 1 湯をためるときは、ボタンを押して排水栓を閉じる
- 2 排水するときは、ボタンを押して排水栓を開く

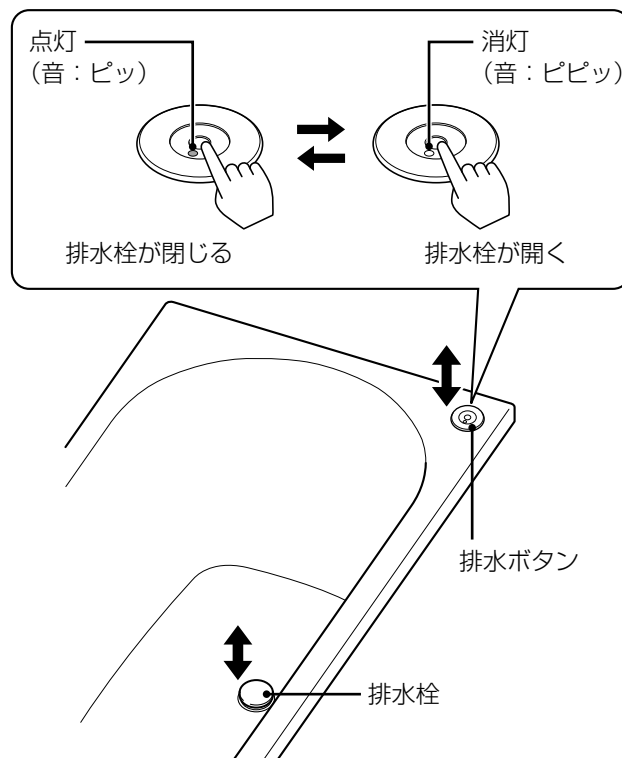


自動排水栓(おそうじ浴槽)を使う

お願い

- 排水ボタンの上に物を載せない
排水栓が意図せず開く恐れ

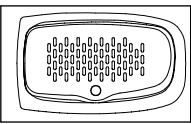
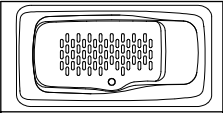
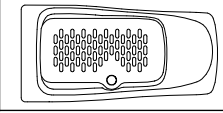
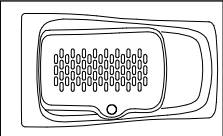
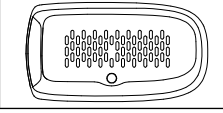
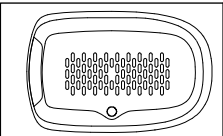
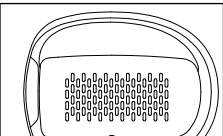
- 1 湯をためるときは、ボタンを押してランプを点灯させて排水栓を閉じる
- 2 排水するときには、ボタンを押してランプを点灯させて排水栓を開く



補足

- ふろ洗浄時には、排水ボタンの操作で排水しなくても自動で排水します。

浴槽の容量について

浴槽種類	サイズ	満水 (L)	水位 70% (L)	浴槽排水時間 (水位 70%)
ハイレスト浴槽 	1200	229	143	4分05秒
	1300	251	157	4分30秒
マルチボード浴槽 	1600	292	177	5分00秒
	1650	303	185	5分05秒
リクライニング浴槽 	1600	292	175	4分50秒
	1650	302	182	5分00秒
リクライニングワイド浴槽 	1600	344	204	5分35秒
グランフィット浴槽 	1400	261	165	4分45秒
	1600	267	170	5分00秒
	1650	279	178	5分05秒
グランフィット (ワイド)浴槽 	1600	328	207	6分05秒
グランフィット (フルワイド)浴槽 	1600	409	251	7分25秒

入浴剤使用時のご注意

入浴剤を使うときは

⚠️ 注意

- 次の入浴剤は使用しない
 - ・硫黄系、酸(炭酸系など)の入浴剤
 - ・アルカリ系の入浴剤
 - ・溶剤、オイル、アルコール、塩分を含む入浴剤
 - ・湯に溶けにくい入浴剤
 浴槽・床・カウンター表面などが変色する。パッキン、目地材やゴム部品などを傷め、漏水の原因となる

お願い

- 入浴後はすぐに浴槽内・浴室内を洗い流し、定期的に掃除する
- 次の入浴剤を使用する
 - ・中性のもの
 - ・浴槽の底が見える程度の透明感のあるもの
- 入浴剤が底にたまらないようによくかき混ぜる
- 注意書きをよく読んでから使用する。浴槽や風呂釜、機器への影響が記載されているものは使用しない
- 溶けにくい粉末の入浴剤はアクアフィールなどの機器に使用しない
- 不明な点は入浴剤メーカーに問い合わせる

風呂フタを使う

お願い

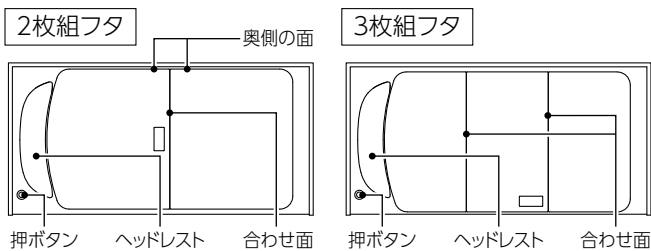
- 風呂フタを両手で持ち、ゆっくり収納する
落として破損する恐れ
- ドアに重ならないように収納する
ドアが開かなくなる恐れ

補足

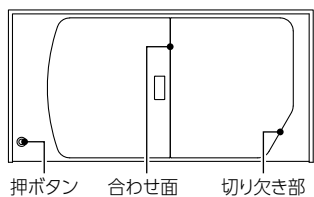
- 風呂フタはプッシュワンウェイ排水栓の押ボタンやデッキ排水栓を避けた大きさにしています。浴槽内が均等に隠れるように置いてください。
- 組フタが倒れすぎていたり、風呂フタフックに確実に差し込まれていなかったりすると、風呂フタが倒れてくる場合があります。
- 組フタフックの形状、ラベルの位置は、イラストと異なる場合があります。

組フタを閉める

ヘッドレストの形状に合わせ浴槽内が隠れるように置く



ヘッドレストがない場合



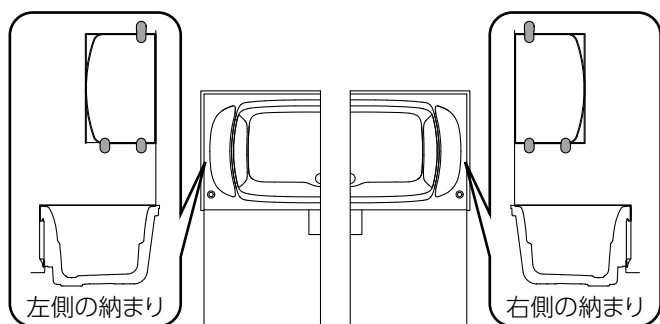
補足

- プッシュワンウェイ排水栓の押ボタンは逆についている場合があります。
- ヘッドレストがない場合も同じ置き方になります。浴槽内が均等に隠れるように置いてください。
- イラストは一例であり、切り欠きがない形状の風呂フタもあります。

組フタを収納する

補足

- 表は浴槽左側の壁にフックが設置してある場合のフタの向きを示しています。右側にフックが設置してある場合は、フタの向きは逆になります。

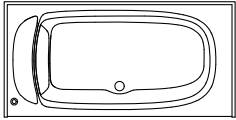

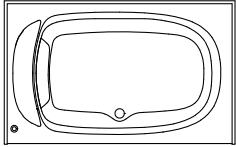

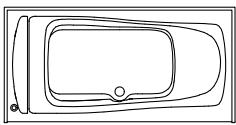
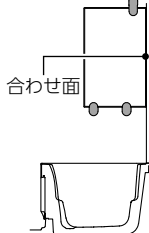
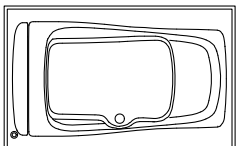
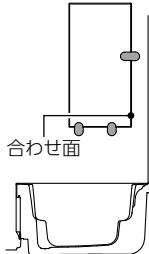
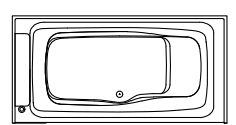



収納するときの組フタの向き

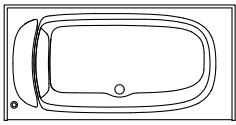
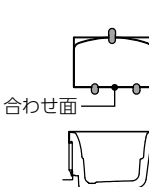

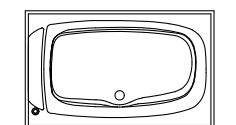
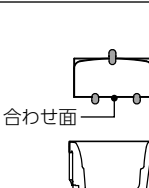
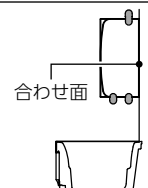
2 枚組フタの場合

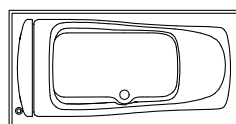
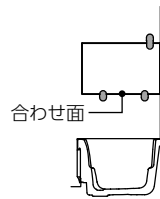
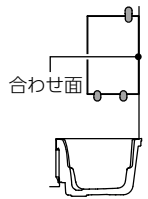
浴槽種類	横置き (合わせ面が下)	縦置き (合わせ面が縦)
グランフィット浴槽 		—
ハイレスト浴槽 		 ※ 切り欠きがある場合は切り欠きを上にする
グランフィット浴槽 (ワイド) 		—
グランフィット浴槽 (フルワイド) 		 ※ 奥側の面を上にする
リクライニング浴槽 		—
リクライニングワイド浴槽 		—
マルチボード浴槽 		

3枚組フタの場合

浴槽種類	縦置き (合わせ面が縦)
グランフィット浴槽 	 ※ 切り欠きがある場合は 切り欠きを上にする
グランフィット浴槽 (ワイド) 	 ※ 切り欠きがある場合は 切り欠きを上にする
リクライニング浴槽 	
リクライニングワイド浴槽 	
マルチボード浴槽 	

腰掛付保温フタの腰掛部以外の場合

浴槽種類	横置き (合わせ面が下)	縦置き (合わせ面が縦)
グランフィット浴槽 		
ハイレスト浴槽 		

浴槽種類	横置き (合わせ面が下)	縦置き (合わせ面が縦)
リクライニング浴槽 		

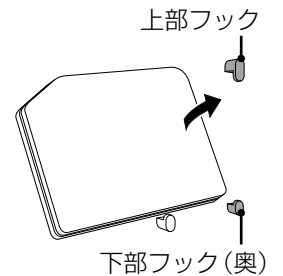
3点式組フタフックに収納する

補足

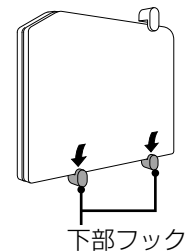
- 上部フックは横向きの場合があります。

横から差し込むことができる場合

- 1 組フタの合わせ面または奥側の面を下にして、洗い場側から組フタをスライドさせて、上部フックと、下部フック(奥)に掛ける



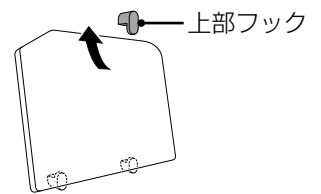
- 2 下部フックに載せる



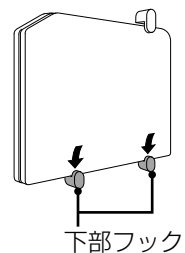
- 3 組フタがフックに引っ掛かっていることを確認する

横から差し込むことができない場合

- 1 組フタの合わせ面、または奥側の面を下にして、上部フックに差し込む



- 2 組フタを下部フックに載せる

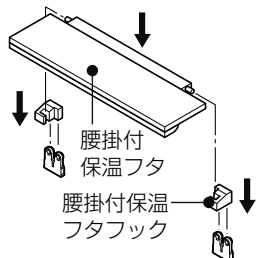


- 3 組フタがフックに引っ掛かっていることを確認する

腰掛付保温フタを使う

⚠️ 注意

- 小さなお子さまやペットを乗せたまま目を離さない
落下してケガ・溺れる恐れ
- 上に立ったり、握りバー・フラットサポートバーに足を掛けない
ケガ・破損の恐れ
- 固定して使用する
腰掛付保温フタが外れてケガをする
恐れ



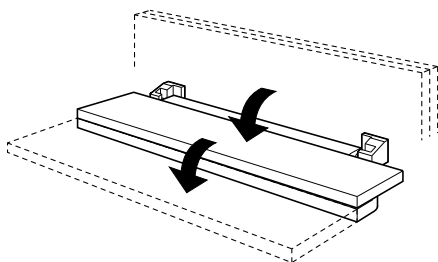
- 浴槽に取り付ける移乗台などの、他の福祉用具と併用しない
腰掛付保温フタが外れてケガの恐れ
- 洗剤や入浴剤が付いたまま使用しない
転落・ケガの恐れ

お願い

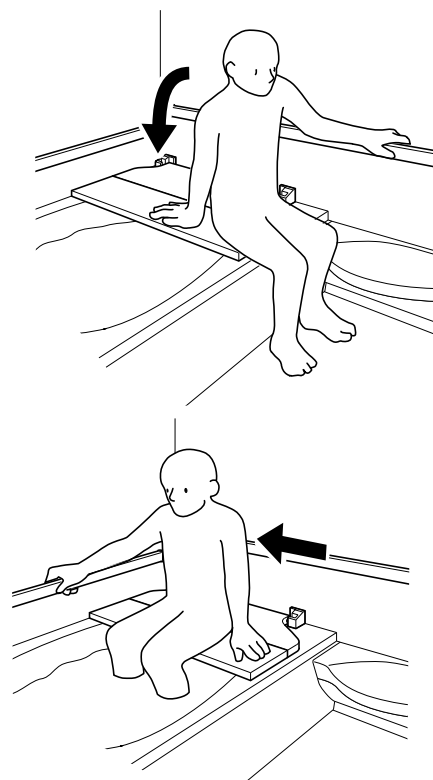
- 変形や破損を防ぐため、次のことを守る
 - ・腰掛付保温フタ以外の風呂フタに座らない
 - ・腰掛付保温フタに2人同時に座らない(安全荷重の目安は 100kg まで)

浴槽に出入りする

- 1 腰掛付保温フタを開く

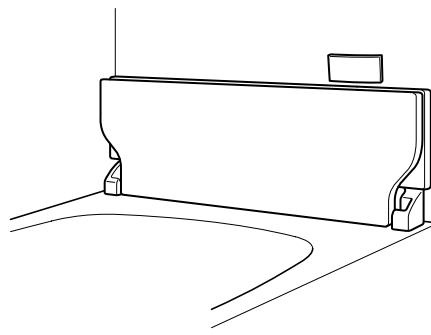


- 2 腰掛付保温フタに腰掛けて、ゆっくり出入りする

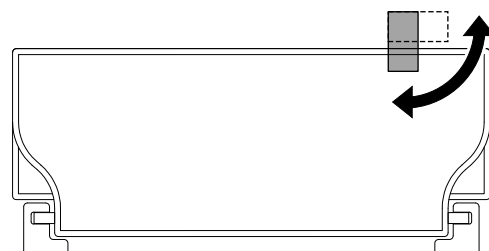


腰掛付保温フタを収納する

- 1 壁側へ2つに折りたたむ
- 2 壁側へ立て掛ける



- 3 フックを90°回し、フタを固定する
フックは90°回転するたびに止まる



補足

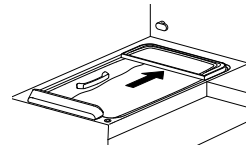
- 腰掛付保温フタのまわりに、物を置かないでください。
開閉時に倒れたり、落下したりすることがあります。

マルチボードを使う

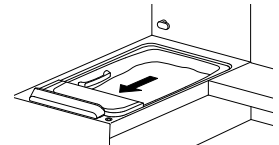
⚠️ 注意

- 小さなお子さまやペットを乗せたまま目を離さない
落下してケガ・溺れる恐れ
- 上に立ったり、握りバー・フラットサポートバーに足を掛けない
ケガ・破損の恐れ
- 浴槽に取り付ける移乗台などの、他の福祉用具と併用しない
マルチボードが外れてケガの恐れ
- 洗剤や入浴剤が付いたまま使用しない
転落・ケガの恐れ

- 腰かける場合は、クッション面を上にし、浴槽の端(背もたれ側、または足元側)へしっかり寄せた状態で使う
マルチボードが落下してケガをする恐れ



足元側へ寄せた場合

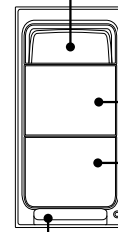


背もたれ側へ寄せた場合

お願い

- 変形や破損、変色、シワ、ふくれ、風呂フタの落下、保湿性能の低下を防ぐため、次のことを守る
 - ・マルチボード以外の風呂フタに座らない
 - ・マルチボードに2人同時に座らない(安全荷重の目安は100kgまで)
 - ・同じ場所に物を乗せない
 - ・カミソリ等の刃物を乗せない
 - ・洗剤や入浴剤、オイルがついたまま放置しない
 - ・浴槽にフタをするときは、クッション面を上に向けて使う

マルチボード
※クッション面を上にする

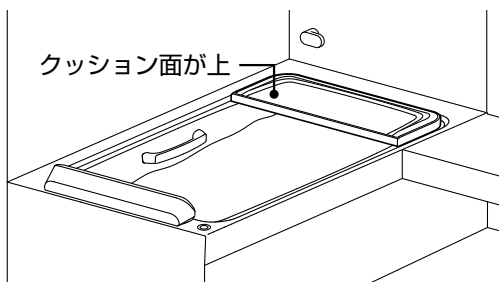


ヘッドレスト

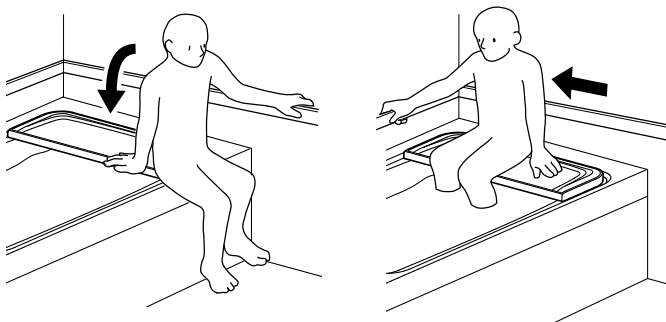
保温組フタ

浴槽に出入りする

- 1 クッション面を上にして、マルチボードを浴槽に設置する

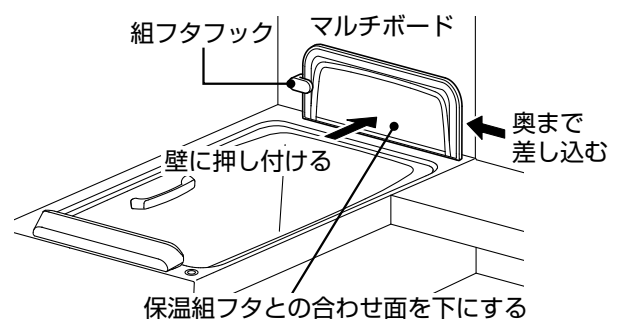


- 2 マルチボードに腰掛けて、ゆっくり出入りする



マルチボードを収納する

- 1 保温組フタとの合わせ面を下にして奥まで押し込む
- 2 壁に押し付けて組フタフックで固定する



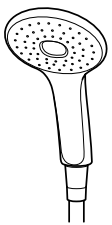
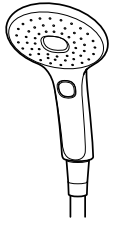
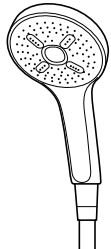

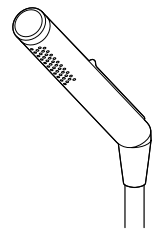
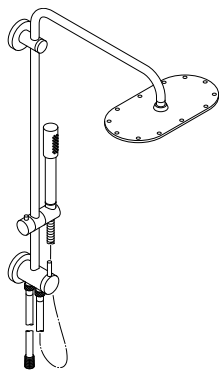

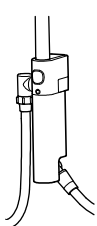
補足

- マルチボードが倒れすぎていたり、奥まで差し込まれていないとマルチボードが倒れてくることがあります。

シャワーを使う

お使いのシャワーを確認し、「付属の取扱説明書」[()内に番号を表示]を参照してください。

シャワーの種類

 <p>エコアクアシャワー 代表品番 BF-SL6BHE □ -PU/ □ BF-SL6BSE □ -PU/ □ (GMS-2013)</p>	 <p>スイッチ付 エコアクアシャワー 代表品番 BF-SL6MBHE □ -PU □ (GMS-2009)</p>	 <p>エコアクアシャワー SPA 代表品番 BF-SM6BHE □ -PU/ □ BF-SM6BSE □ -PU/ □ (GMS-2069)</p>	 <p>スイッチ付 エコアクアシャワー SPA 代表品番 BF-SM6MBHE □ -PU □ (GMS-2069)</p>	 <p>スプレーシャワー (ストレートタイプ) 代表品番 BF-SA6B □ -PU (GMS-1468)</p>
<p>シャワーシステム (ヴェリス、スクエア) 代表品番 SS-OHS- □ (オーバーヘッドシャワー) SS-SB-2 (本体) SS-HS-S (シャワーヘッド セナ) A-10839-18-PU (ホース)</p> 	<p>シャワーシステム(OG1) 代表品番 BF-WZ11-PU1 BF-WZ11-PU2 (オーバーヘッドシャワー +スライドバー)</p> 	<p>うるつや浄水 代表品番 A-10583- □ -PU (GMS-2002)</p> 		

補足

- スイッチ付エコアクアシャワー (SPA も含む) をCX・CZタイプで使用する
場合、ウォーターダンパーセット (A-11111-PU) がシャワーホースの根本
とエルボの間に取り付けます。この部材はシャワーのスイッチ使用時の衝撃
音を軽減するためのものですので、外さないでください。


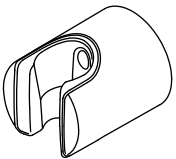
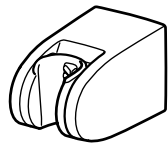
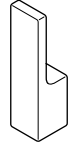
A-11111-PU部材



ウォーターダンパー

チーズ

握りバー・シャワーフックの種類

<p>握りバー</p>  <p>スライドフック付握りバー 代表品番 CKNB(7)-B-L □□□□ / □□</p>	<p>シャワーフック・シャワーホースフック</p>		
 <p>シャワーフック丸型 <メタル調> 代表品番 BF-FA30-PU</p>	 <p>角度調節式シャワーフック(角型) 代表品番 SWH (2)-B/CH</p>	 <p>シャワーホースフック 代表品番 SHH- □</p>	

シャワーシステム(OG1)を使う

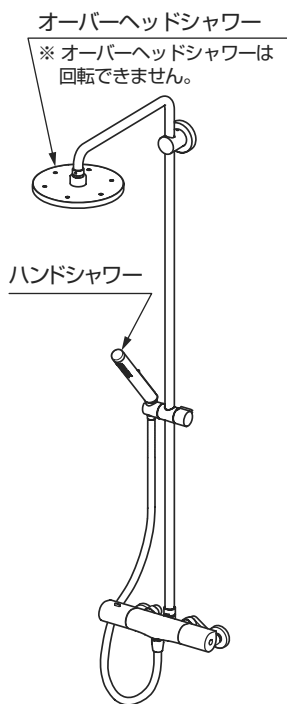
詳しくは、シャワーシステムの取扱説明書を参照してください。

⚠️ 注意

- アーム部にぶら下がったり、物を掛けるなど荷重を加えない
ケガ・破損・漏水の恐れ
- 必ずハンドシャワーで適温であることを確かめたうえで
オーバーヘッドシャワーに切り替える

お願い

- 調節をするときは無理な力を加えない
破損や漏水の恐れ
- ハンドルは締めすぎない
故障の恐れ



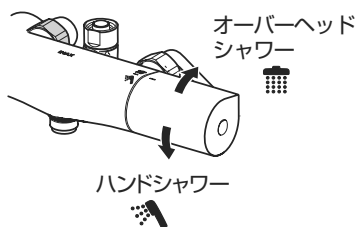
シャワーを使う

吐水と止水をする場合

水栓のシャワーハンドルで行う

シャワーを切り替える場合

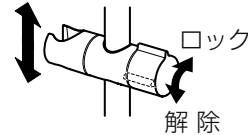
- 1 シャワーシステムのハンドルを操作し、ハンドシャワーとオーバーヘッドシャワーを切り替える



スライドフックの高さ・角度を調節する

高さを調節する場合

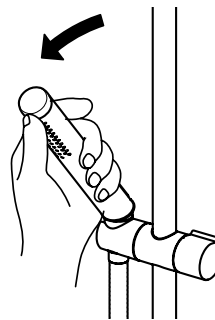
- 1 スライドフックのハンドルをゆるめ、お好みの高さに合わせて
- 2 ハンドルをしめ、スライドフックを固定する



※必ずロックを解除してからフックを上下してください。

角度を調節する場合

- 1 フックに差し込んだハンドシャワーを持ち、フックを回転させて角度を調節する



シャワーシステム(ヴェリス・スクエア)を使う

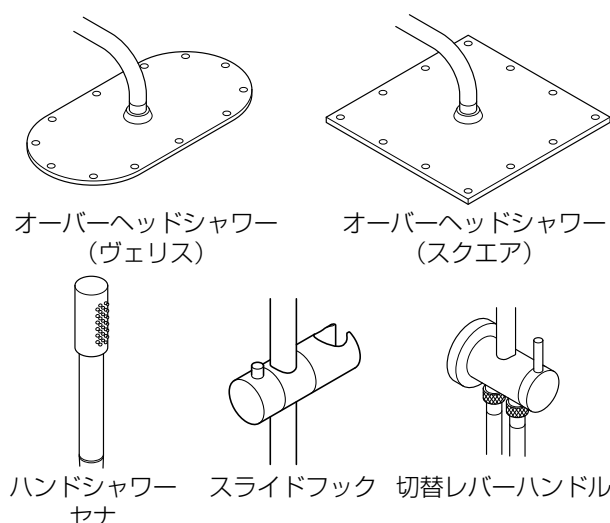
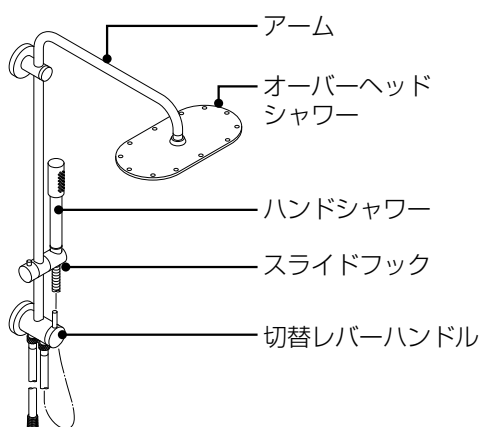
詳しくは、シャワーシステムの取扱説明書を参照してください。

⚠️ 注意

- アーム部にぶら下がったり、物を掛けるなど荷重を加えない
ケガをしたり、破損・漏水の恐れ
- 必ずハンドシャワーで適温であることを確かめたうえでオーバーヘッドシャワーに切り替える

お願い

- オーバーヘッドシャワーは水平にして使用する
- オーバーヘッドシャワーは位置によりドアと干渉する場合がある
オーバーヘッドシャワーは回転させずに扉の開閉に支障のない位置で使用する
- ご使用後は、切替レバーハンドルをハンドシャワー側にして止水する



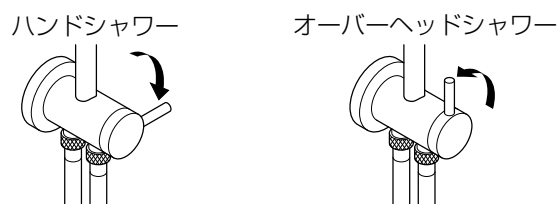
シャワーを使う

吐水と止水をする場合

水栓のシャワーハンドルで行う

シャワーを切り替える場合

- 1 シャワーシステムの切替レバーハンドルを操作し、ハンドシャワーとオーバーヘッドシャワーを切り替える



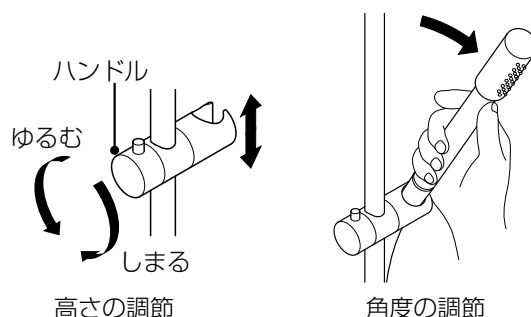
スライドフックの高さ・角度を調節する

高さを調節する場合

- 1 スライドフックのハンドルをゆるめ、お好みの高さに合わせる
- 2 ハンドルをしめ、スライドフックを固定する

角度を調節する場合

- 1 フックに差し込んだハンドシャワーを持ち、フックを回転させて角度を調節する



補足

- ハンドルの突起はフックを固定した際に壁側を向く場合があります。

シャワーの高さと角度を調節する

お願い

- シャワーフックの高さ調節の時はシャワーを外す
シャワーが落下したり、スムーズに動かない恐れ
- 握りバー・シャワーフックにシャンプーや洗剤がついたときは、すぐに洗い流す
手が滑ったり、シャワーフック・シャワーヘッドがずれることがある
- シャワーは奥まで差し込み、吐水量・シャワーフックの向きを調節して使用する
次の恐れがある
 - ・シャワーヘッドが落下する
 - ・水が浴槽に入る
 - ・シャワーヘッドの向きが変わる
- シャワーフックの高さ、左右向きは、ボタンを押しながら調節する
故障の恐れ

スライドフック付握りバーの場合

高さを調節する場合

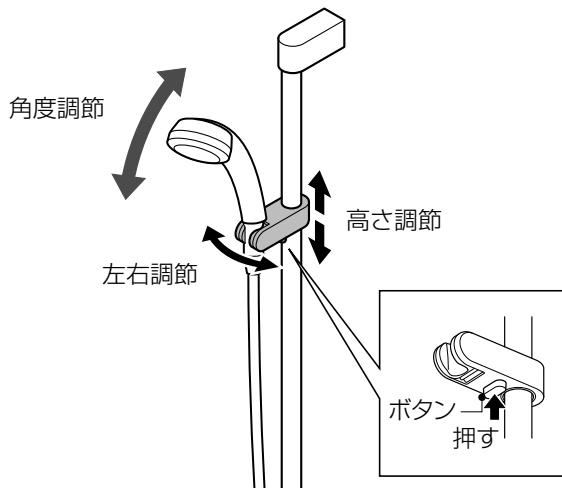
- 1 シャワーヘッドを外す
- 2 ボタンを押しながら、位置を調節する
- 3 ボタンを離す
シャワーフックが固定される
- 4 シャワーヘッドを戻す

左右を調節する場合

- 1 ボタンを押しながら、シャワーフックを左右に動かす

角度を調節する場合

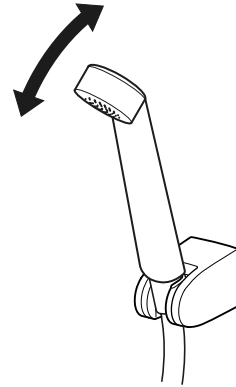
- 1 シャワーヘッドをシャワーフックに掛ける
- 2 シャワーヘッドを前後に動かす



角度調節式シャワーフック(角型)の場合

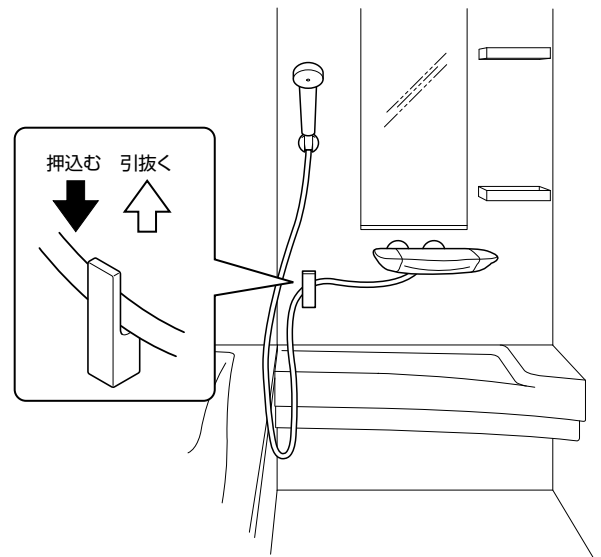
角度を調節する場合

- 1 シャワーヘッドをシャワーフックに掛ける
- 2 シャワーヘッドを前後に調節する



シャワーホースを固定する

- 1 シャワーホースフックにホースを押し込む



ランドリーパイプを使う

注意

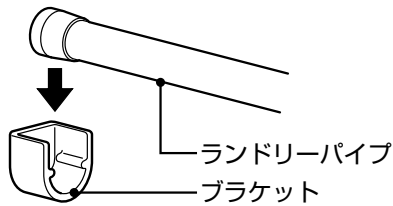
- ぶら下がったり、強く引っ張らない
ケガをする恐れ
洗濯物の安全荷重の目安は 10kg まで
- ランドリーパイプの取り外しはお子さまだけで操作させない
- ランドリーパイプ収納から取り出す際は、ブラケットにささったまま無理に引き出さない
- 用途以外の使い方をしない
- ランドリーパイプ収納下部ブラケットのゴムカバーを外したまま使用しない
ランドリーパイプ及び、ランドリーパイプ収納が破損し、ケガをする恐れ

お願い

- 上部ブラケットの間仕切りのゴムカバーは外さない

ランドリーパイプの取り付け方

ランドリーパイプを、浴室の壁にあるブラケットに確実にはめ込んでください。



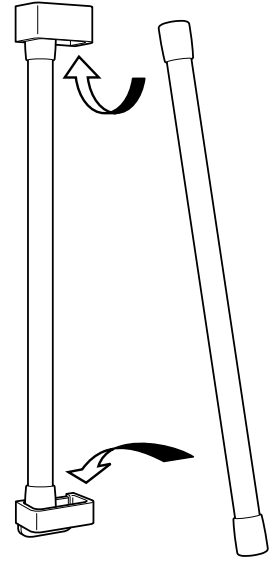
ランドリーパイプを収納する・取り出す

収納する場合

- 1 正面より上のブラケットへランドリーパイプ上部を挿入する
- 2 ランドリーパイプ下部を下側のブラケットに置く

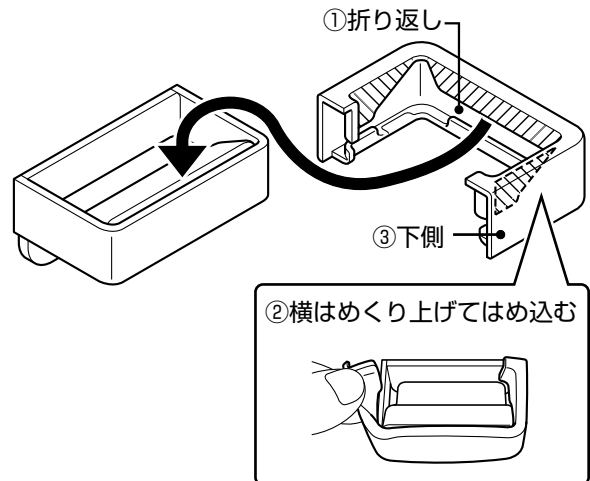
取り出す場合

- 1 ランドリーパイプを持ち上げ、下部を下側のブラケットから手前へ出す
- 2 ランドリーパイプを斜めにしながら上部を上側のブラケットから外す



ワンポイント

- ランドリーパイプ収納下部ブラケットのゴムカバーを外した場合は、以下の手順で取り付けます。
 - ① ゴムカバーの折り返しをブラケット前寄りの溝に差し込み、ブラケットを包み込むように被せます。
 - ② 横側は少しずつめくり上げるようにしてブラケット側面に被せます。
 - ③ ゴムカバーの下側を少しめくり上げるようにしてカバー下側をかぶせ、ブラケットになじませます。

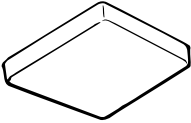
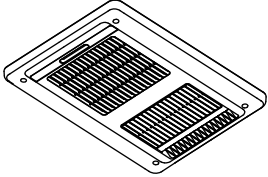
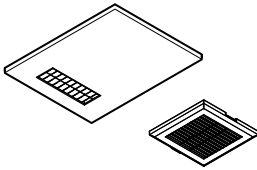
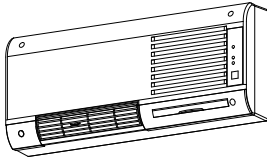
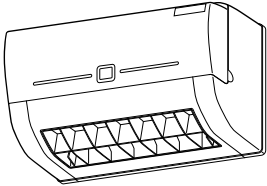


換気扇・暖房機を使う

使い方

お使いの換気扇・換気乾燥暖房機を確認し、「付属の取扱説明書」[()内に番号を表示]を参照してください。
当社製以外の換気扇、換気乾燥暖房機の場合もあります。

換気扇・暖房機の種類

 <p>天井換気扇 代表品番 UF-27A (GPU-0350)</p> <p>常時換気機能付天井換気扇 代表品番 UF-28A (GPU-0350)</p>	 <p>常時換気機能付 電気式換気乾燥暖房機 代表品番 UFD-112A、UFD-212A (GPU-0496)</p> <p>UFD-112PA、UFD-212PA (GPU-0497)</p> <p>UFD-112PWA、UFD-212PWA (GPU-0527)</p>	 <p>常時換気機能付 換気乾燥暖房機(2室換気) 代表品番 V-142BZLT2-LX (GPU-0520)</p> <p>常時換気機能付 換気乾燥暖房機(3室換気) 代表品番 V-143BZLT2-LX (GPU-0520)</p>	 <p>100V 洗面室暖房機 代表品番 SH-3A (GPU-0269)</p> <p>SH-4A (GPU-0528)</p>
 <p>200V 洗面室暖房機 代表品番 WD-240DK-LX (GPU-0418)</p>			

開閉式換気口を開閉する

開閉式換気口の位置は、お使いのドアを確認してください。

ワンポイント

- 開閉式換気口を閉めたまま、換気運転をしないでください。
空気を十分に取り入れることができず、風きり音が大きくなる、ドアが開く、開閉が重くなったりします。

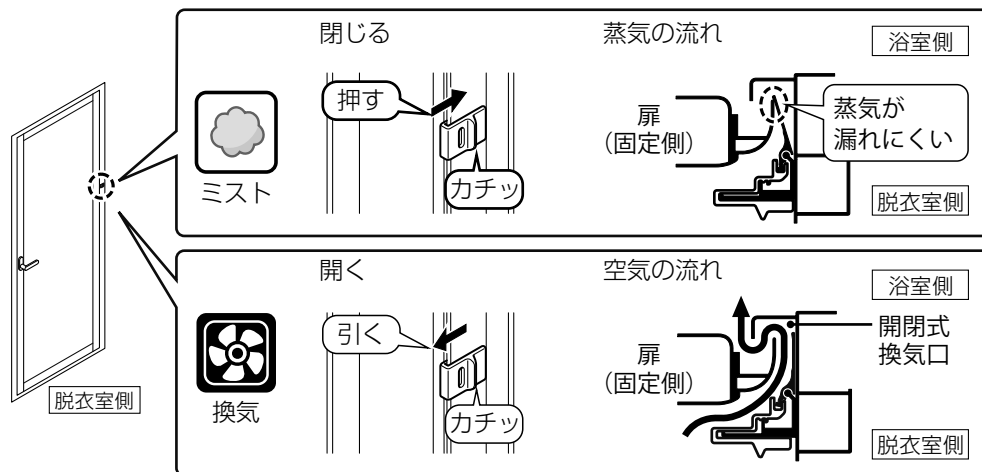
補足

- 開閉式換気口付きのドアは、開閉式換気口を閉じることで蒸気が漏れにくくなります。

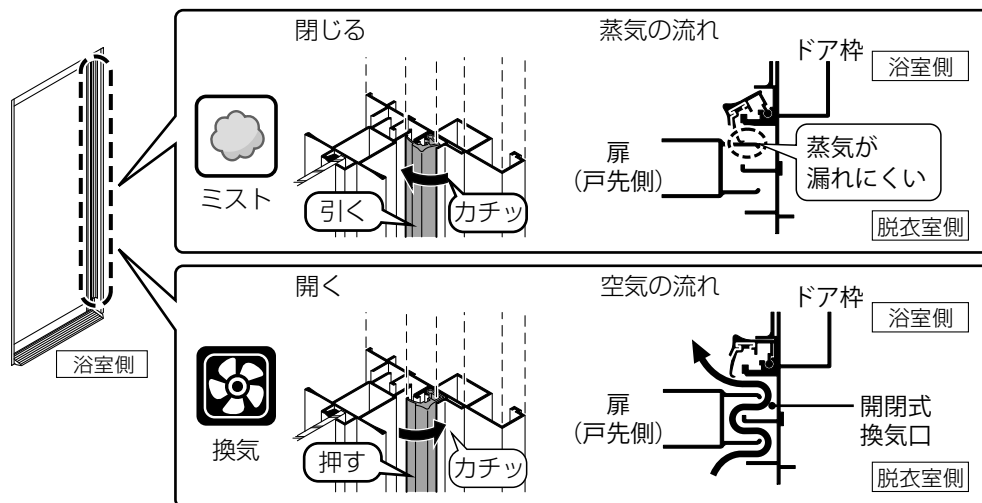
浴室を換気する場合

ミスト機能を使い終わった後などは、開閉式換気口を開いて浴室を換気、乾燥させる

折り戸・開き戸の開閉式換気口を使う



引き戸の開閉式換気口を使う



浴室の換気が上手くいかないときは

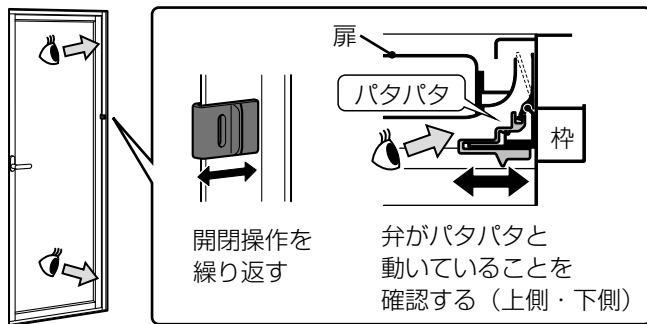
次の状態が続く場合は、開閉式換気口の弁が動いているか確認する

- ・ 開閉式換気口を開けても、浴室内の乾きが遅い
- ・ 開閉式換気口を開けても、風切り音が続く
- ・ 開閉式換気口を閉じても、脱衣室側への蒸気の漏れが減らないと感じる

開閉式換気口の弁の動きの確認方法

折り戸、開き戸の場合(下記は開き戸の場合)

開閉操作を繰り返し、弁が動いていることを上側と下側で確認する



脱衣室側

2枚引き戸、片引き戸の場合

次のようになっているか確認する

- ・ 開閉式換気口を閉じたときに、開閉式換気口のパッキンが扉に密着している
- ・ 開閉式換気口を開けたときに、開閉式換気口のパッキンが扉から離れている

こんなときは

- 開閉操作をしても弁やパッキンが正しく動作しない場合は、LIXIL 修理受付センターへご連絡をお願いいたします。確認方法は、P.79 を参照してください。



お手入れ動画のご案内

- ※ 1 通信料はお客様のご負担となります。
- ※ 2 携帯電話の機種によっては、動画を再生できない場合があります。

お手入れ方法の動画一覧(スパージュ以外も含む)は右の二次元コードが下記の URL からアクセスしてください。

https://www.lixil.co.jp/support/clean/bathroom_movie.htm

各アイテムに応じた動画の確認は、本編内に掲載の二次元コードからのアクセスが便利です。



お手入れ上のご注意

警告

- 塩素系の洗剤、洗淨剤と酸性タイプの洗剤、洗淨剤を混ぜて使用しない
有害な塩素ガスが発生する（同時使用および前後の使用でも塩素ガスが発生する）
- カビ取り剤を使用する時は
 - ・ 注意書きを読み正しく使用する
 - ・ マスク、ゴム手袋、保護メガネを着用し、窓を開けるか、換気扇を回す
 - ・ 肩より高い場所に直接スプレーしない。また、顔や服に飛沫がかからないように注意する
 - ・ 長時間放置せず、洗剤をしっかりと洗い流す
変色や変質、サビ、ゴム部品が劣化する恐れ

注意

- 洗剤・道具の注意書きをよく読み使用する
- お手入れのときはゴム手袋等で保護する
突起部分やすき間等でケガをする恐れ
- 目地やシーリング材を硬いものでこすらない
切れたり、はがれて漏水する恐れ
- スチーム洗淨機・高圧洗淨機は使用しない
漏水や割れ、変色の原因となる

お願い

- 洗剤を使用するときは
 - ・ 溶剤、薬品類等「使ってはいけないもの」(P.34)に記載のあるものは使わない
 - ・ 使用後は水でよく洗い流すか、拭き取る
 - ・ 事前に目立たないところで変色等ないことを確認の上、使用する
メッキがはがれたり、サビ、変色・変質の恐れ
- 浴室用クリームクレンザーは常用しない
キズが付いたり、光沢がなくなることがある
(システムバスルームを解体しないと浴槽の交換ができない。浴槽の交換には高額な費用がかかる)
- 取り除いたゴミを排水管へ流さない
- ヘアキャッチャー・排水コアはセットして使用する
排水管が詰まる恐れ
- 黒色等濃色の部位、部品について
 - ・ 水アカ等の汚れが目立ちやすかったり、逆に見落とすやすくなることがある
 - ・ キズが目立ちやすいので力を入れてこすらない
- 風呂釜洗淨剤は、使用している給湯器に適したものを使用する
- ゴシゴシ強くこすらない
キズやメッキ剥がれの恐れ

お願い

キレイ鏡について

- キレイ鏡は汚れを取りやすくしてあるが、汚れない鏡ではないので、定期的に掃除する
以下のような場合、防汚効果が失われる
 - ・ 長期間汚れを放置
 - ・ 浴室用クリームクレンザーを使用した場合
 - ・ 酸性・アルカリ性（カビ取り剤等）の洗剤が付いた場合（なるべくつかないようにして付いてしまったときは直ぐ洗い流す）
- 上記以外にも、経年とともに防汚効果は徐々に低下する
効果が低下してきた場合はメンテナンスキットを使用する（そのままでも通常の鏡として使用可能）
- キレイ鏡は湯気によるくもりを防止する鏡ではないので、湯をかけて鏡を温めて使用する

ワンポイント

重曹・クエン酸について

- 重曹や酢（クエン酸）は注意してお使いください
雑誌等で環境にやさしい洗剤として紹介されている重曹や酢（クエン酸）は、浴室を傷めてしまうことがあるので、使うときはご注意ください。

ココに注意

- お手入れの注意に従ってください。
- 重曹は素手で扱うと皮膚に刺激を受けることがあります。

ステンレスはサビない？

- ステンレスが鉄等に比べてサビにくい理由は、表面に酸化皮膜形成され保護しているからです。そのため、この酸化皮膜が保てないような環境（塩素系のカビ取り剤の放置やもらいサビの放置等）では、ステンレスといえどもサビてしまいます。カビ取り剤は長時間放置したり、洗い残しがないようにし、もらいサビも見つけたら早めに落とすようにしましょう。（もらいサビ：P.36 参照）

こんなときは

- 銀イオンを発生させる給湯器をお使いになりますと、浴槽等が黒ずむことがあります。黒ずみのお手入れ方法は給湯器の販売元へお問い合わせください。ただし、ご使用を控えていただきたい洗剤、道具もあります。試される前に本書を確認ください。

お手入れの用意

少しでも楽にお手入れしたい方は、おすすめ便利グッズもお試しく下さい。また、使ってはいけない洗剤・道具もあるため注意してください。







LIXIL オンラインショップでも、お手入れに便利なグッズを購入いただけます。

<https://www.care-goods.lixil-online.com/bath/>








お手入れ道具



補足

- ドアの種類や仕様によってはゴムヘラ、化学ぞうきんを使う場合があります。(やわらかい布で代用できます。)


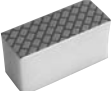

	説明	大きな、やわらかいスポンジ（ウレタンフォーム製など）がおすすめです
	使う場所	<ul style="list-style-type: none"> ・浴槽 ・エプロン ・風呂フタ ・腰掛付保温フタ ・壁 ・床 ・排水トラップ内部 ・鏡 ・収納部 ・カウンター ・水栓 ・ヘッドレスト
	説明	柄のついたスポンジは、天井など高いところのお掃除に便利です
	使う場所	・天井 ・壁上部など手の届かない場所
	説明	ぞうきん、使い古したタオル・Tシャツなど
	使う場所	<ul style="list-style-type: none"> ・握りバー ・シャワーフック ・タオル掛 ・収納部 ・ドア ・照明カバー ・換気扇 ・暖房機フロントカバー ・リモコン
	説明	使い古しの毛先が広がっているものを使用してください
	使う場所	<ul style="list-style-type: none"> ・追いだき口カバー ・風呂フタ ・浴槽機器 ・排水口ヘアキャッチャー ・排水トラップ内部 ・水栓ストレーナー、整流口 ・シャワー散水板 ・ヘッドレスト ・ドア
	説明	先割れ加工（樹脂製の毛先を細く裂いた状態）のブラシを使用してください 「先割れ」の表示や、毛先の状態を目安にしてください
	使う場所	・床
	説明	中に綿素材の手袋をして、ゴム手袋をすると肌荒れ防止になります
	使う場所	<ul style="list-style-type: none"> ・換気扇本体 ・カビ取り剤使用時 ・その他洗剤使用時

洗剤


<p>浴室用中性洗剤</p>  <p>※写真は2021年1月時点の情報</p>	<p>浴室の汚れに強い成分が配合されています。</p> <p><洗剤（例）> バスマジックリン泡立ちスプレー（花王）</p> <p><注意></p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用後は十分に洗い流す ・変色・シミ・割れの原因 ・濃縮タイプの洗剤は、原液のまま使わない
<p>浴室用 クリームクレンザー</p>  <p>※写真は2021年1月時点の情報</p>	<p>微粒子の研磨剤が入ったクリーム状の洗剤です。</p> <p><洗剤（例）> クリームクレンザージフ・ バスクリーナー（ユニリーバ）、 おふろのルックみがき洗い（ライオン）</p> <p><注意></p> <ul style="list-style-type: none"> ・こすりすぎない ・キズ・ツヤが出すぎる原因
<p>カビ取り剤</p>  <p>※写真は2021年1月時点の情報</p>	<p>カビを分解して取り除きます。</p> <p><洗剤（例）> カビキラー（ジョンソン）</p> <p><注意></p> <ul style="list-style-type: none"> ・長時間放置しない ・使用後は十分に洗い流す ・変色・変質・サビ・ゴムの劣化の原因
<p>風呂釜洗浄剤</p>  <p>※写真は2021年1月時点の情報</p>	<p>発泡する泡で、風呂釜や配管内部の汚れを落とします。</p> <p><洗剤（例）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・LIXILの配管洗浄剤はこちら  ・ジャバく1つ穴用（ジョンソン） <p><注意></p> <p>一箇所に固まらないように浴槽へ投入する</p>
<p>還元型漂白剤</p>  <p>※写真は2021年1月時点の情報</p>	<p>鉄成分が酸化してできたサビやもらいサビ（P.36参照）から、酸素を奪い還元することで汚れを落とします。</p> <p>※[ハイドロハイター]は衣料用で、本来の用途ではありませんのでご注意ください。 ※においがありますので、換気をしてください。 ※事前に目立たない部分で変色等がないか確認の上ご使用ください。</p> <p><洗剤（例）> ハイドロハイター（花王）</p>
<p>重曹</p> 	<p>酸性の汚れを中和して落とします。</p> <p><注意></p> <ul style="list-style-type: none"> ・浴槽、床、アルミ、メッキ、キレイ鏡には使用しない ・長時間放置しない ・使用後は十分に洗い流す ・変色・サビの原因

<p>酢・クエン酸</p> 	<p>アルカリ性の汚れを中和して落とします。</p> <p><注意></p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂糖やみりんを含んだ酢、果実酢は使用しない ・浴槽、床、アルミ、メッキ、キレイ鏡には使用しない ・長時間放置しない ・使用後は十分に洗い流す <p>変色・サビの原因</p>
<p>浴室用弱酸性洗剤</p> 	<p>アルカリ性の汚れを中和して落とします。</p> <p><注意></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘッドレストのみに使用する ・他の浴室部材に使用しない ・洗剤に表示してあるご使用上の注意をよく読み使用する ・事前に目立たない部分で変色等がないか確認の上で使用する ・常用しない ・長時間放置しない ・使用後はすぐに、十分洗い流す <p>変色、劣化、サビの原因</p>

おすすめ便利グッズ(道具)

	<p>メラミンフォーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水を含ませて、こすります。 ・道具の注意書きをよく読み、使用してください。 ・こすりすぎるとキズが付いたり、ツヤが出ることがあります。 ・水栓の印字部分は消える恐れがあるので使用しないでください。 ・カウンター、エプロンや収納棚等、木目柄付や光沢のある樹脂製部品、キレイ鏡には使用しないでください。
	<p>鏡の水アカ用ダイヤモンドパッド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水を付けながら少しずつこすってください。 ・強くこするとキズが付くことがあります。 ・キレイ鏡には使用しないでください。
	<p>水切りワイパー・高吸水タオル、高吸水スポンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水分を素早く取り除くことができます。

おすすめ便利グッズ(洗剤)

 <p>※写真は2021年1月時点の情報</p>	<p>スーパークリーナー万能 Jr くん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固形の植物性中性クリーナーです。 ・こびり付いた汚れや、もらいサビにも効果があります。 ・強くこするとキズが付く場合があります。
---	--

使ってはいけないもの

キズ、変色、シミを発生させる原因となるため、次のものは使用しないでください。

洗剤、薬品、溶剤

- 粉末クレンザー、磨き粉など、研磨力の強いもの
- ラッカー、シンナーなどの溶剤
- アルコール、塩酸、アンモニア、苛性ソーダなどの薬品
- アルコール、塩酸、アンモニア、苛性ソーダを含む洗剤、洗浄剤
- 「酸性」の洗剤
- 「アルカリ性」の洗剤（カビ取り剤を除く）
- オレンジオイル配合の洗剤（樹脂部分以外へは使用できません）
- 風呂水清浄剤

補足

弱酸性・弱アルカリ性の洗剤

- 使用できますが、浴槽、床、金属、メッキ部品が変色、劣化、剥がれたり、金属がサビることがあります。
- 事前に目立たないところで変色がないかを確認し、使用してください。
- 長時間放置しないでください。
- キレイ鏡は防汚性能が落ちるので使用しないでください。

お手入れ道具

- 硬いスポンジ（金属タワシ、ナイロンタワシなど）
- 毛先の硬いブラシ

浴室用洗剤の使い方

浴室用中性洗剤で洗う

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う

- 1 浴室用中性洗剤をかけて2～3分おく
- 2 スポンジで洗う
- 3 シャワーで洗い流す
- 4 やわらかい布で水を拭き取る



薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く

- 1 浴室用中性洗剤を適量に薄める
- 2 やわらかい布に含ませて拭く
- 3 シャワーで洗い流す、または、湿らせた布で拭き取る
- 4 やわらかい布で水を拭き取る



浴室用クリームクレンザーで洗う

- 1 スポンジに浴室用クリームクレンザーを付けて、こすり落とす
強くこすらず4～5回磨いて水をかける
これを繰り返して少しずつ汚れを落とす
- 2 シャワーで洗い流す
- 3 やわらかい布で水を拭き取る



カビ取り剤を使う

カビを落とすために使用する
また、次の点に気をつけて正しく使用する

- 注意書きをよく読む
- マスク、ゴム手袋、保護メガネを着用し、窓を開けるか換気扇を回す
- 肩より高い場所には、カビ取り剤を直接スプレーしない
- 長時間放置したり、洗剤を残さない

ワンポイント

- カビ取り剤は浴室が乾燥しているときに使用すると効果的です。



汚れの種類に合わせたお手入れ

汚れの種類によってお手入れ方法が異なります。汚れを確認して、適切なお手入れをしてください。放っておくと取れなくなる汚れもあるため、気が付いたら早めに落としましょう。

もらいサビ

動画を確認

浴槽・床にサビがついた場合のお手入れ方法



お願い

- サンドペーパーなどの研磨材を使用しない
表面が荒れて、細部に汚れやカビが入り込み、汚れが落ちにくくなる

汚れの種類と特徴

汚れの色： 赤茶

汚れの特徴： ザラザラした汚れ

汚れやすい場所

床、浴槽まわり、カウンター、収納 等

汚れの原因

- ・ ヘアピン、カミソリなどの鉄製品のサビ
- ・ 水道水に含まれる鉄粉のサビ
- ・ 外部から入った鉄粉のサビ

用意するもの



お手入れ

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.35 参照)

還元型漂白剤を使う場合

(浴室用クリームクレンザーで落ちない場合)

- 1 汚れに 60° 程度の湯をかけて温める
- 2 還元型漂白剤を熱めの湯 (約 70℃) でペースト状にして汚れにつける
- 3 15 ~ 20 分おいて水で湿らせた布で拭き取り、水できれいに洗い流す



LIXIL ストアでも、もらいサビのお手入れに使える洗浄剤を取り扱っています。
詳しくはこちら



金属石けん

汚れの種類と特徴

汚れの色： 白 灰 青緑

汚れの特徴：

ザラついた汚れ、固い汚れ、粘り気のある汚れ

汚れやすい場所

床、浴槽まわり、ドア、鏡、カウンター、シャワーフック 等

汚れの原因

- ・ 水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムと、石けん成分が結びついた汚れ (カルシウム石けん)
- ・ 水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムと、皮脂が結びついた汚れ (マグネシウム石けん)
- ・ 水道水に含まれる銅イオンと、石けん成分や皮脂が結びついた汚れ (銅石けん)

補足

- 銅イオンは、新築当初など、銅管が新しいときに溶け出しやすいですが、数か月程度でおさまります。ただし、水質によっては長引くこともあります。

お手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



浴室用中性洗剤で汚れが落ちない場合は、浴室用クリームクレンザーを使用する

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



お願い

- 浴室用クリームクレンザーを使う場合は、こすりすぎないように注意する
キズがついたり、ツヤが出すぎることがある
特に、樹脂製部品やアルミ製部品は、キズがついたり、光沢がなくなりやすい

カビ

汚れの種類と特徴

汚れの色： 黒 紫 ピンク

汚れの特徴：黒、紫、ピンクの汚れ

汚れやすい場所

全体

汚れの原因

次の条件がそろると、カビが増えやすくなる

温度：20～30℃

湿度：70%以上

石けんカス、皮脂、ホコリなどの養分

お手入れ

カビ取り剤を使用します
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



お願い

- キレイ鏡やドアにカビ取り剤がついた場合は、すぐに洗い流す
防汚効果が失われたり、サビ・変色の原因となる
- 長時間放置したり、洗剤を残したりしない
変色、変質、サビ、ゴムの劣化、鏡の黒っぽいシミの原因となる

ワンポイント

- カビ取り剤は、浴室が乾燥している状態で使うと効果的です。

水アカ・湯アカ

汚れの種類と特徴

汚れの色： 白 褐色

汚れの特徴：白っぽく、ザラついている汚れ

汚れやすい場所

床、浴槽(水面部)、水栓(金属部分)、ドア、鏡、シャワーフック等

汚れの原因

- 「水アカ」は、水道水に含まれるケイ酸がたまった汚れです。
- 「湯アカ」は、皮脂、石けんカス、ホコリなどが結びついた汚れです。

補足

- 「水アカ」は水に溶けないため、放っておくと固くガンコな汚れになります。お掃除の後は水分を残さず拭き取るのがポイントです。

お手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



浴室用中性洗剤で汚れが落ちない場合は、浴室用クリームクレンザーを使用する

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



お願い

- キレイ鏡には、浴室用クリームクレンザーを使用しない
- 浴室用クリームクレンザーを使う場合は、こすりすぎないように注意する
キズがついたり、ツヤが出すぎることがある
特に、樹脂製部品やアルミ製部品は、キズがついたり、光沢がなくなりやすい
キレイ鏡をご使用の場合は、防汚効果を維持するために、定期的に掃除する

ピンクヌメリ

汚れの種類と特徴

汚れの色：ピンク

汚れの特徴：ヌメリ汚れ

汚れやすい場所

排水口周辺、床、壁(下部)

汚れの原因

- ・ 皮脂などを養分にして、酵母が増えてできた汚れ

補足

- 放っておくと、色素が沈着して取れなくなります。汚れを見つけたら、すぐに落としてください。

お手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



浴室用中性洗剤で汚れが落ちない場合は、カビ取り剤を使用する

カビ取り剤を使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



ヌメリ

汚れの種類と特徴

汚れの特徴：ヌルヌルした汚れ

汚れやすい場所

排水口周辺 等

汚れの原因

- ・ 排水口など、水がたまっている場所に細菌が付くことにより、ヌメリとにおいが発生します。

お手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



浴室用中性洗剤で汚れが落ちない場合は、カビ取り剤を使用する

カビ取り剤を使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



バイオフィーム

汚れの種類と特徴

汚れの色：白 茶色 黒

汚れの特徴：

浴槽のお湯や水に浮遊するカスのような汚れ

汚れやすい場所

循環機器内(追いだき)

浴槽機器内(ジェットバス、アクアフィール)

汚れの原因

- ・ 残り湯をためたままにしたり、風呂釜洗剤による掃除回数が不足していることで、循環機器内、浴槽機器内に皮脂などの汚れが付着し、汚れを養分として菌が繁殖し形成した汚れ

お手入れ

約 40℃のお湯を使用して、風呂釜洗剤による掃除を行う

用意するもの



LIXIL の配管洗浄剤はこちら



補足

- 浴槽使用開始時から風呂釜洗剤による掃除を行うことが大事です。

バイオフィームがお湯とともに浴槽に出てきた場合、機器内には多くのバイオフィームが付着しています。機器内へのこびり付きがひどくなると、風呂釜洗剤で繰り返し掃除しても除去が困難となり、この場合、部品交換となるため高額な費用がかかります。汚れの付着は保証対象外となります。

定期的なお手入れ

毎日のお手入れ

基本はシャワー＋スポンジ、ぞうきんで…

毎日のお手入れは、入浴後の濡れている間に行います。
浴室の汚れには、乾燥を繰り返すとガンコな汚れへと変化するものもあります。

⚠️ 注意

- ドア、照明、換気設備には、直接シャワーをかけない
漏電・漏水・故障の恐れ



シャワーで洗い流す

約 40℃のシャワーをかけて汚れを洗い流します。また、高い場所から順番に洗い流します。

主なお手入れ箇所

- ・カウンター
- ・水栓
- ・鏡
- ・収納棚
- ・その他床から 1m 以下の場所



布で拭き取る

シャワーで洗い流せない場所は、湿らせた布で汚れを拭き取ります。

主なお手入れ箇所

- ・ドア
- ・照明
- ・換気設備



スポンジで洗う

汚れがこびり付きやすい場所は、スポンジでこすり落とします。

主なお手入れ箇所

- ・床
- ・壁（床、浴槽に近いところ）
- ・浴槽



温度を下げる

浴槽や床、壁などに水のシャワーをかけて温度を下げます。

水分を拭き取り換気する

残った水分を拭き取り、窓を開けるか換気扇を回します。

- ※十分に換気してください。
(常時(24時間)換気機能付き換気設備の場合は、強運転やブロー換気をします。)

ワンポイント

- 水切りワイパー、高吸水タオル、高吸水スポンジを使うと、素早く水滴を取り除くことができます。

お手入れの目安を参考に定期的なお手入れ計画を立てます。
 詳しいお手入れ方法は右端の参照ページをご確認ください。

太線部は、お手入れしないと性能に影響します
 定期的にお手入れをしないと、商品の性能が十分に発揮できないため、ご注意ください。

お手入れ目安		週に 1 回	月に 1 回	汚れが目立ってきたら	参照
浴槽まわり	浴槽・エプロン	汚れを落とす		汚れを落とす	P.41
	浴槽排水口	排水口・排水コアの汚れを落とす		(プッシュワンウェイ排水栓) 押ボタンの汚れを落とす	P.41
	追いだき口 (循環口)	吸込口の汚れを落とす	風呂釜洗剤で配管内部を洗浄		P.42
	浴槽機器	フィルターの汚れを落とす	風呂釜洗剤で風呂釜内部を洗浄		P.43
	ヘッドレスト	汚れを落とす	<おすすめ> 陰干しで乾燥	細部の汚れを落とす	P.45
	風呂フタ・腰掛付保温フタ	細部は歯ブラシ等で汚れを落とす	<おすすめ> 陰干しで乾燥	汚れを落とす	P.46
壁・床・天井	壁	汚れを落とす		カビを落とす	P.47
	床	目地やシーリング材をこする		カビを落とす ※洗剤で取れない汚れは浴室用ブラシでかき出す	P.47
	床排水口	ヘアキャッチャーの汚れを落とす ※毎日がおすすめ	トラップ内部、部品の汚れを落とす		P.48
	天井		汚れを落とす		P.49
ドア	ドア・下枠の汚れを落とす	洗剤を薄めて、拭き取る	ドア下部等、細部の汚れを落とす	P.50	
鏡・水栓・シャワー	鏡	汚れを落とす		汚れを落とす	P.58
	水栓	汚れを落とす	汚れを落とす	ストレーナー、整流口、シャワー散水板の汚れを落とす	P.59
	シャワー				P.61
カウンター	洗剤を薄めて、拭き取る		外せる場合は外して汚れを落とす	P.62	
収納棚	洗剤を薄めて、拭き取る		外せる場合は外して汚れを落とす	P.63	
握りバー・タオル掛・シャワーフック	乾拭きする		汚れを落とす	P.65	
照明・換気扇・暖房機	照明			洗剤を薄めて、拭き取る	P.66
	換気扇		フロントカバーを取り外して汚れを落とす	洗剤を薄めて、拭き取る	P.66
	換気乾燥暖房機				P.67

浴槽まわりのお手入れ

浴槽のお手入れ

週に 1 回のお手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



浴室用中性洗剤で汚れが落ちないとき

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



もらいサビが付いたとき

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.35 参照)

洗剤例



[オススメ便利グッズ]



ジフ バスクリーナー スーパークリーナー万能 Jr くん

LIXIL ストアでも、もらいサビのお手入れに
使える洗剤を取り扱っています。
詳しくはこちら



銅石けんがついたとき

動画を確認

浴槽のお手入れ(「銅石けん」が付着した場合)



浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.35 参照)

洗剤例



ジフ バスクリーナー

エプロンのお手入れ

週に 1 回のお手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



浴槽排水口のお手入れ

動画を確認

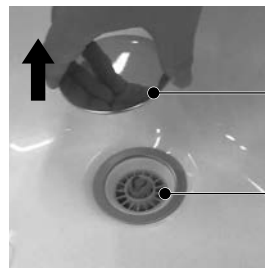
浴槽排水口のお手入れ



プッシュワンウェイ排水栓のお手入れ

週に 1 回またはゴミが詰まったときのお手入れ

1 排水栓(密閉栓)を外す



排水栓
(密閉型)

排水コア

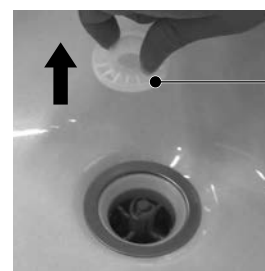
用意するもの



ワンポイント

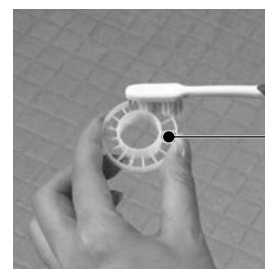
- まっすぐ上に引いて取り外してください。

2 排水コアを外す



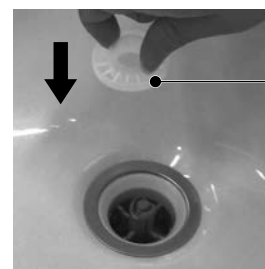
排水コア

3 排水コアの汚れを落とす



排水コア

4 排水コアを排水口に戻す



排水コア

ワンポイント

- 水平に取り付けてください。
正しく設置しないと、湯張りができなくなる恐れがあり
ます。

5 排水栓を「カチッ」と音がするまではめ込む



6 浴槽上縁にある押ボタンを数回押す
排水栓が開閉することを確認する



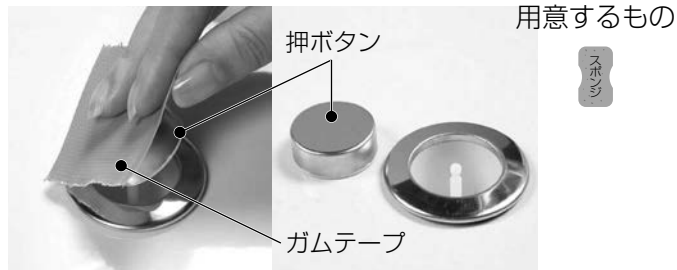
浴槽排水口押ボタンのお手入れ

動画を確認

プッシュワンウェイ排水栓の押しボタンのお手入れ



- 1 押ボタンにガムテープまたは吸盤を張る
- 2 一度押し込んでから外す

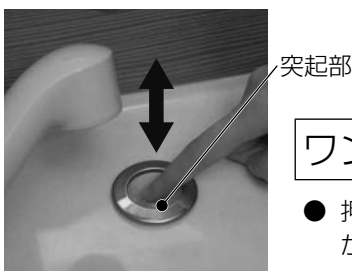


3 ヌメリやゴミを取り除く

お願い

- 浴室用中性洗剤以外は使用しない

4 水をかけながら突起部を上下に動かす



ワンポイント

- 押ボタンに入った水は浴槽下から排水されます。

5 「カチッ」と音がするまではめる



追いだき口(循環口)のお手入れ

動画を確認

循環口のお手入れ方法



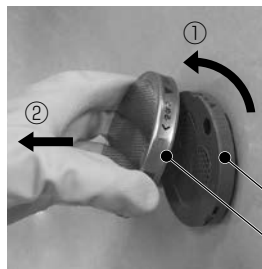
週に 1 回のお手入れ

当社商品以外の追いだき口が取り付けられている場合は、その商品に付属した取扱説明書を参照する

お願い

- フィルターが湯アカや毛髪で目詰まりすると、湯沸かし機能が正しく働かなくなる恐れがある

- 1 循環口カバーを「はずす」の方向 (左) へ止まるまで回す
- 2 手前に引いて外す



⚠️ 注意

- 循環口カバー以外は外さない
漏水の恐れ

- 3 循環口カバー (フィルター)、循環口本体のゴミを歯ブラシなどで取り除く
- 4 循環口カバーを「カチッ」と音がするまで右へ回す



月に 1 回のお手入れ

約 40℃の湯に風呂釜洗浄剤を入れて配管内部を掃除する。

アクアフィールなどの浴槽機器が付いていても使用可能

用意するもの



LIXIL の配管洗浄剤はこちら



お願い

- 風呂釜用洗浄剤、および給湯器取扱説明書の注意書きをよく読む
- 浴槽機器(アクアフィール)、洗濯用ふる水利用システム付きの場合、詳細は浴槽機器のお手入れを参照する(P.43)

浴槽機器のお手入れ

動画を確認

アクアフィール・ジェットバスのお手入れ方法



浴槽機器のお手入れ

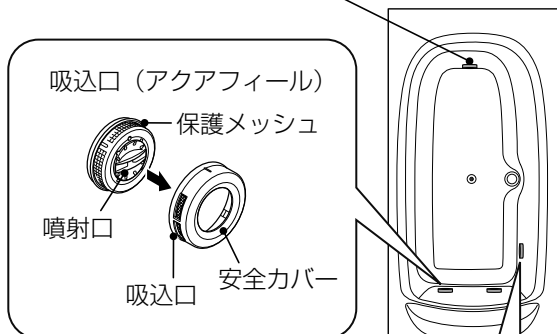
週に 1 回のお手入れ

用意するもの

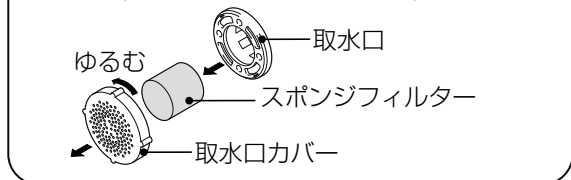


吸込口・噴射口ノズル・取水口のゴミや汚れを落とす。詳細は、各機器の取扱説明書を参照する。

追いだき口 (循環口)



取水口 (洗濯用ふる水利用システム)



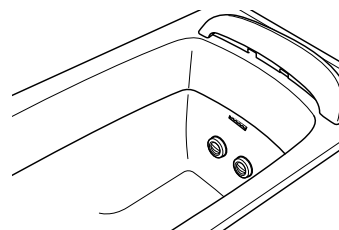
ポンプおよび、配管内部のお手入れ

月に 1 回のお手入れ

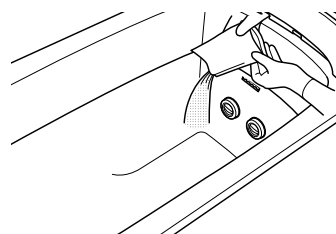
LIXIL の配管洗浄剤はこちら



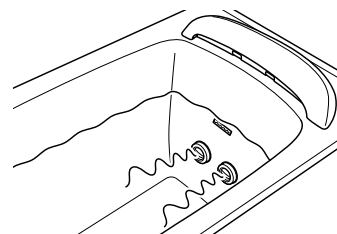
1 水位ラベル以上にお湯張りを行う



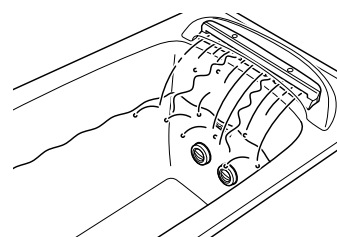
2 浴槽に風呂釜洗浄剤を投入する



3 腰ほぐし湯を 15 分間運転させる
15 分後、自動停止する



4 肩ほぐし湯を 15 分間運転させる
15 分後、自動停止する



5 約 10 分間放置し、排水を行う

6 水位ラベル以上にお湯張りを行う

7 すすぎのために、3、4 を再度行う

8 排水をし、シャワーで浴槽を洗い流す

⚠️ 注意

- 洗浄後、お湯が白濁している場合や汚れが出てくる場合は再度すすぎを行う
- 汚れがひどい場合は、風呂釜洗浄剤を使用するお手入れの頻度を多くしたり、洗浄回数を増やしたりする
- 3、4 と同時に追いだきを行うことで、追いだき配管の洗浄も行うことができる
- 風呂釜洗浄剤を使用するときは、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しく使用する

アクアフィールの吐水口お手入れ

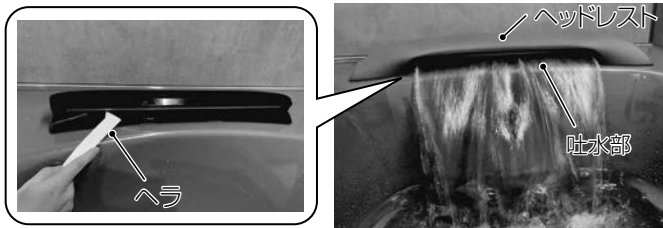
月に 1 回のお手入れ

付属の専用ヘラで掃除する

専用ヘラはこちらでご購入できます。



詳細は、アクアフィールの「取扱説明書」を参照する



お願い

- 吐水部を掃除する際は、運転を停止する
- 吐水部に汚れが付くと、流れが途切れたり不均一になる
- 風呂釜洗浄剤の注意書きをよく読む

補足

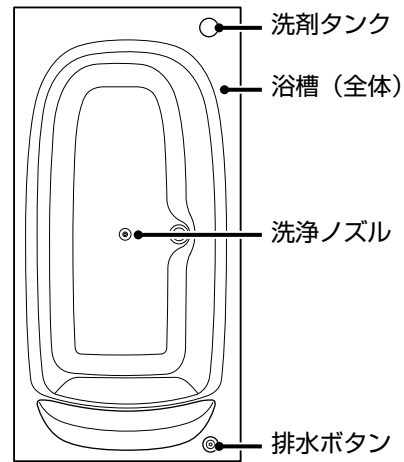
- 配管内部が汚れていると、湯アカなどの汚れが出てくる場合があります。

おそうじ浴槽のお手入れ

2 週に 1 回のお手入れ

浴槽 (全体)

浴室用洗剤 (中性) とスポンジで手洗いする



補足

- 弊社洗浄試験による目安期間です。設置状況や使用状況などにより変わります。

汚れが目立ってきたとき

洗浄ノズル

目に見えるところにゴミなどがついていたら、綿棒などで取り除く

排水ボタン

排水ボタンの表面が汚れたときは、湿った布でふく

⚠️ 注意

- ノズルの中に綿棒などを突っ込んだり、ノズルにゴミを押し込んだりしない
内部の部品が外れたりゴミがとれなくなる原因となる

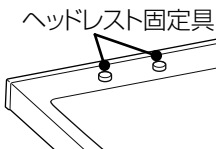
補足

- 洗浄ノズルは外せません。

ヘッドレストのお手入れ

⚠ 注意

- ヘッドレストは、床等に放置しない
転倒してケガをしたり、踏んで破損する恐れ
- ヘッドレストを外すとヘッドレスト
固定具が付いているので、ヘッドレ
スト固定具を回す等無理な力を加え
ない
漏水する恐れ



お願い

- 吸盤や吸盤取付部(浴槽)に汚れや洗剤がついている場合は
お掃除して水分をふき取ってから使用する
外れやすくなる
- ヘッドレスト(浴槽付)には予備で吸盤が2個同梱されて
いるので、紛失しないよう大切に保管する
- 使用しない場合は日の当たらない場所に保管する
変形・変色の原因となる

週に1回のお手入れ

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



ワンポイント

- [オススメ]月に1回程度、陰干しして乾燥させます。

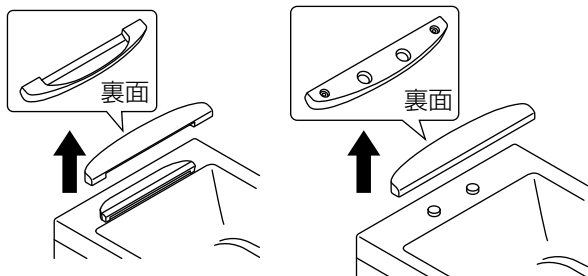
汚れが目立ってきたとき

■ ヘッドレストを取り外す

1 ヘッドレストを上を引き上げる

アクアフィールあり

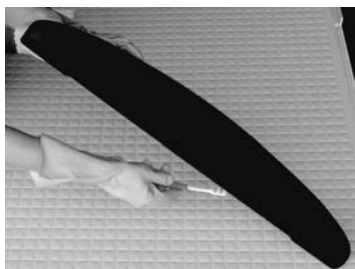
アクアフィールなし



■ ヘッドレストのお手入れをする

1 浴室用中性洗剤を適量に薄め、 歯ブラシに付けて掃除する

用意するもの



- 2 水で洗い流す
- 3 水分を拭き取る

ワンポイント

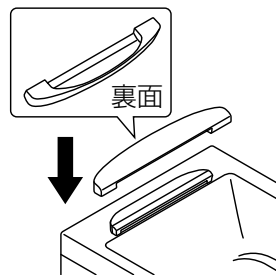
- 浴室用中性洗剤で汚れが落ちない場合は、浴室用弱酸性洗
剤を付けて、歯ブラシでかき出すように掃除してください。
掃除の後は、すぐに水でしっかりと洗い流し、水分をふき
取ってください。洗剤の飛び散りに注意してください。

■ ヘッドレストを取り付ける

● アクアフィールあり

- 1 アクアフィールに沿ってヘッドレストを被せる
- 2 上から抑えて浴槽にしっかりと密着させる

アクアフィールあり



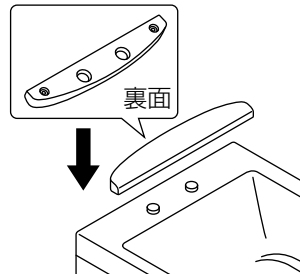
補足

- 浴槽の種類によって吸盤が設定されないものもあります。

● アクアフィールなし

- 1 浴槽に設置される2か所固定具にヘッドレスト裏面に
ある2か所の窪みを被せる
- 2 上から抑えて吸盤を浴槽にしっかりと密着させる

アクアフィールなし



風呂フタ・腰掛付保温フタのお手入れ

風呂フタのお手入れ

週に 1 回のお手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



ワンポイント

- [オススメ]月に 1 回程度、陰干しして乾燥させます。

浴室用中性洗剤で汚れが落ちないとき

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



ゴム部分に黒カビが付いたとき

カビ取り剤を使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



腰掛付保温フタのお手入れ

週に 1 回のお手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.35 参照)

ワンポイント

- [オススメ]月に 1 回程度、陰干しして乾燥させます。

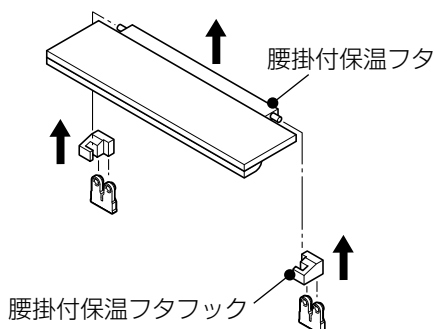
汚れが目立ってきたとき

⚠ 注意

- 腰掛付保温フタは約 2.5kg あるため、取り外す場合は両手で持つ
ケガ・破損の恐れ

■ 腰掛付保温フタの取り外し

- 1 腰掛付保温フタを折りたたみ、取り外す
- 2 腰掛付保温フタフックを持ち上げる



■ 腰掛付保温フタのお手入れ

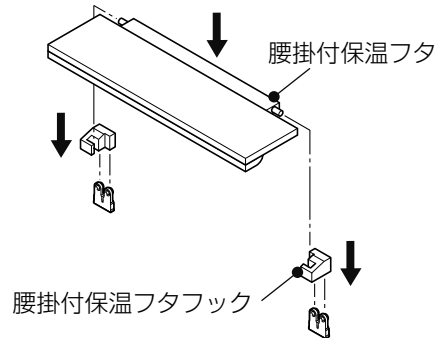
浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



■ 腰掛付保温フタの取り付け

- 1 腰掛付保温フタフックを取り付ける
「カチッ」と音がするまで取り付ける



マルチボードのお手入れ

週に 1 回のお手入れ

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



ワンポイント

- [オススメ]月に 1 回程度、陰干しして乾燥させます。

壁・床・天井まわりのお手入れ

壁のお手入れ

週に 1 回のお手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



カビが生えているとき

カビ取り剤を使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



ワンポイント

- 汚れが落ちにくい場合は、先割れ加工の浴室用ブラシをお使いください。



床のお手入れ

お願い

- キレイサーモフロアでも、汚れは付着するので定期的に掃除する
- リンスなどの成分が FRP 床にこびり付くと、水はけ性能が落ちる
- 銀イオン配合の洗剤を使う場合は、「毎日」の掃除をした後に使用する
洗剤成分が変色して取れなくなる恐れ
- 酸性、弱酸性、アルカリ性の洗剤・洗剤(カビ取り剤を除く)は使用しない
変色や変質の恐れ



※カビ取り剤を除く

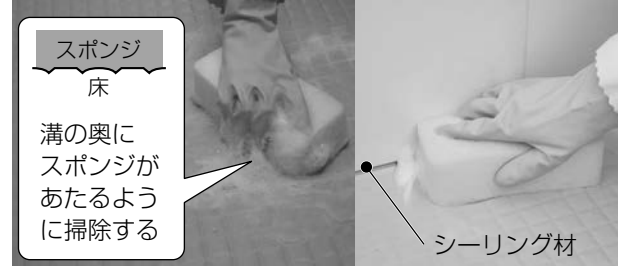
ワンポイント

- FRP 床表面は水はけのよい形状になっていますが、一部に水滴が残る場合があります。
 - ・ 床が乾き始めた後に滴下した水滴
 - ・ 床周囲の平面部の水滴
 - ・ 浴室用イスや洗面器などの接触部分
 - ・ 床(溝)が汚れていたり、換気が不十分な場合など
 乾いた布で拭き取っておくと乾燥に時間がかかりません。

週に 1 回のお手入れ

用意するもの

- 1 浴室用中性洗剤をかけて
2 ~ 3 分おく
- 2 スポンジで床面や床まわりのシーリング材をこする



ワンポイント

- スポンジでは床の溝や微細な凸凹に届きにくい場合は、先割れ加工の浴室用ブラシをお使いください。



3 水で洗い流す

洗剤で汚れが落ちないとき

動画を確認

床のお手入れ(水アカがひどい時は)



- 黒ずんだ汚れが付き、洗剤で取り除くことができない場合

用意するもの

先割れ加工の浴室用ブラシで、かき出すようにする



カビが生えているとき

動画を確認

床のお手入れ(カビの除去と予防方法について)



カビ取り剤を使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



床排水口のお手入れ

注意

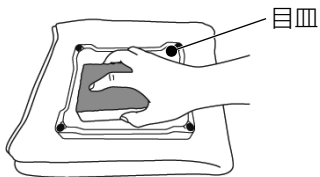
- 排水トラップのフランジはゆるめない
漏水の恐れ



フランジ

お願い

- ヘアキャッチャー・排水トラップ周囲に、ゴミがたまつたまま使用しない
排水が遅くなったり、排水口が詰まる恐れ
- 目皿を床の上に置いてお手入れする場合は、下にタオルなどを敷く
目皿と床がこすれて表面をキズ付ける原因となる



補足

- 排水トラップは、臭気や害虫の侵入を防ぐため、水がたまっている状態が正常です。

動画を確認

ヘアキャッチャーのお手入れ



週に 1 回のお手入れ

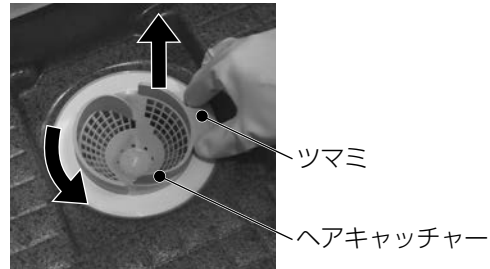
ワンポイント

- ヘアキャッチャーのゴミは、濡れている方が取り除きやすくなります。浴槽の湯を排水した直後の掃除をおすすめします。

- 1 目皿を外す 用意するもの
- 2 排水トラップ周囲や目皿にシャワーをかけながらスポンジで掃除する スポンジ



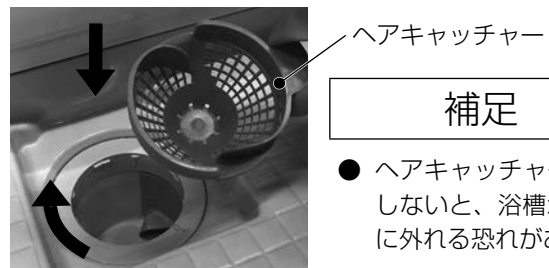
- 3 ヘアキャッチャーのつまみを持ち、左に回して取り外す



- 4 ヘアキャッチャーのゴミや汚れを落とす
トラップの中に髪の毛などがある場合は取り除く



- 5 ヘアキャッチャーを右に回してロックする



補足

- ヘアキャッチャーをロックしないと、浴槽水の排水時に外れる恐れがあります。

- 6 目皿を設置する

動画を確認

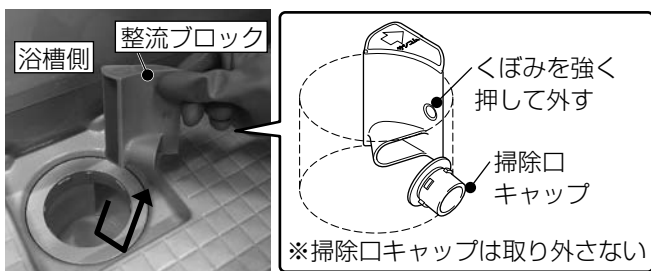
整流ブロックのお手入れ



月に 1 回のお手入れ

- 1 目皿を外す
- 2 ヘアキャッチャーを外す
- 3 排水トラップ内の整流ブロックを引き出す

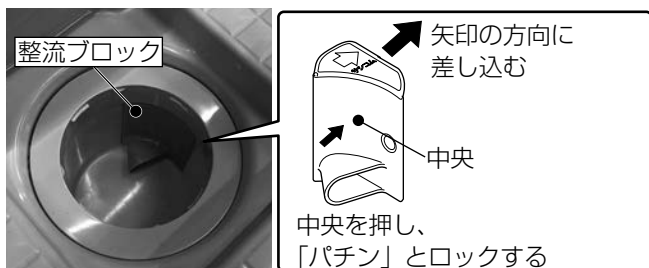
用意するもの



- 4 整流ブロックの汚れを落とす
- 5 スポンジや歯ブラシなどで排水トラップ内部の汚れを落とす



6 整流ブロックを取り付ける



お願い

- 整流ブロックは、正しく取り付ける次の恐れがある
 - ・ 浴槽排水が洗い場へあふれる
 - ・ 洗い場排水が浴槽へ逆流する
 - ・ ヘアキャッチャーが取り付けられない

7 ヘアキャッチャー、目皿を取り付ける

こんなときは

- シャワーのみのご使用が続いた場合、整流ブロック奥の水が入れ替わらず、臭いの原因になることがあります。日頃の掃除の際に浴槽へも水を流していただくことをおすすめします。

天井のお手入れ

月に 1 回のお手入れ

- 1 柄付のスポンジ等に浴室用中性洗剤を付け、こする

用意するもの



- 2 湿らせた布で拭き取る

ドアのお手入れ

ドア枠・樹脂面材・ハンドルのお手入れ

お願い

- 黒色のドアは、キズが目立ちやすいので注意する

補足

- ゴミがたまっていると、ドアの開閉が重くなったり、キズが付いたりする恐れがあります。

毎日のお手入れ

入浴後やお手入れのときに下枠に水が残るので、気になる場合は、やわらかい布で拭き取る



月に 1 回のお手入れ

- 1 浴室用中性洗剤を適量に薄め、やわらかい布に含ませて拭き取る

用意するもの



- 2 湿らせた布で拭き取る

- ・細部は、歯ブラシを使用する
- ・手の届かない場所は、柄付スポンジを使用する

ハンドルのお手入れ

乾いたやわらかい布で拭き取る

用意するもの



強化ガラス・ミラー（浴室外側面）のお手入れ

月に 1 回のお手入れ

濡らしたやわらかい布やゴムヘラで水拭きする

用意するもの



お願い

- ブラシ・研磨剤・研磨剤入りのスポンジ・汚れている布・乾いた布は使用しない
飛散防止フィルムにキズを付ける恐れ

引き戸 化粧板（浴室外側面）のお手入れ

月に 1 回のお手入れ

乾いたやわらかい布、または化学ぞうきんで拭き取る

用意するもの



汚れが落ちにくい場合は、浴室用中性洗剤を適量に薄めて、やわらかい布に含ませ、固くしぼって拭き取る

通気経路のお手入れ

動画を確認

折り戸取り外し

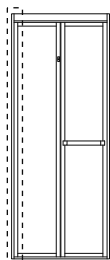


折り戸のお手入れ

半年に 1 回のお手入れ

■ 通気経路のお手入れ

- 1 通気経路(図の破線で囲んだ部分)のゴミや汚れを取り除く



用意するもの

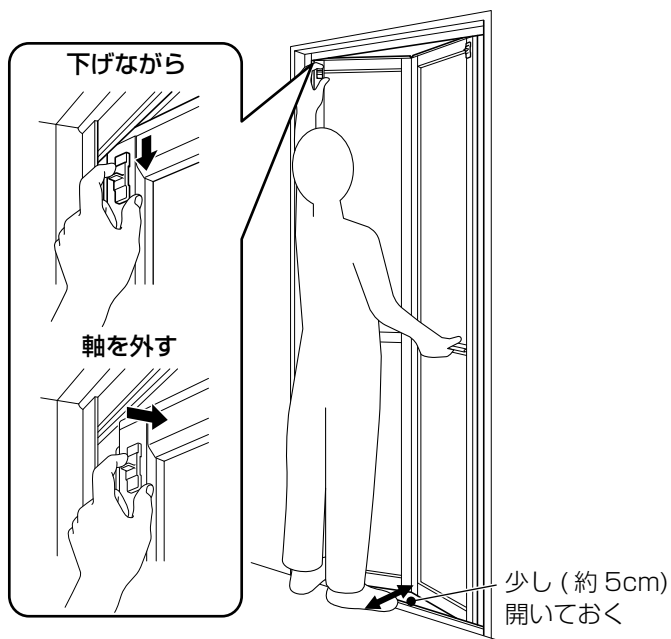


補足

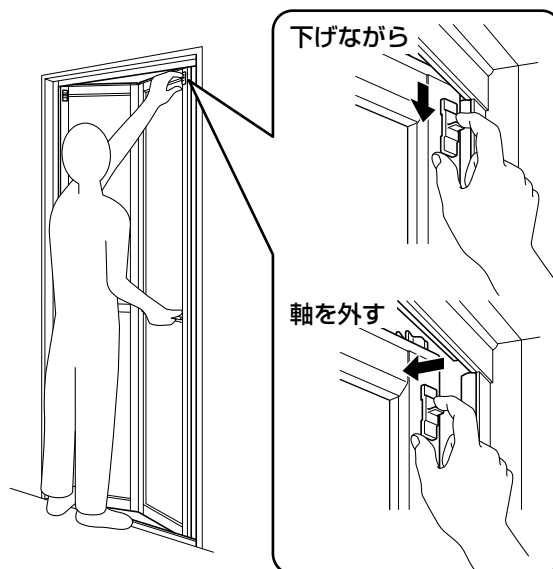
- 通気経路は扉を取り外して掃除します。詳細は、扉を取り外すを参照してください。

■ 扉を取り外す ※非常時にも使用

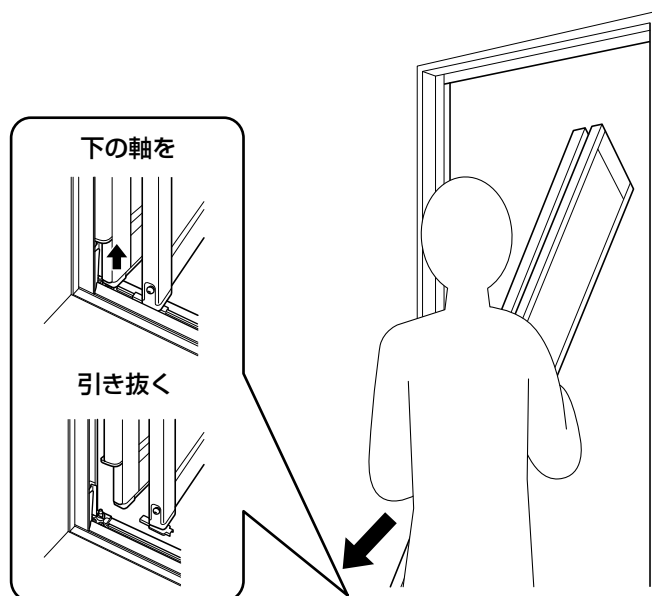
- 1 上の軸を外す



- 2 上の反対側の軸も外す



- 3 扉を外す

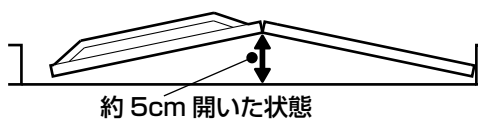


⚠ 注意

- 扉から手を離さない
着脱ツマミを2カ所同時に下げたときに扉を支えていないと、扉が倒れてケガをする恐れ

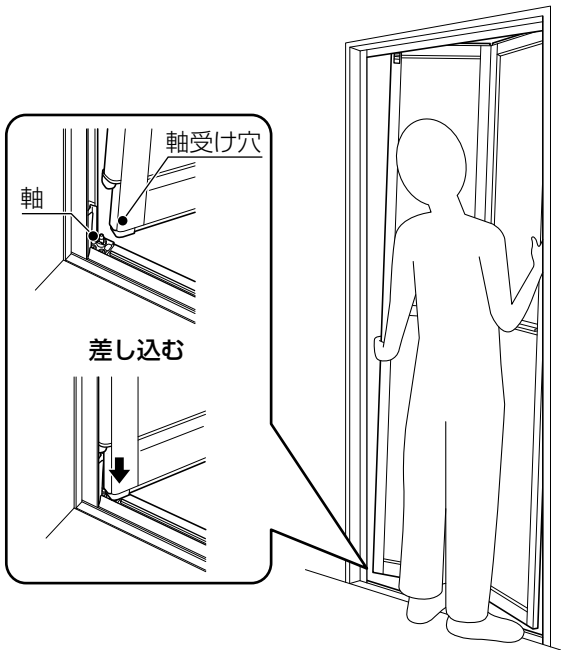
ワンポイント

- 扉は少し開いた状態で取り外してください。

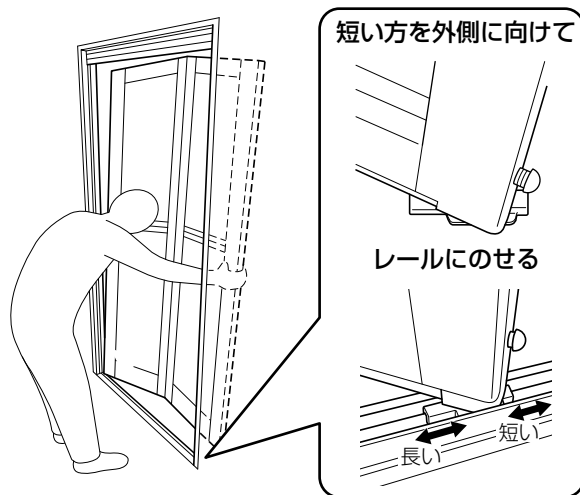


■ 扉を取り付ける

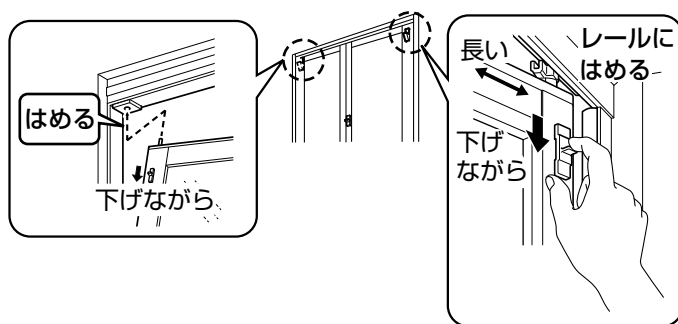
1 下の軸をはめる



2 下の反対側の軸もはめる



3 上の軸をはめる



開き戸のお手入れ

動画を確認

開き戸取り外し

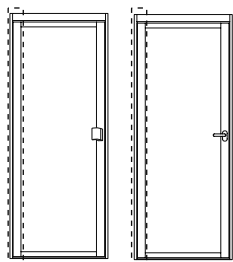


半年に 1 回のお手入れ

■ 通気経路のお手入れ

- 1 通気経路(図の破線で囲んだ部分)のゴミや汚れを取り除く

用意するもの



補足

- 通気経路は扉を取り外して掃除します。詳細は、扉を取り外すを参照してください。

■ 扉を取り外す ※非常時にも使用

⚠️ 注意

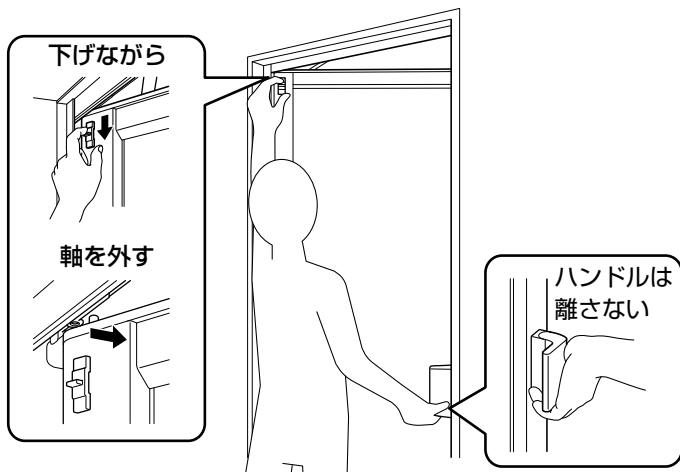
透明面材の場合

- 強化ガラスの扉は重いため、2 人以上で作業するケガの恐れ

お願い

- アームストッパーを戸先側先端までスライドさせない
アームストッパーが落下し、破損する恐れ

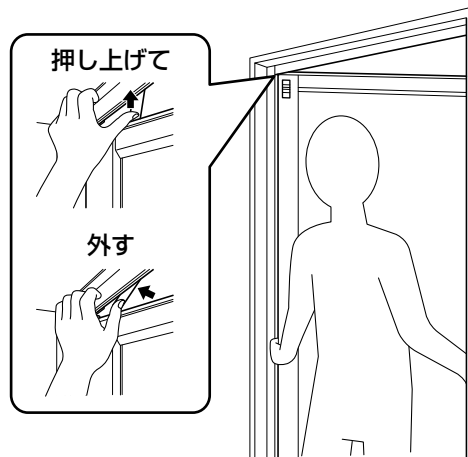
1 上の軸を外す



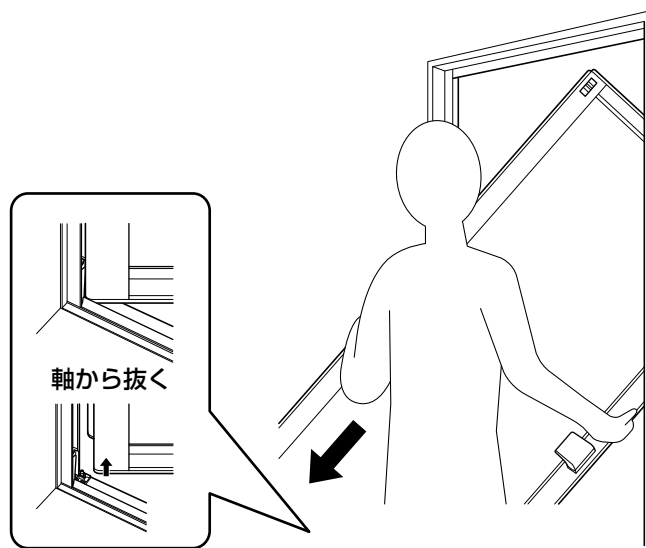
⚠️ 注意

- 扉から手を離さない
着脱ツマミを下げたときに扉を支えていないと、扉が倒れてケガをする恐れ

2 アームストッパーを外す

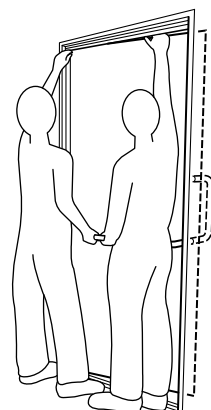


3 扉を外す



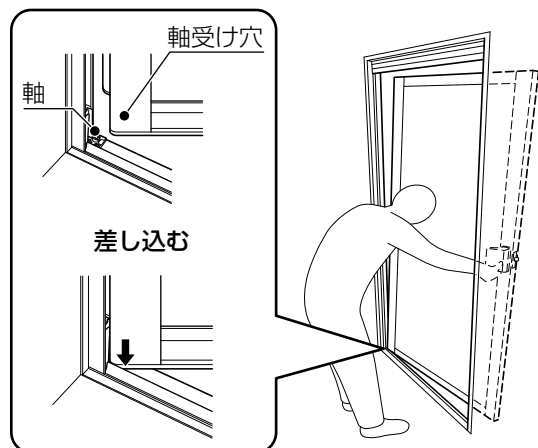
強化ガラスの場合

L型ハンドルを持ち2人以上で取り出す



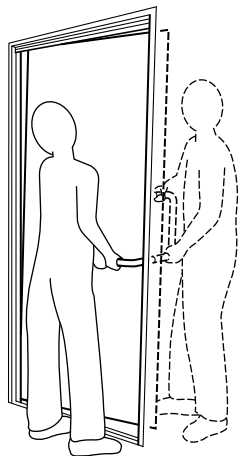
■ 扉を取り付ける

1 下の軸をはめる

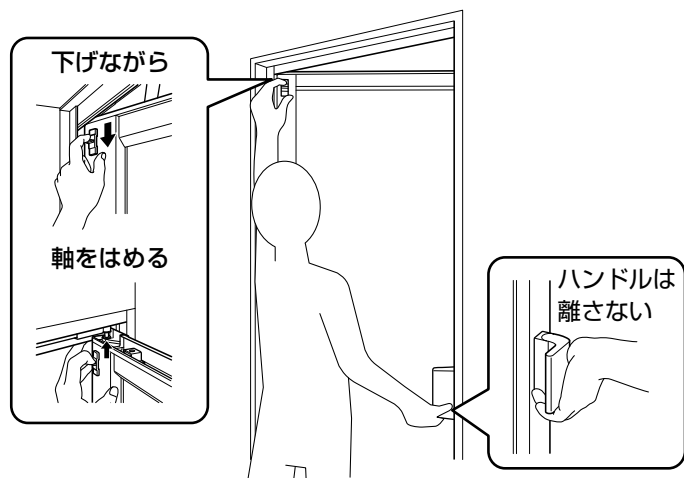


強化ガラスの場合

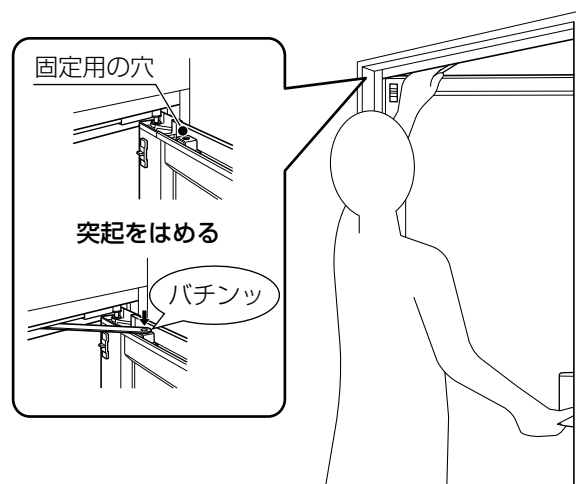
L型ハンドルを持ち2人以上で作業する



2 上の軸をはめる



3 アームストッパーをはめる



引き戸のお手入れ

半年に1回のお手入れ

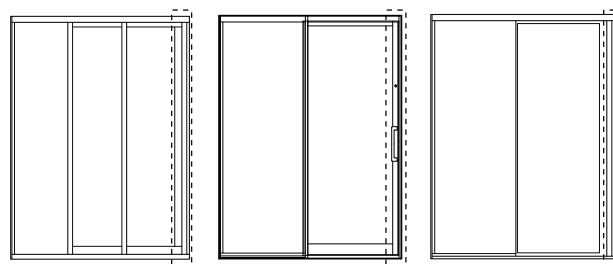
■ 通気経路のお手入れ

補足

- 2枚引き戸・片引き戸の扉は、お客さまによる取り外しはできません。

1 通気経路(図の破線で囲んだ部分)のゴミや汚れを取り除く

用意するもの



ドア下枠のお手入れ

お願い

- スロープは、立て掛けずに掃除する
変形して取り付けできなくなる恐れ
- スロープは、取り付けて使用する
シャワーを直接かけると、脱衣室側へ漏れる恐れ
- カビ取り剤は、アルミ部分に付かないようにする
塗るタイプのカビ取り剤を使うか、歯ブラシなどにカビ取り剤を付けて塗る

折り戸(スロープあり)の場合

動画を確認

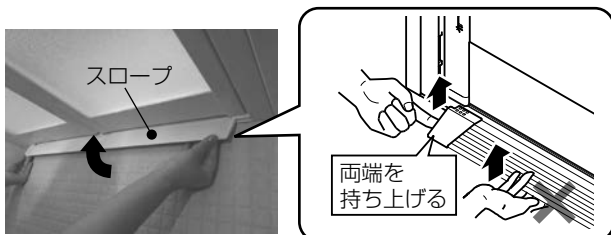
ドアスロープの取り付け・取り外し(折り戸の場合)



週に 1 回のお手入れ

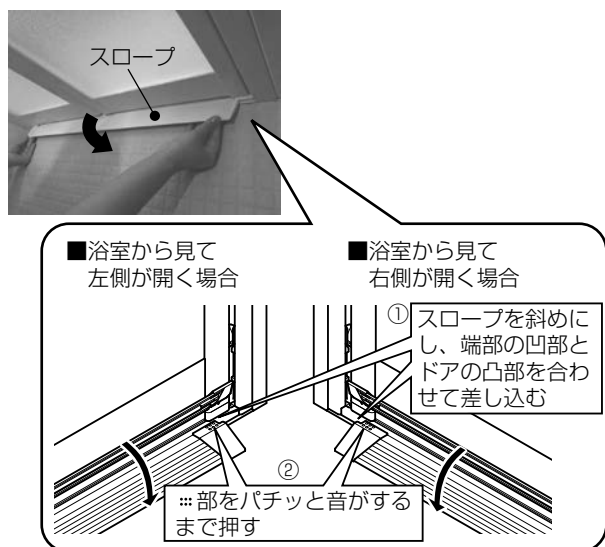
用意するもの

- 1 浴室内でドアを閉める
- 2 スロープを取り外す



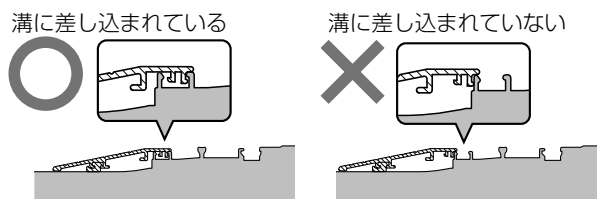
※ スロープ中央を持ち上げない
部品が破損する恐れ

- 3 下枠、スロープ裏のゴミ、パッキンの汚れを取り除く
- 4 スロープを取り付ける



⚠️ 注意

- 下枠の溝とスロープ端部は確実に差し込む
ケガをする恐れ



汚れが目立ってきたとき

パッキンにカビが生えてきた場合は、
カビ取り剤を使う
(詳細は P.35 参照)



開き戸(スロープあり)の場合

動画を確認

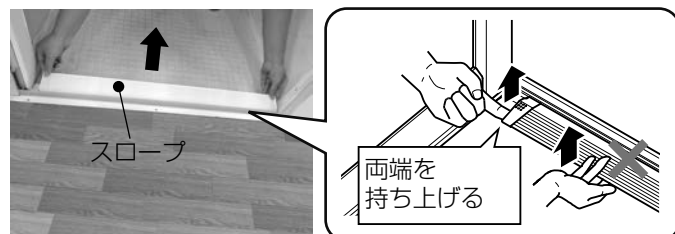
ドアスロープの取り付け・取り外し(開き戸の場合)



週に 1 回のお手入れ

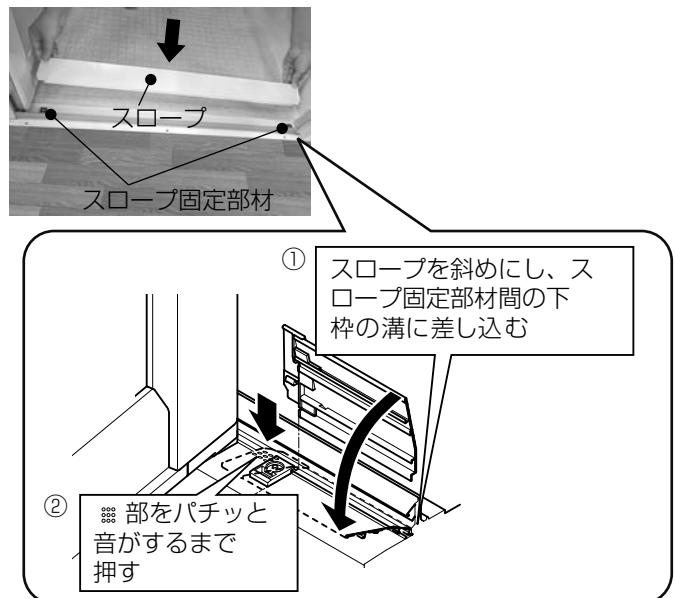
用意するもの

- 1 ドアを全開にする
- 2 スロープを取り外す



※ スロープ中央を持ち上げない
部品が破損する恐れ

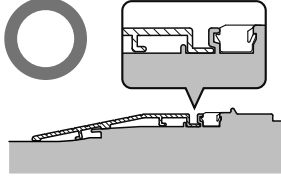
- 3 下枠、スロープ裏のゴミ、パッキンの汚れを取り除く
- 4 スロープを取り付ける



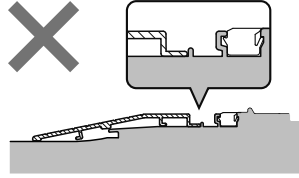
注意

- 下枠の溝とスロープ端部は確実に差し込む
ケガをする恐れ

溝に差し込まれている



溝に差し込まれていない



汚れが目立ってきたとき

パッキンにカビが生えてきた場合は、
カビ取り剤を使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



引き戸(スロープあり)の場合

動画を確認

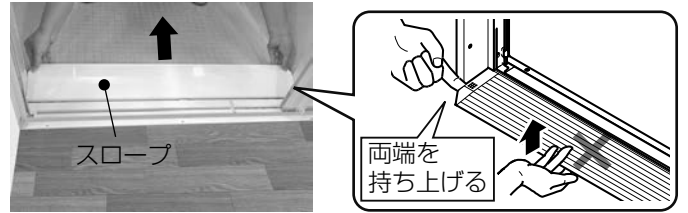
ドアスロープの取り付け・取り外し(引き戸の場合)



週に 1 回のお手入れ

用意するもの

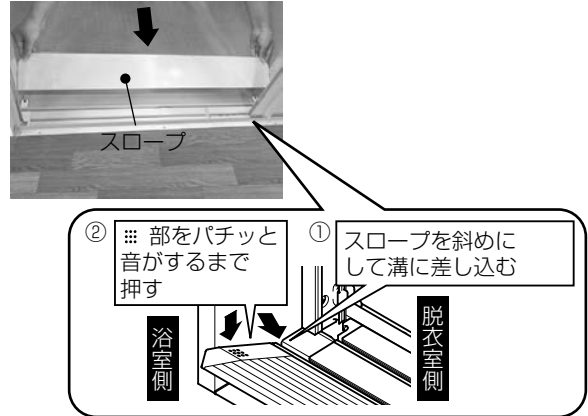
- 1 ドアを全開にする
- 2 スロープを取り外す



※ スロープ中央を持ち上げない
部品が破損する恐れ

- 3 下枠、スロープ裏のゴミ、パッキンの汚れを取り除く

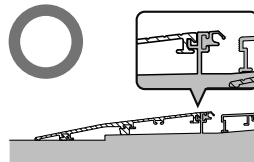
- 4 スロープを取り付ける



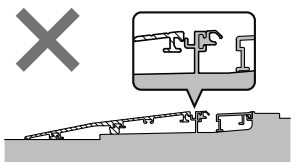
注意

- 下枠の溝とスロープ端部は確実に差し込む
ケガをする恐れ

溝に差し込まれている



溝に差し込まれていない



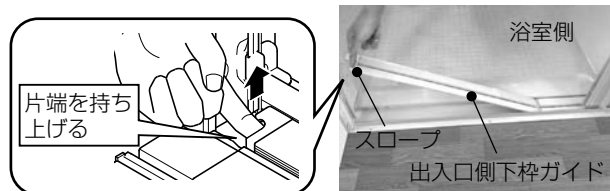
※ 上の図は 2 枚引き戸の場合

ドア種類によりスロープの形状が異なるが、取付方法は同じ

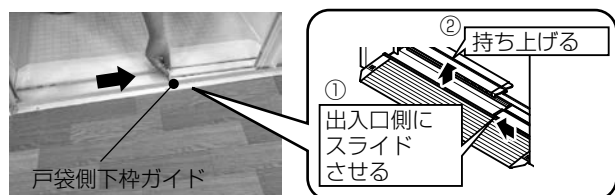
半年に 1 回のお手入れ

用意するもの

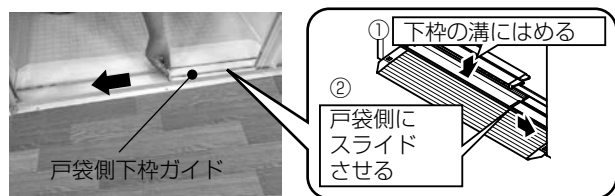
- 1 ドアを全開にする
- 2 出入口側下枠ガイドを取り外す



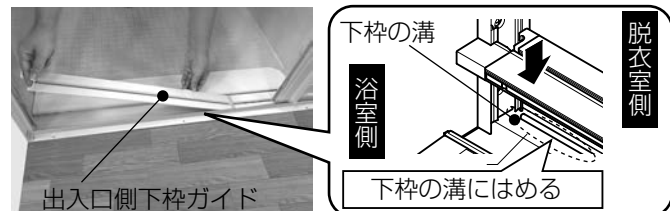
- 3 戸袋側下枠ガイドを取り外す



- 4 ゴミを取り除く
- 5 戸袋側下枠ガイドを取り付ける

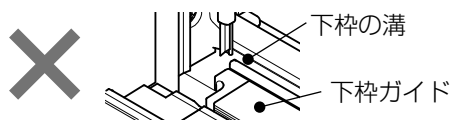


- 6 出入口側下枠ガイドを取り付ける



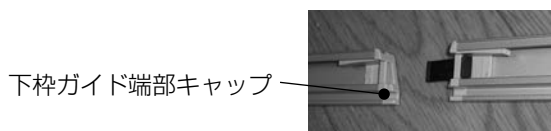
お願い

- 下枠ガイドが溝にはまっている状態で使用する



補足

- 片引き戸の場合
中央の下枠ガイドと戸袋側下枠ガイドは連結しているため、強く引っ張ると外れる場合があります。外れた場合は、下枠ガイド端部キャップに差し込んでください。



2 枚引き戸に連結部はありません。

汚れが目立ってきたとき

パッキンにカビが生えてきた場合は、
カビ取り剤を使う
(詳細は P.35 参照)



鏡・水栓・シャワーのお手入れ

お手入れをする

鏡のお手入れ

動画を確認

鏡のお手入れ



キレイ鏡のお手入れ

- キレイ鏡は、その他の鏡とお手入れ方法が異なる
キレイ鏡には、鏡の隅に次のマークが付いている

**KIREI
KAGAMI**

- キレイ鏡の防汚効果は徐々に低下して、一般の鏡と同じ状態になる
- キレイ鏡は、湯気による曇りを防止する鏡ではない
シャワーで鏡を温めて使用する

注意

- キレイ鏡に下記洗剤を使用すると、汚れとともにコーティングも落とし、通常の鏡になる

「スーパークリーナー万能 Jr くん」
クリームクレンザー



週に 1 回のお手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



浴室用中性洗剤で汚れが落ちないとき

- 1 乾いたやわらかい布で拭き取る

用意するもの



補足

- 長期間汚れを放置すると汚れが取れにくくなり、防汚効果も失われます。
- 浴室用中性洗剤でも汚れが取れない場合は、スーパークリーナー万能 Jr くんやクリームクレンザー等を使用する
上記「注意」を参照してください。

ワンポイント

- 上記お手入れ方法で汚れが落ちないとき
鏡に付着した汚れ(水アカなど)を落とす磨き剤と、防汚効果を復元するコーティング液をセットにした「メンテナンスキット」をご用意しています。
詳細は、交換部品一覧を参照してください。(P.84)
※ 黒っぽいシミによる鏡交換は保証対象外となり、有償となります。

キレイ鏡以外のお手入れ

お願い

- ステンレス部分(鏡まわりのレール)には、クリームクレンザーやカビ取り剤を使わない
 - ・ クリームクレンザーを使用すると、光沢・模様が失われる恐れがある
 - ・ カビ取り剤を使用した後は、すぐに洗い流す
変色する恐れ

週に 1 回のお手入れ

浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



ワンポイント

- 鏡は水分や洗剤の影響で、黒っぽいシミが発生することがあります。
シミはとれません。
鏡の周囲にキズが付いたり、酸・アルカリ・塩素系の洗剤が残っていたりすると、シミが発生しやすくなります。
※ 黒っぽいシミによる鏡交換は保証対象外となり、有償となります。



浴室用中性洗剤で汚れが落ちないとき

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



水栓のお手入れ

動画を確認

水栓金具のお手入れ方法



週に 1 回のお手入れ

■ 水栓(金属部)のお手入れをする
浴室用中性洗剤とスポンジで洗う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



お願い

- 水栓金具の印字部分(温度表示や切替え表示)にメラミンフォームやクリームクレンザーを使用しない
温度表示の印字が消える恐れ

■ 水栓(樹脂部)のお手入れをする

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



月に 1 回・浴室用中性洗剤で汚れが落ちないとき

■ 水栓(金属部)のお手入れをする

浴室用クリームクレンザーを使う
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



水アカ汚れがなかなか落ちないとき

■ 水栓のお手入れをする

浴室用中性洗剤と食品用ラップフィルムで洗う

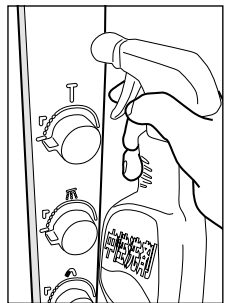
用意するもの



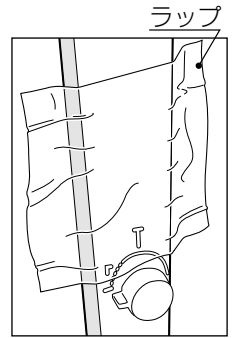
<p>食品用ラップフィルム</p>	説明	浴室用中性洗剤の乾燥防止のため使用します。
	使う場所	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワーシステム (OG1) ・シャワーシステム (ヴェリス・スクエア) ・アクアタワー ※ 金属素地でクロムメッキ / 塗装の水栓金具

1 汚れがひどい部分に浴室用中性洗剤 (液体) を吹き付ける

使用場所の例

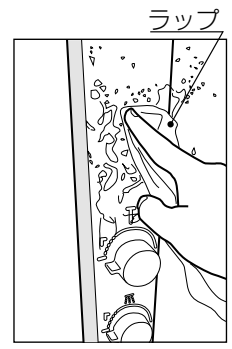


2 浴室用中性洗剤を吹き付けた部分をラップなどで覆い 5 分以上そのままにする



- ラップで覆う時間は最大 15 分ほどとし、長時間そのまま放置することは避けてください。

3 ラップをはがし、ラップで汚れがひどい部分をこすり、水で流す



- 水で十分に洗い流してください。
- お手入れが終了したらやわらかい布で水分をしっかりと拭き取ってください。

お願い

- こすりすぎない
水栓金具が傷つく恐れ

半年に 1 回・吐水量が少なくなってきたとき

動画を確認

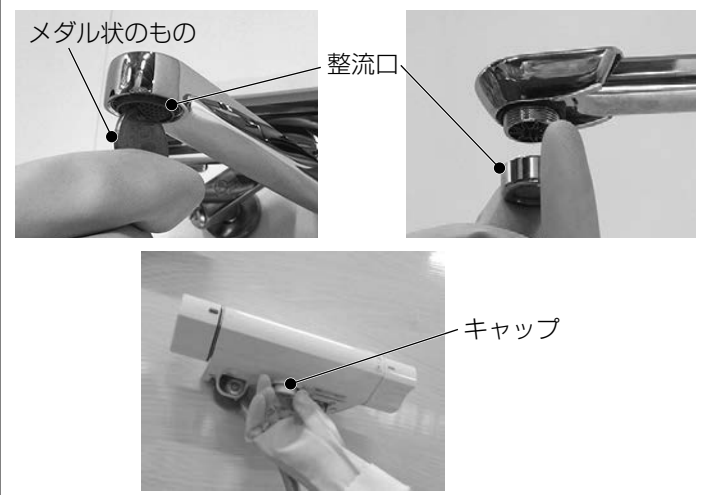
水栓の水の出が悪くなった時

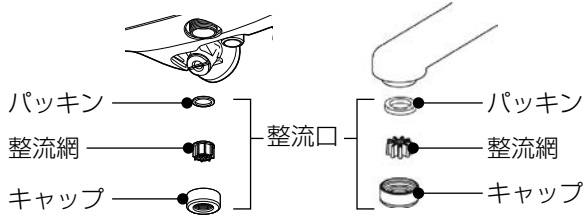


■ 整流口のお手入れをする

キャップを回して整流口を取り外す。整流網のゴミを取り除き、水で洗う。
詳細は、水栓に付属の「取扱説明書」を参照する。

整流口の例





お願い

- キャップを強く締めない
ねじ受けが破損する恐れ

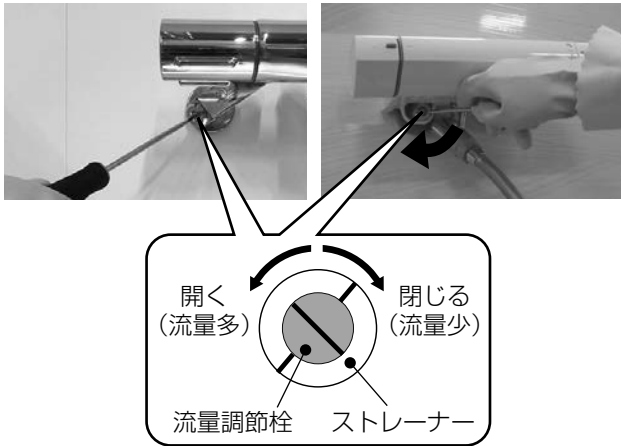
吐水量が少なくなってきたとき

■ ストレーナーのお手入れをする(サーモ水栓のみ)

詳細は、水栓に付属の「取扱説明書」を参照する

- 1 マイナスドライバーで流量調節栓 用意するもの (2カ所) を閉じる
 - ・ 流量調節栓は湯側 (右) と水側 (左) の両方を閉じる
 - ・ 流量調節栓をどれくらい回して閉じたか覚えておく
 - ・ 流量調節栓は右 (時計回り) いっぱいまで回す

流量調節栓の例



ワンポイント

- 流量調節栓を閉じると、湯水は止まります。
流量調節栓の耐圧性能は 0.75MPa です。
- 2 吐水ハンドルを回して止水していることを確認する
 - 3 マイナスドライバーでストレーナーを取り外す
 - 4 汚れを落とす
湯側と水側のストレーナーの汚れを落とす


ストレーナーの例



- 5 ストレーナーを取り付ける
- 6 流量調節栓を取り付ける
- 7 流量調節栓を元の位置まで開く

シャワーのお手入れ

動画を確認
シャワー散水板の清掃



シャワーの水量が少なくなってきたとき

- 散水板のお手入れをする
詳細は、シャワーの取扱説明書を参照する
- ゴム製散水板の場合
指でこすり、歯ブラシや歯間ブラシを使わない
- ゴム製散水板以外の場合
ワイヤータイプの歯間ブラシ (0.7mm以下) で掃除する

お願い

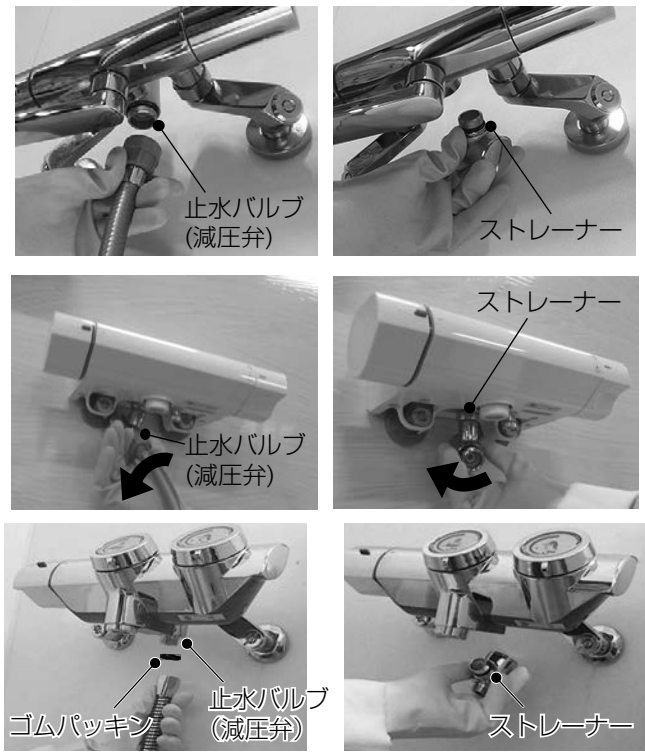
- 中の部品が破損するおそれがあるため歯間ブラシは無理に奥まで挿入しない
- ワイヤーが折れて抜けなくなったり故障の原因になるため歯間ブラシのワイヤーをまげて使用しない



■ スイッチ付シャワーのストレーナーのお手入れをする

- 1 シャワーホースの根元を回し、止水バルブから取り外す 用意するもの
- 2 止水バルブ (減圧弁) を回し、水栓から取り外す ↑
※レンチを使用するタイプと手で回せるタイプがある
- 3 止水バルブ内のストレーナーを掃除する
- 4 逆の手順で取り付ける

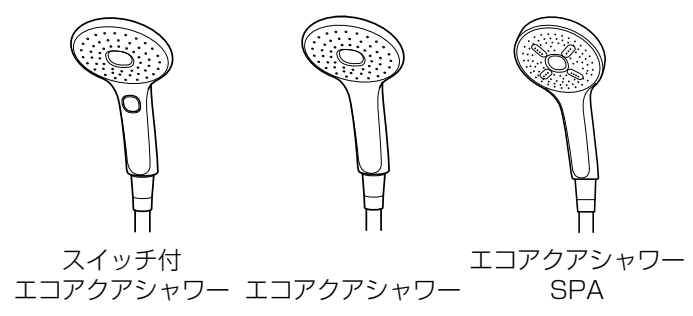
止水バルブの例



■ 吸気口のお手入れをする

用意するもの

吸気口のあるシャワーヘッドの例



シャワーヘッドとシャワーホースの接続部にあるすき間や、接続部を外して歯ブラシで掃除する
吸気口が詰まると、空気の混入や残留水の排水が十分にできなくなる恐れがある

吸気口の例

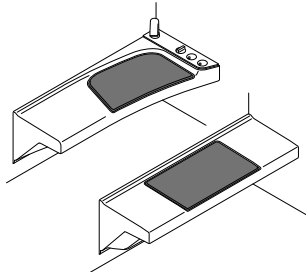


カウンターのお手入れ

ベンチカウンターのお手入れ

補足

- ベンチカウンターは取り外すことができません。



週に 1 回のお手入れ

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



注意

- 洗面器をカウンターに置いて使う場合、洗面器の仕様や置く位置によっては、洗面器が床に落ちたり、洗面器に吐水できないことがある

汚れが目立ってきたとき

ベンチカウンターの場合

動画を確認

カウンターのお手入れ方法



水栓付きベンチカウンターの場合

動画を確認

カウンターのお手入れ方法



こんなときは

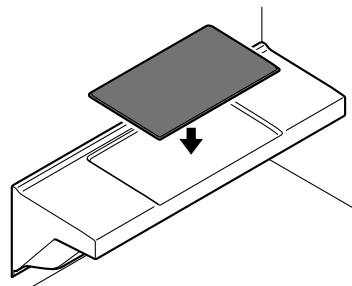
- 外した固定クリップは再利用が可能です。破損や紛失した場合は、こちらにてご購入ください。



クッションのお手入れ

お願い

- カウンターのクッション設置部に、洗剤や入浴剤がついている場合は、洗い流して、水気を切ってからクッションを設置する
滑って転倒し、ケガをする恐れ
- クッションはベンチカウンターのへこみ部に合わせて設置する
不安定な状態で使用すると転倒しケガをする恐れ



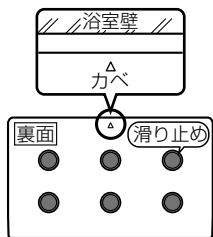
注意

- 洗剤や入浴剤、オイルがついたまま放置しない
変色やシワ、ふくれの原因や滑り止めの機能が低下する
- 日の当たる場所に放置しない
変形・変色の原因となる
- 各ベンチカウンターに合わせた専用形状のため、専用カウンター以外へは使用しない
- 折り曲げたり、強くたたいたりしないでください
変形して取り付けができなくなったりシワの原因となる
- 毛染め剤・整髪剤がクッションにつかないよう注意する
変色やしわ、ふくれの原因となる

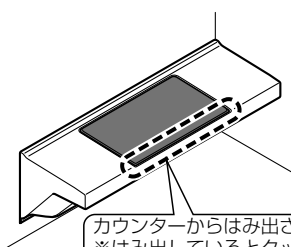
収納棚のお手入れ

ワンポイント

- クッション裏面に壁の方向を示すマークがあります。マークが壁側になるように設置します。



- クッションはカウンターからはみ出さないように設置してください。



カウンターからはみ出さない。
※はみ出しているとクッションが変形したり、
滑り落ちる原因になります。

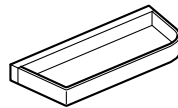
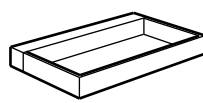
週に 1 回のお手入れ

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.35 参照)

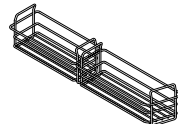
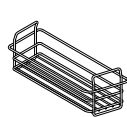
用意するもの



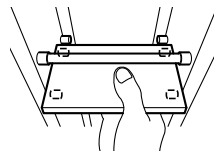
取り付け・取り外しができるのは、次の 3 種類の収納棚のみ。



収納棚 180W
収納棚 275W



メタルバスケット 180W
メタルバスケット 290W
メタルバスケット 520W



間仕切りユニット
ツール収納タイプ

お願い

- 収納棚を取り外すときは収納物を取り出してから行う
収納物が落下して破損する恐れ
- 収納棚を取り外すときは、すこしずつゆっくり行う
勢いよく取り外すと壁にキズが付いたり、収納棚が破損する恐れ

収納棚の場合

週に 1 回のお手入れ

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



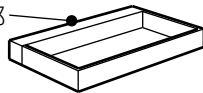
汚れが目立ってきたとき

■ 収納棚を取り外す

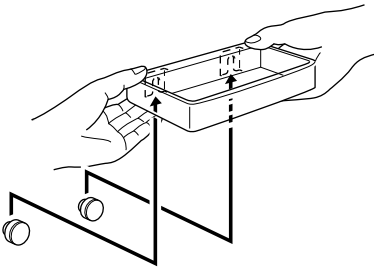
注意

- メタル部は外さない
メッキがはがれてケガをする恐れ

メタル部



1 収納棚の両側を持ち、持ち上げる



■ 収納棚を掃除する

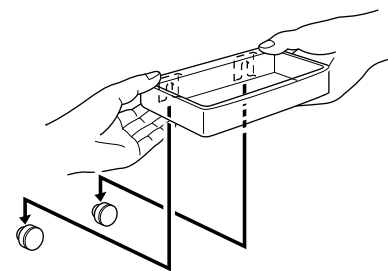
薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



■ 収納棚を取り付ける

1 収納棚の両側を持ち、水平になるよう取り付ける



お願い

- 突起にしっかりとまっていることを確認する
収納棚、および収納物が落下する恐れ

メタルバスケットの場合

週に 1 回のお手入れ

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



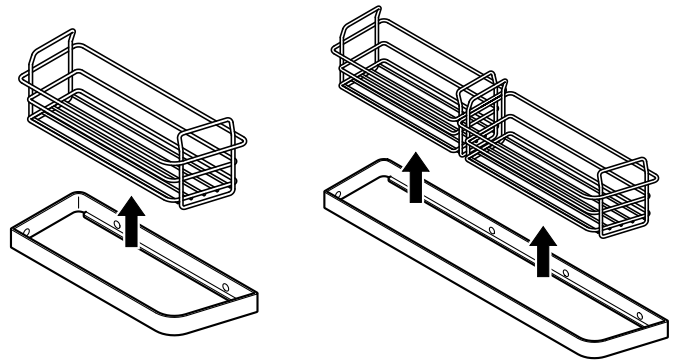
ワンポイント

- メタルバスケットは収納したシャンプー等を入れたまま取り外し、取り付けできます。

汚れが目立ってきたとき

■ メタルバスケットを取り外す

1 取っ手を持って取り外す



■ メタルバスケットを掃除する

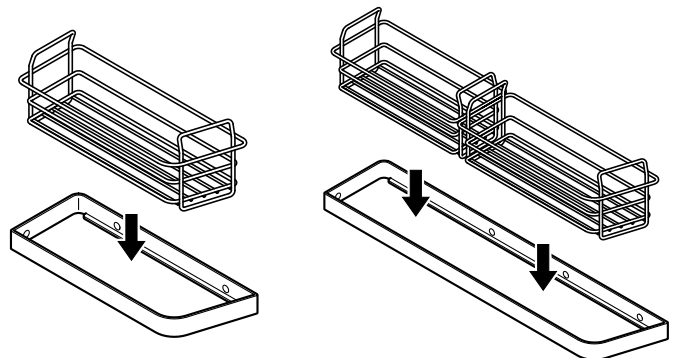
薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



■ メタルバスケットを取り付ける

1 取っ手を持って取り付ける



握りバー・タオル掛・シャワーフックのお手入れ

お手入れをする

間仕切りユニット トール収納タイプの場合

週に 1 回のお手入れ

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.35 参照)

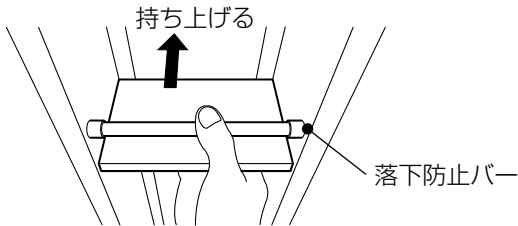
用意するもの



汚れが目立ってきたとき

■ 棚板を取り外す

- 1 棚板の中央をつかみ、持ち上げる



■ 棚板を掃除する

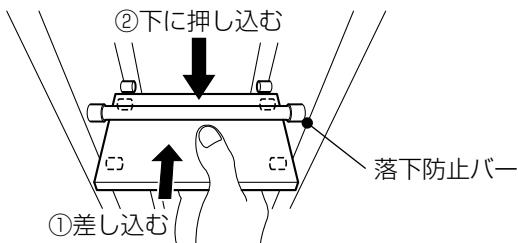
薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



■ 棚板を取り付ける

- 1 棚板を差し込み、棚板の溝と枠の側面にある突起の位置を合わせる
- 2 「パチン」と音がするまで下に押し込む



週に 1 回のお手入れ

- 1 乾いたやわらかい布で拭き取る

用意するもの



汚れが目立ってきたとき

薄めた浴室用中性洗剤と布で拭く
(詳細は P.35 参照)

用意するもの



ワンポイント

- 細部やすき間は歯ブラシで汚れを落とします。



照明・換気扇・暖房機のお手入れ

お手入れをする

照明のお手入れ

汚れが目立ってきたとき

- 1 浴室用中性洗剤を適量に薄める 用意するもの
- 2 やわらかい布に含ませて拭く
- 3 湿らせて固く絞った布で拭き取る



換気扇のお手入れ

動画を確認

換気扇のお手入れ



注意

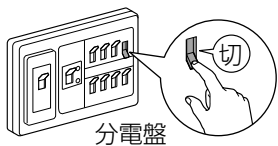
- 換気扇内部に無理な力をかけない
漏電や故障の恐れ

補足

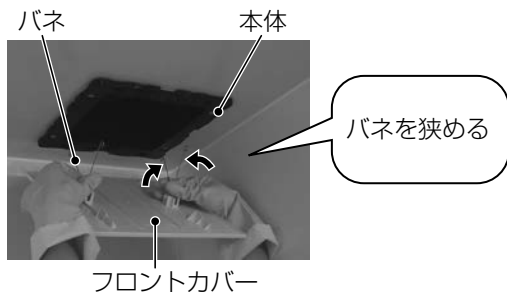
- フロントカバーや羽根にホコリなどが付着すると、風量低下や異常音発生の原因となります。
フロントカバーの裏側に結露水が溜まっている場合は、結露水を落としてから取り外してください。
- 詳細は、換気扇の「取扱説明書」を参照してください。

月に 1 回のお手入れ

- 1 運転を停止し、分電盤のブレーカーを切る 用意するもの



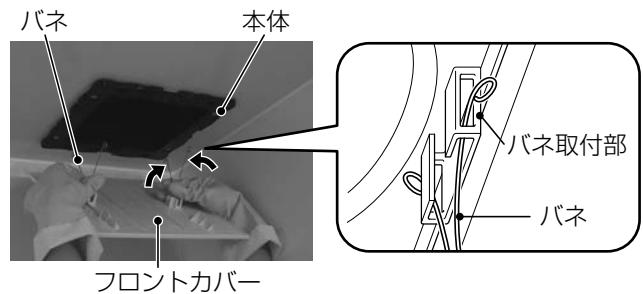
- 2 フロントカバーを引き下げる
- 3 フロントカバーのバネを狭めながら取り外す



- 4 フロントカバーの汚れは、ぬるま湯に浸して固く絞った布で拭き取る
- 5 本体の汚れは、適量に薄めた浴室用中性洗剤を含ませ、固く絞った布で拭き取る
羽根にホコリが付いている場合は、細いすき間ブラシで取り除く



- 6 乾いた布で、洗剤が残らないように拭き取る
- 7 フロントカバーのバネを狭めながらバネ取付部に差し込む
- 8 フロントカバーを押し上げて取り付ける



汚れが目立ってきたとき

■ フロントカバーのお手入れをする

フロントカバーの取り外しと取り付けは、月に 1 回のお手入れを参照する

- 1 適量に薄めた浴室用中性洗剤で、やわらかい布やスポンジに含ませて拭く 用意するもの



- 2 湿らせた布で、洗剤が残らないように拭き取る


換気乾燥暖房機のお手入れ

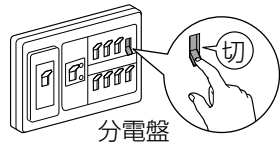
補足

- フロントカバーやフィルターにホコリなどが付着すると性能が低下します。
- 詳細は、換気乾燥暖房機の「取扱説明書」を参照してください。
- ご不明な点は、換気乾燥暖房機の「取扱説明書」に記載の浴室換気乾燥暖房機メーカーに直接ご相談ください。

換気乾燥暖房機の場合

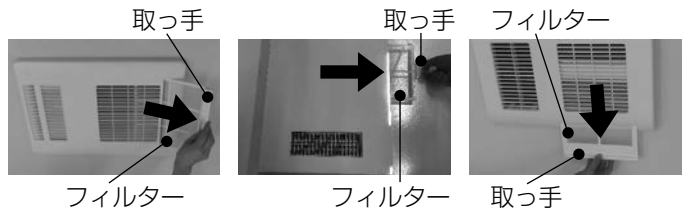
月に 1 回のお手入れ

- 1 運転を停止し、分電盤のブレーカーを切る
(2室・3室換気乾燥暖房機の場合はブレーカー切断不要)
- 用意するもの 

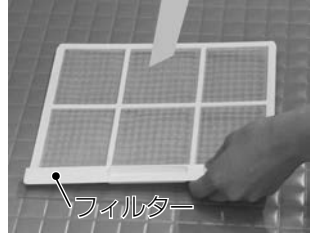


吹出口周辺が十分冷めるまで待つ

- 2 フィルターの取っ手を引っ張り、取り外す



- 3 ホコリなどを掃除機で吸い取る





- 4 フロントカバーやリモコンの汚れを、ぬるま湯に浸して固く絞った布で拭き取る



- 5 フィルターを取り付ける

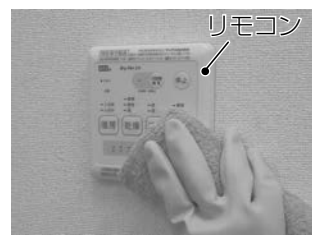
汚れが目立ってきたとき

フィルターの取り外しは、月に 1 回のお手入れを参照する

- 1 フィルターを取り外し、適量に薄めた浴室用中性洗剤にフィルターを浸して洗う
- 用意するもの  



- 2 フロントカバーやリモコンの汚れを、適量に薄めた中性洗剤を含ませ、固く絞った布で拭き取る




- 3 洗剤が残らないように、湿らせた布で拭き取る

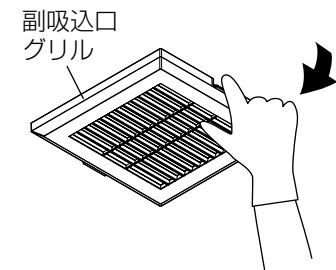
- 4 フィルターを取り付ける

2室・3室換気乾燥暖房機の場合

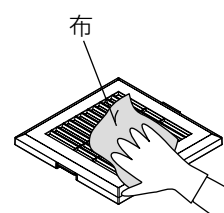
半年に 1 回のお手入れ

用意するもの 

- 1 副吸込口グリルの手掛け部に指を掛けてはさず



- 2 副吸込口グリルの汚れは台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でからぶきする



ドアの開閉具合を調整する

折り戸が開閉しにくい、自然に開いてしまう場合

動画を確認

折り戸調整



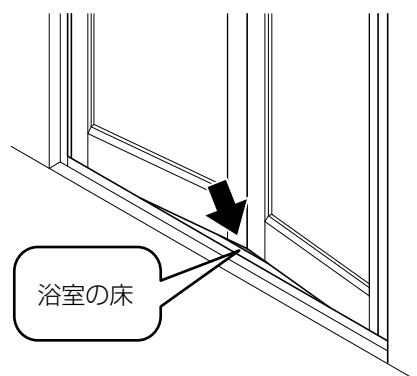
1 下部の状態を確認する

扉の動きがかたくなる位置で止めて、開き具合を確認する

(カッションと閉まる直前)



下部の正しい状態

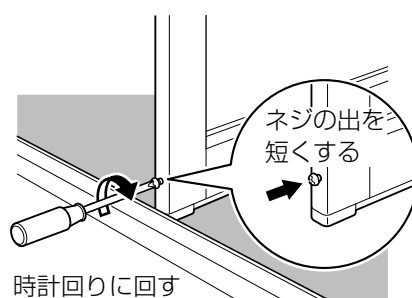
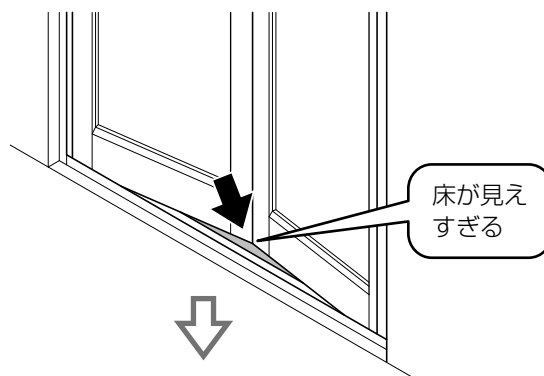


浴室の床が、少し見える位置で扉が止まっているのが正しい状態

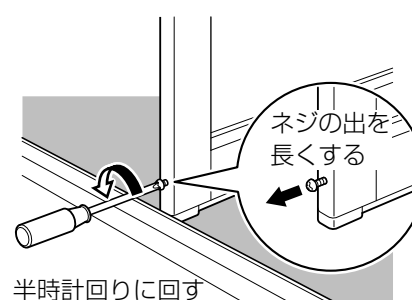
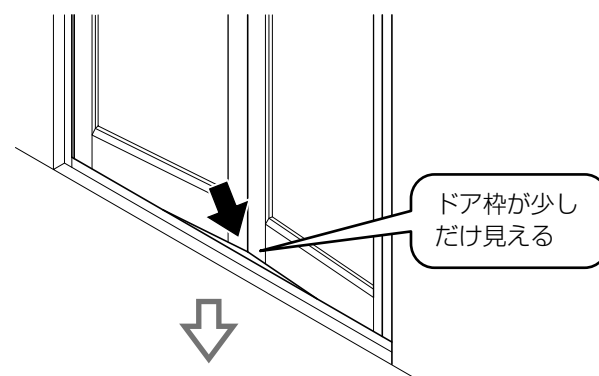
床が見えすぎたり、ドア枠が少し見えるだけの場合は次の手順へ

2 下部の調整

浴室の床が、見えすぎる場合



ドア枠が少しだけ見える場合

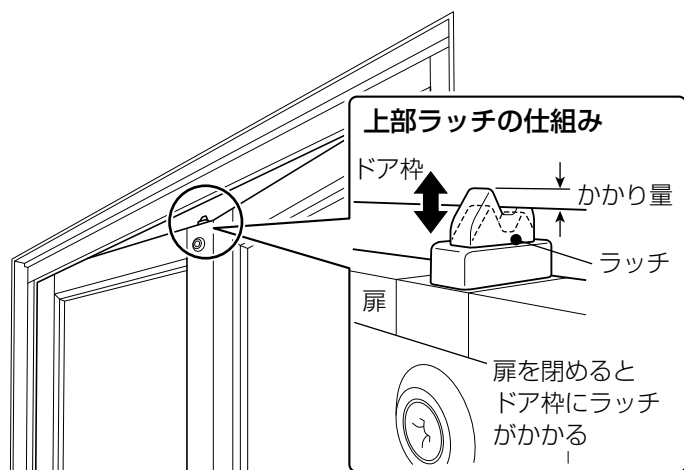


3 開閉の確認

改善されていれば調整は完了

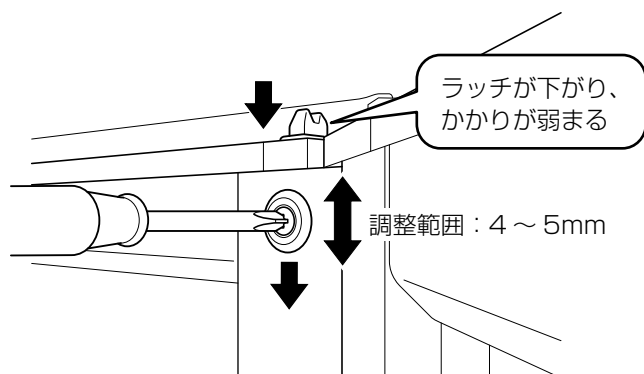
改善されていない場合は、次の手順へ

4 上部（ラッチ）の調整



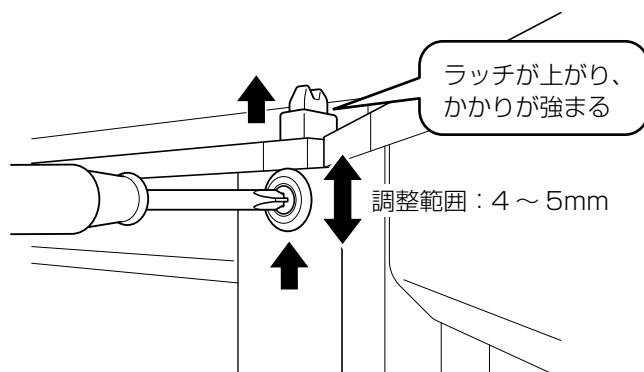
開閉がかたい場合

- ① ねじを緩め
- ② 少し下げて
- ③ ねじを固定する



開閉がゆるい場合

- ① ねじを緩め
- ② 少し上げて
- ③ ねじを固定する



ワンポイント

- 少しずつラッチを調整しては開閉を確認する、この作業を繰り返します。

開き戸の開閉具合を調整する

動画を確認

開き戸調整



注意

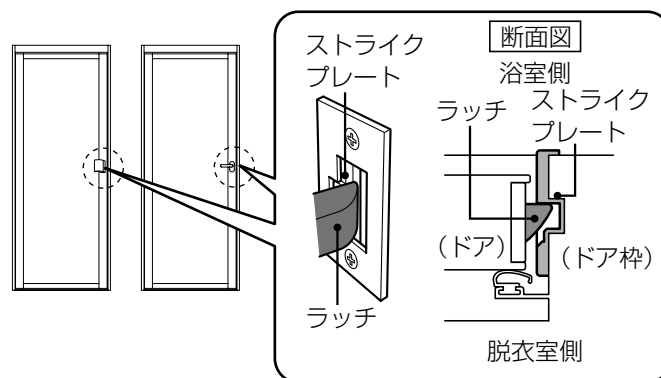
- 固定ねじはゆるめるだけにし、引き抜かない
開閉不良・漏水の恐れ
- ドアとパッキンとの間にすき間ができないように調整する
すき間があると漏水の恐れ



開き戸調整方法

補足

- 次の図のように正しい位置に調整してください。



- 調整には手回しドライバーをお使いください。

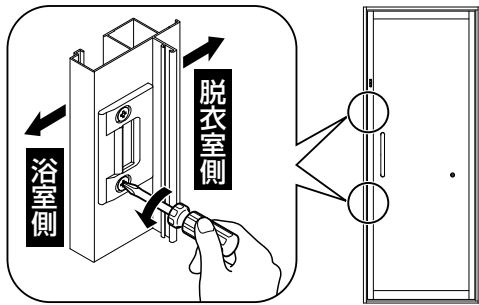
- 1 ストライクプレートが動く程度にねじをゆるめる
ねじが外れないように注意する
- 2 ストライクプレートを少しずつ調整する

開閉しにくいとき	ガタつくとき
<p>ストライクプレートを浴室側へ</p>	<p>ストライクプレートを脱衣室側へ</p>
<p>断面図 ラッチが入りにくい</p>	<p>断面図 ラッチにすき間がある</p>

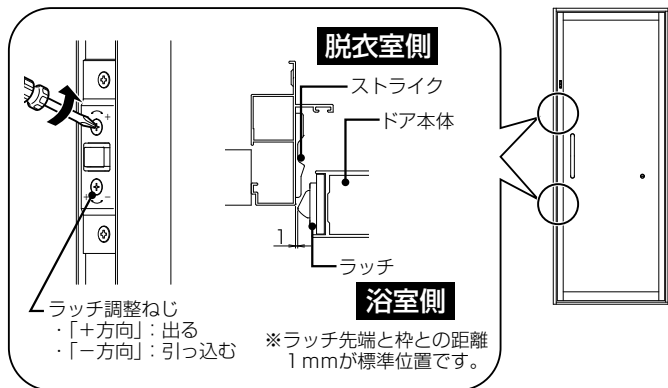
- 3 ドアとパッキンとの間にすき間ができないようにねじを締める
- 4 ドアの開閉具合を確認する

テンパー開き戸調整方法

- 1 ストライクが動く程度にストライク固定ねじをゆるめ、ストライクを調整する（2か所）
 - ・ドア本体が閉まりにくい、閉めても開いてしまう場合
→ストライクを浴室側へ動かす
 - ・ドア本体を閉めてもガタつく場合
→ストライクを脱衣室側へ動かす
 - ・ラッチが上下で閉まるタイミングがずれる場合
→各ストライクを移動し調整する



- 2 ドア本体側のラッチ調整ねじで、ラッチの出寸法を調整する（2か所）
 - ・開閉が重い場合
→ラッチ調整ねじで、調整する



引き戸の開閉具合を調整する

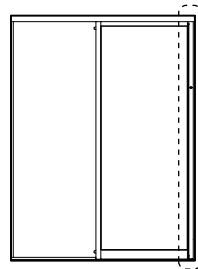
動画を確認

引き戸調整

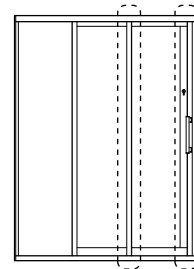


補足

- 次の図のように正しい位置に調整してください。



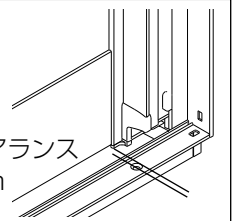
片引き戸



2枚引き戸

ドアを閉めたとき上下のすき間が均一
※片引き戸の場合のみ
下枠とのクリアランス確保

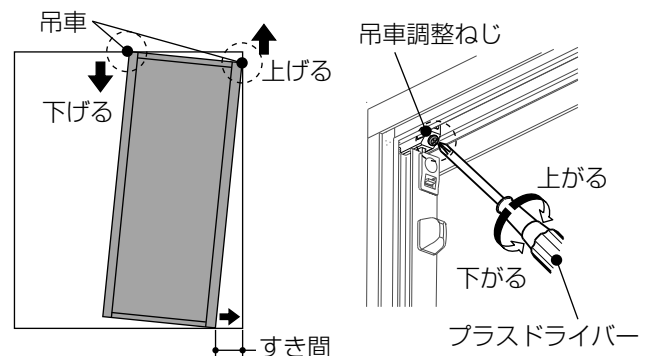
適正クリアランス
2～5mm



- 調整には手回しドライバーをお使いください。

引き戸調整方法

- 1 脱衣室側からドア上部のねじを左右に回してドアの傾きを調整する
すき間がなくなるまで調整する



ワンポイント

- ねじを時計回りに回すと、ねじを回した側が上がります。
- ねじを反時計回りに回すと、ねじを回した側が下がります。

引き戸のロックを調整する

ワンポイント

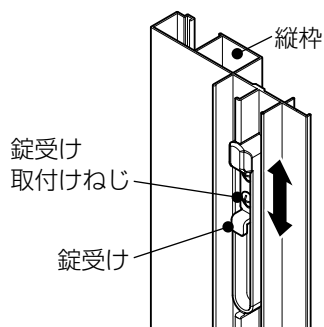
- 折り戸、開き戸は調整できません。

引き戸のロックを調整する

ロックがかからない場合

錠受けを調整する

- 1 ねじをゆるめて錠受けの高さを調整する



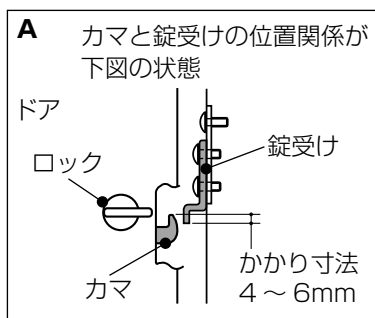
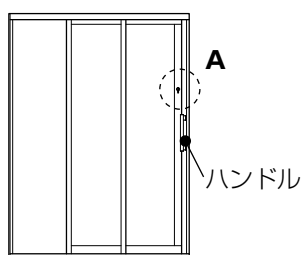
- 2 ねじを仮固定して錠が次の状態になっているか確認する

- ・ ロックのツマミが水平になる
- ・ ドアが開かない

- 3 ねじを締める

補足

- 次の図のように正しい位置に調整してください。



- 調整には手回しドライバーをお使いください。

メンテナンス時の照明カバーの取り外し・取り付け

ワンポイント

- 周囲温度により、明るさが低下したり寿命が短くなる場合があります。
- ランプを使用しないLED照明のLEDの寿命は約40,000時間(光束維持率70%)と長寿命です(無料の保証期間とは異なります)。
点灯しなくなった場合やガタついている場合は、修理・交換をご依頼ください。光源のみの交換はできません。照明器具一式での交換となります。

⚠注意

- ダウンライト(LED)、スポットライトのカバーを引っ張ったり、回さない

照明カバーの取り外し・取り付け

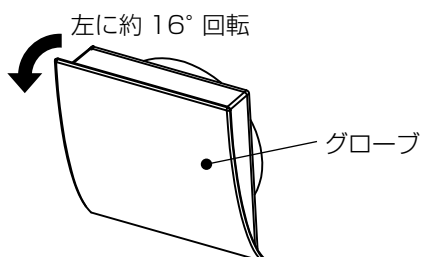
ネオスライス照明の場合

ランプの交換はできないタイプ

点灯しなくなった場合やガタついている場合は、修理・交換を依頼する

ネオスライス照明を取り外す

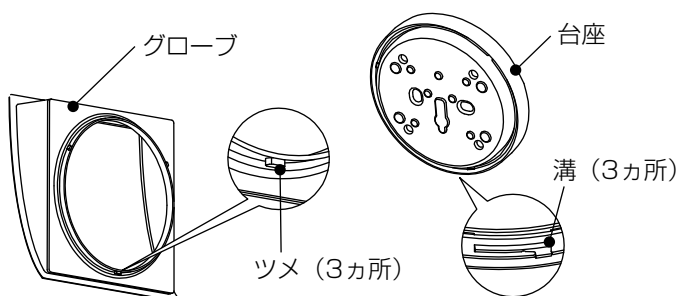
- 1 照明スイッチを切る
- 2 グローブの側面を左に約16°回す
両手でしっかり持つ



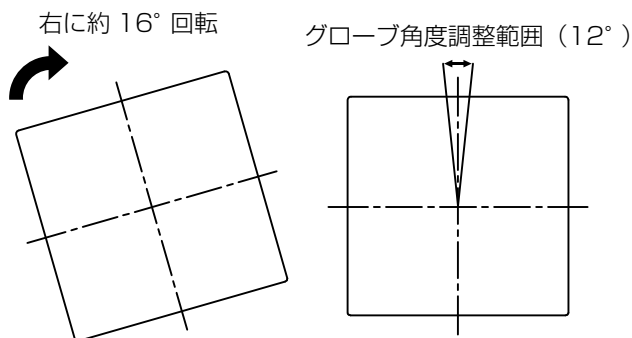
- 3 グローブを取り外す

ネオスライス照明を取り付ける

- 1 グローブのツメを台座の溝に合わせる



- 2 グローブを軽く台座に押し付けながら右に約16°回す
グローブ上面が水平になるように取り付ける
グローブ上面が水平になるように角度を調節しても、止水性は確保される



メンテナンス時の点検口の の取り外し・取り付け

電気配線や配管関係等の点検・修理の際に電気・設備工事業者様へお知らせください。

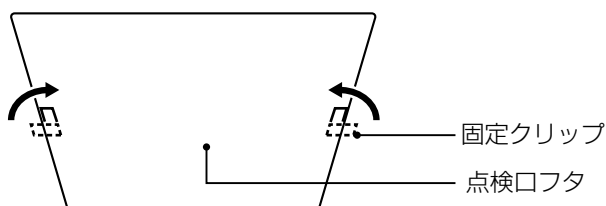
⚠️ 注意

- 点検口をご自身で開けたり、天井裏に物等を置かない
点検口は電気配線や配管関係等に異常が起きた場合のみ、開けて点検・修理する
火災・感電や天井破損の恐れ
- 点検口フタ固定クリップは、必ず留める
点検口フタが落ちてケガをする恐れ

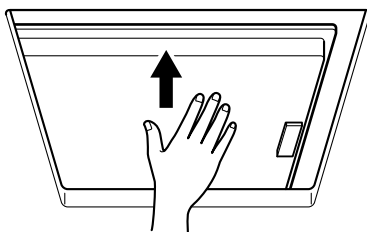
天井点検口の取り外し・取り付け

天井点検口を取り外す

- 1 固定クリップを回してロックを解除する

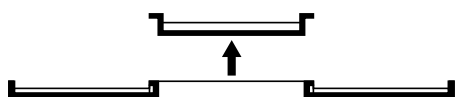


- 2 天井点検口フタを押し上げる
点検口フタが外れる

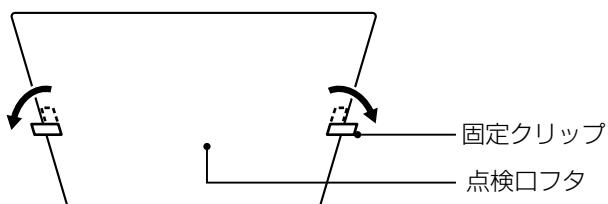


天井点検口を取り付ける

- 1 点検口フタを天井に乗せる



- 2 固定クリップを回してロックする
ロック状態：固定クリップが天井と点検口にかかっている状態

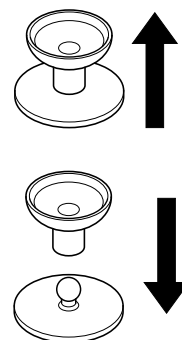


ヘッドレストの吸盤を 交換する

吸盤の交換

吸盤を交換する際は以下の手順で行ってください。

- 1 吸盤を引抜く
- 2 ヘッドレストの吸盤取付部の突起に、交換する予備吸盤の先端窪みを差し込む



凍結を予防する

洗い場側水栓の水抜きをする

動画を確認

水栓配管の凍結



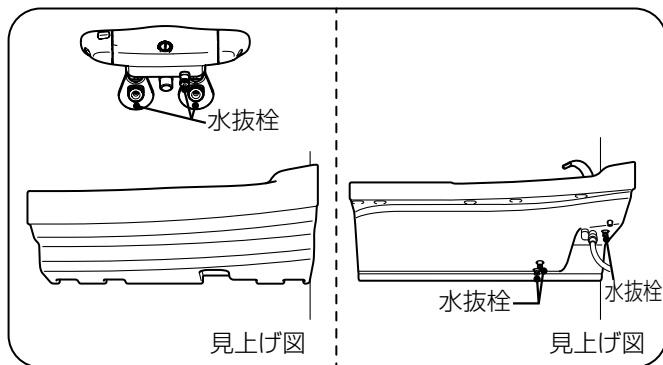
注意

- カウンター内の見えない部分に手を入れない
ケガ、ヤケドの恐れ

カウンター下に水抜き栓がなく、壁付水栓の場合 カウンター下に水抜き栓があり、壁付水栓はない 場合

建築側配管・水栓の水抜きが必要です。

詳細は、水栓に付属の「取扱説明書」を参照してください。

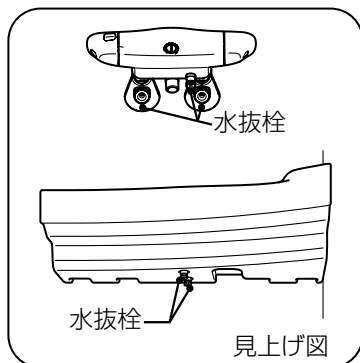


カウンター下に水抜き栓があり、壁付水栓の場合 (北海道仕様の場合のみ)

カウンター下・水栓の水抜きが必要です。

水栓の水抜きの詳細は、水栓に付属の「取扱説明書」を参照してください。

カウンター下の水抜きは次の手順をご確認ください。

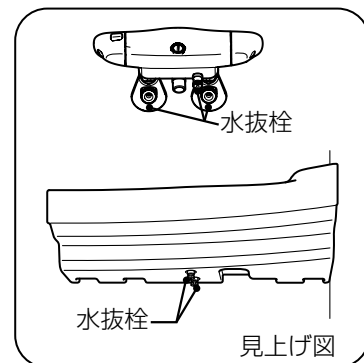


こんなときは

- スイッチ付シャワーをお使いの場合、先にシャワーヘッドの操作をする
- 1 吐水スイッチを押す
 - 2 シャワー・バス切替えハンドルを「シャワー」側に回す
 - 3 洗面器カウンター下の水抜き栓(2カ所)を開けるシャワーヘッドから水が出る
 - 4 シャワー・バス切替えハンドルを「止」位置に戻す

カウンター下の水抜き

- 1 ご家庭の水抜き栓で水抜き操作をする
- 2 シャワーヘッドを上段のシャワーフックに掛ける
- 3 シャワー・バス切替えハンドルを「吐水口」側に回す
- 4 洗面器カウンター下の水抜き栓(2カ所)を開ける



水栓の水抜き

- 1 水栓に付属の「取扱説明書」に従い、水栓の水抜きをおこなう

浴槽側水栓の水抜きをする

水栓の種類を確認(P.15 参照)し、水栓の「取扱説明書」を参照する。

「取扱説明書」が無い場合(ツーハンドルデッキ水栓)は、湯と水のハンドルをいっぱいまで開く。(通水前に閉止する)

よくあるお問い合わせ

WEB 取扱説明書は「よくあるお問い合わせ」の掲載項目も多く便利です。お試しください。



WEB 取扱説明書のご案内

※1 通信料はお客様のご負担となります。 ※2 携帯電話の機種によっては、動画を再生できない場合があります。


スマートフォンやパソコンなどでも取扱説明書をご覧になれます。
右の二次元コードか、下記のURLからアクセスしてください。
<https://s.lixil.com/brm12>



よくあるお問い合わせ

部位	お問い合わせ例・現象	原因(○)・対応方法(●)	参照
バスルーム全体	入浴剤は使用できるの？	●使用できないタイプなど、気を付けて頂きたい点があります	P.18
	冬季などに樹脂製品やアクセサリから音がする	●冬季に暖房機を使用するなど、使用条件により音が発生することがありますが、故障ではありません。換気扇・暖房機などの場合は付属の「取扱説明書」を参照してください	—
	シーリング材（シリコン）が切れている・はがれている	○経年による劣化や無理な力がかかったことが原因です ●漏水の恐れがありますので修理をご依頼ください	P.79
浴槽・浴槽排水口・追いだき口（循環口）	浴槽内の排水に時間がかかる・浴槽内に水が残る湯がたまらない・抜けてしまう	○排水栓、排水コアが正しく取り付けられていない ●正しく取り付けてください ○排水栓にゴミが詰まっている ●お手入れをしてください ○排水栓が劣化している	P.41
	プッシュワンウェイ排水栓の動きが悪い	○押ボタンや排水栓が汚れている、ゴミがたまっている ●お手入れをしてください	P.42
	風呂フタと浴槽の間から湯気が出る	○浴槽上面には水を排水するための勾配がついているため、風呂フタとの間にすき間ができます ●異常ではありません	—
	風呂フタが反る	○ご使用中は浴槽と浴室の温度差により反ることがありますが、異常ではありません ●冷めれば反りは戻ります	—
	湯沸し機能が正しく働かない	○追いだき口（循環口）のフィルターが目詰まりしている ●お手入れをしてください	P.42
	風呂釜洗浄剤を使用して繰り返しお掃除しても、白・茶・黒色のカスのようなものが出てくる	○循環器内にごく小さなヌメリ（バイオフィーム）が固着しています ●循環器一式、交換修理を依頼してください	P.38
	ドア	ドアが開かない	○ドアが施錠されている ●解錠してください
ドアが閉まらない		○下枠ガイド、スロープが正しく取り付けられていない ●正しく取り付けてください	P.55
開閉が重い、ドアがガタついている、自然にドアが開いてしまう		●ラッチ（折り戸）、ストライクボックス（開き戸）、吊車（引き戸）の調整で解決する場合があります	P.68
水栓	水栓から異音が発生する	○水圧が高い可能性があります ●水側の流量調節栓を少し閉めてください	P.60
	湯が希望の温度にならない、水栓の吐水温度が不安定	温度調節ハンドルを「40（または「・」「-」の表示）」に合わせて、約40℃の湯が出ることを確認してください 希望の温度にならない場合は、調整やお手入れで解決する場合があります ○給湯器の設定温度が50～60℃になっていない ●給湯器の給湯温度を希望温度+10℃以上に設定します ○水栓の吐水量が少なく、給湯器が着火していない ●水栓の吐水量を多くしてください ○湯の吐水量が多すぎる ●湯側の流量調節栓を閉めてください ○温度調節ハンドルを「40（または「・」「-」の表示）」に合わせたとき、吐水温度が40℃になっていない ●「40（または「・」「-」の表示）」を温度表示マークに合わせて温度調節ハンドルを取り付け直してください ○ストレーナーにゴミがたまっている ●ストレーナーをお手入れしてください ○給湯器に原因がある ●キッチンや洗面所の水栓で湯の吐水温度が不安定か確認します。浴室以外でも現象がみられる場合は給湯器メーカーへお問い合わせください	P.16 P.59

部位	お問い合わせ例・現象	原因(○)・対応方法(●)	参照
鏡	鏡の黒っぽいシミが取れない	●お掃除では黒っぽいシミは取れません。鏡の交換修理を依頼してください	P.58
水栓	水栓の吐水量が少ない	○シャワー・バス切替ハンドルが全開になっていない ●シャワー・バス切替ハンドルを全開にしてください ○流量調節栓を閉めすぎている ●流量調節栓を開く方向に回してください ○ストレーナーにゴミがたまっている ●ストレーナーをお掃除してください	P.59
シャワー	シャワーの吐水温度が希望の温度にならない	○給湯器の給湯温度が 50 ~ 60℃になっていない ●給湯器の給湯温度を希望温度 + 10℃以上に設定します ○温度調節ハンドルを「40 (または「・」「-」の表示)」に合わせたとき、吐水温度が 40℃になっていない ●「40 (または「・」「-」の表示)」を温度表示マークに合わせて温度調節ハンドルを取り付け直してください	P.9 P.16
	シャワーヘッドやホース接合部から水滴がポタポタ落ちる	○シャワーヘッド内の残留水によるものです。止水不良ではありません ●シャワーフックに戻す前にシャワーヘッド内の残留水をよく切ります	P.10
	シャワーの吐水量が多い・少ない	○シャワーヘッドの散水板がつままって吐水量が少ない ●散水板のお手入れをしてください ○流量調節栓を開きすぎて吐水量が多い ●適量になるまで湯側、水側の流量調節栓を閉めることで解決する場合があります	P.59 P.61
床・床排水口	排水口から異臭が発生する	○整流ブロックが外れている・汚れている ●整流ブロックのお手入れをし、正しく取り付けてください ○排水口内にゴミや汚れがたまっている ●排水口内のお手入れをします ○排水口内の水がなくなっている ●臭気やガス、害虫の侵入を防ぐため、水を流して溜めてください	P.48
	洗い場床の一部に水が残り流れない	○床に汚れが付いている ●床のお手入れをしてください ○グラフロアの場合は凹凸仕上げのため流れにくくなっています ●水滴を拭き取ってください	P.47
	洗い場のヘアキャッチャー内にうず流が発生しない	○ヘアキャッチャーが正しく取付られていない ●正しく取り付けてください ○ヘアキャッチャー内が髪の毛やゴミで目詰まりしている ●お手入れをしてください	P.48 P.41
	洗い場に流した水がなかなか排水されない	○排水トラップ、整流ブロック、ヘアキャッチャーが目詰まりしている ●お手入れをしてください	P.48
	洗い場に流した水が浴槽へ逆流する	○整流ブロックが正しく取り付けられていない ●正しく取り付けてください	P.48
収納棚	着脱可能な収納棚がガタつく	○収納棚が正しく固定されていない ●正しく取り付けてください	P.63
照明	LED 照明の個々の光色、明るさが異なる	●白熱灯・蛍光灯などに比べ、LED にはバラつきがあります。異常ではありません	—

部位	お問い合わせ例・現象	原因(○)・対応方法(●)	参照
換気扇・暖房機	換気扇・暖房機について	●換気扇・暖房機に付属の「取扱説明書」を参照してください	—
	24 時間換気が止まらない	●換気扇・暖房機に付属の「取扱説明書」を参照してください	—
	乾燥性能・暖房性能が落ちた	●換気扇・暖房機に付属の「取扱説明書」を参照してください	—
	運転中に振動や異常音、異臭が発生する	○次の原因が考えられます <ul style="list-style-type: none"> ・フロントカバーの裏側に結露水が溜まっている ・フロントカバーが外れかけている ・換気扇のファンにゴミが付着している 	P.66
	水滴や黒いゴミが落ちてくる	○冬季や湯気が多いときに結露して、換気扇、暖房機から水滴が落ちることがあります ●異常ではありません ○換気扇・暖房機内部などにホコリがたまっていると思われます ●換気扇、暖房機に付属の「取扱説明書」を参照してください	—
ライフアシスト2 (アプリ)・ホームデバイス	ライフアシスト2 (アプリ)・ホームデバイスの設定、機器の接続、操作について	Life Assist2 サポートサイトをご覧ください https://lifeassist-support.lixil.co.jp/hc/ja	

保証・アフターサービスについて

保証と保証期間

当システムバスルームは、取付日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については2年間を無料修理保証期間といたします。

ただし、無料修理保証期間内でも、有料による修理とさせていただきます場合がございます。

詳しくは、保証書を参照してください。(P.85)

補足

- 機器によっては保証期間、保証規定が異なる場合があります。
 - ・おそうじ浴槽
保証期間：取付日より起算して3年間
 - ・IoT ホーム Link ライフアシスト2 ホームデバイス
保証期間：お引渡し、お買い上げ日から1年間
 - ・LIXIL 以外のブランドの機器など
各商品に付属の取扱説明書を参照してください。
ホームデバイスは Life assist 2 サポートサイトをご確認ください。

部品の保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、この商品の製造打切後6ヶ年です。

保有期間経過後の修理では、該当する部品がない場合がありますのでご承知願います。

補足

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 補修用性能部品は代替品(仕様・形状・材質等が異なる部品)でのご提供となる場合があります。

定期点検のおすすめ

使用上支障がない場合でも、より長く、安心、快適にお使いいただくために、定期点検や部品の交換による維持・管理をお願いします。

- 年に一回は「お客様ご自身」で点検を実施してください。また、メンテナンススケジュール (P.12) を参考に部品の交換や調整を実施してください。
- 5年毎を目途に「浴室ドア下枠パッキンの交換と浴室の定期点検」(有料)の実施をおすすめします。
※お客様ご自身での交換も可能です。

動画を確認

浴室ドア下枠のパッキンの交換方法



- 10年を目途に「シーリング材の打ち換えと浴室の定期点検」(有料)の実施をおすすめします。

⚠️ 注意

- 消耗品(パッキンなど)の磨耗・劣化や、シーリング材の劣化による切れ・はがれは、漏水の原因となる恐れがある

補足

- 消耗品(パッキンなど)の磨耗や劣化により生じた不具合は、部品交換(有料)が必要です。
- シーリング材は、年数の経過により劣化するため、定期的な点検・補修(有料)が必要です。

定期点検については、LIXIL 修理受付センターに相談してください。

点検料金の内訳は、点検料(技術料) + 出張料 + 交換部品代です。

商品についてのお問い合わせ

ご連絡いただきたい内容

商品の品番、管理ナンバーをお知らせください。品番の調べ方は、品番・管理ナンバーを調べるを参照してください。(P.80)

お問い合わせ先

お客様相談センターにお問い合わせください。

TEL ☎️ 0120-179-400

FAX ☎️ 0120-179-430

※受付時間などは裏表紙を参照してください。

修理を依頼する

■ WEB サイトからの修理依頼はこちら

※ 24 時間依頼可能



リクシル修理

検索

<https://www.lixil.co.jp/support/>

保証期間中の修理

保証期間内は保証書の規定にしたがって修理いたします。メーカー保証による無料修理をご希望の場合は、保証書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

取扱店の連絡先は、取扱説明書の裏表紙をご確認ください。※システムバスルーム自体が故障原因の場合以外は、LIXIL で修理対応をすることはできないため、取扱店へのご相談をお願いしております。

※無料修理の対象は、取扱店を経由した依頼のみになります。あらかじめご了承ください。

次の部品は消耗部品のため、保証期間内でも有料となる場合があります。

- ・ 照明器具のランプ
- ・ 水栓金具のパッキン
- ・ ドアのパッキン
- ・ 「交換部品を購入する」に掲載の各部品 (P.80) など

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料で修理いたします。

料金の内訳は、技術料 + 出張料 + 部品代です。

ご連絡いただきたい内容

- おなまえ・おところ・電話番号
- 商品名・品番
調べ方は、品番・管理ナンバーを調べるを参照 (P.80)
- 管理ナンバー
調べ方は、品番・管理ナンバーを調べるを参照 (P.80)
- 取付年月日
- 故障内容・異常の状況 (詳細に)
詳細はよくあるお問い合わせ一覧を参照 (P.75)
- 訪問ご希望日

お問い合わせ先

※「アフターサービスについて」(P.78)をよくお読みください。

LIXIL 修理受付センターにお問い合わせください。

※ LIXIL 修理受付センターでの修理依頼は、有料となります。あらかじめご了承ください。

システムバスルームの不具合原因特定や対処方法判断には、現場調査が必要となることが多いため、取扱店へご相談ください。

取扱店の連絡先は、取扱説明書の裏表紙をご確認ください。

● インターネットの場合 ※ 24 時間依頼可能



リクシル修理

検索

<https://www.lixil.co.jp/support/>

修理申し込み前の参考情報として、修理費用の目安を次の LIXIL 公式サイトから参照いただけます。

<https://www.lixil.co.jp/support/repair-cost/>

● 電話の場合



TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

※受付時間などは裏表紙を参照してください。

廃棄処分する

廃棄について

浴室ユニットを廃棄処分する場合には、必ず公的な許可を受けている処理業者さまにご依頼いただくようお願いいたします。

浴室ユニット廃棄部材の不法投棄等がありました場合は、廃棄の依頼者が法律違反で罰せられます。

詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

浴室内に使用している主要部材は、以下のとおりです。

部位	種類	材料
床	FRP	不飽和ポリエステル樹脂、炭酸カルシウム、ガラス繊維、(水酸化アルミニウム)
	グランフロア	
壁	Lパネル	塩化ビニール樹脂金属積層板もしくはポリエステル樹脂金属積層板、石膏ボード、亜鉛メッキ鋼板
	タイルパネル	磁器質タイル、ウレタン性断熱材、亜鉛メッキ鋼板またはアルミ板、鋼製フレーム
	セラミックパネル	陶器質タイル、ガラス繊維、セメント系無機質板、鋼製フレーム
天井	平天井	ポリエステル樹脂金属積層板、石膏ボード
浴槽	グランザ	不飽和ポリエステル樹脂、ガラスフリット、ガラス繊維
浴槽パン	1624 サイズ以外	ポリプロピレン
	1624 サイズ	不飽和ポリエステル樹脂、炭酸カルシウム、ガラス繊維
エプロン	エプロン本体	不飽和ポリエステル樹脂、炭酸カルシウム、ガラス繊維、(水酸化アルミニウム)
	エプロンフタ	ABS
カウンター天板	グランザ	不飽和ポリエステル樹脂、ガラスフリット
カウンター前板	—	HIPS

品番・管理ナンバーを調べる

アフターサービス

ドアの浴室側、右側上部に張ってある LIXIL シール(管理ナンバーシール)で、品番と管理ナンバーを確認してください。

お問い合わせをする場合に、品番・管理ナンバーをお知らせいただくと、対応がスムーズになります。

交換部品が知りたい場合は、管理ナンバーで部品の特定ができる可能性があります。シール右端の二次元コードか、下記の URL からアクセスしてください。

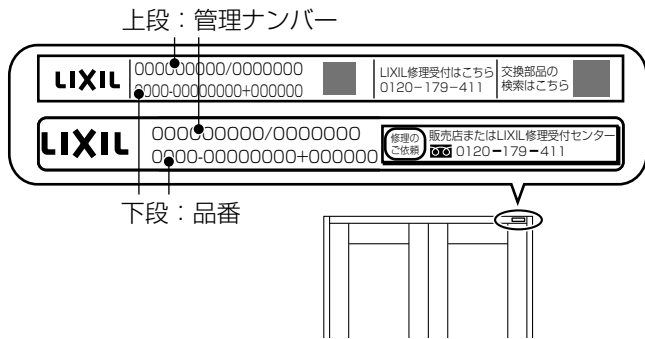
<https://buhinnavi.lixil.co.jp/>

※通信料はお客様のご負担となります。

LIXIL シール(管理ナンバーシール)

張り付け場所：ドアの浴室側、右側上部

※出荷時期によりデザインが異なります。



管理ナンバーメモ欄

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

品番メモ欄

BA - - B +

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

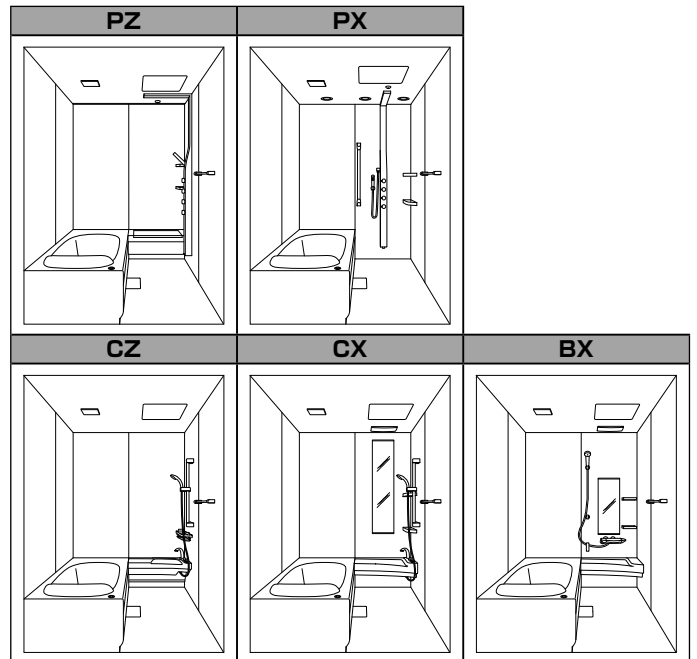
品番メモ欄の見方

① シリーズ	BA=スパーージュ
② 設置	U=戸建用 M=マンション用
③ 浴槽パン有無	S=浴槽パンなし、W=浴槽パンあり
④ ユニットサイズ	1216 : 1200×1600 (mm) 1316 : 1300×1600 (mm) 1317 : 1300×1700 (mm) 1318 : 1300×1800 (mm) 1416 : 1400×1600 (mm) 1418 : 1400×1800 (mm) 1616 : 1600×1600 (mm) 1618 : 1600×1800 (mm) 1620 : 1600×2000 (mm) 1624 : 1600×2400 (mm) B1717 : 1650×1650 (mm) ※内寸法です。
⑤ 壁パネル	L=Lパネル、T=タイルパネル
⑥ 床仕様	B=FRP床、A=グランフロア
⑦ タイプ	PZタイプ、PXタイプ、CZタイプ、 CXタイプ、BXタイプ

⑧ 浴槽形状	1620サイズのみ 2=グランフィット浴槽、リクライニング浴槽、マルチボード浴槽 なし=グランフィット(ワイド)浴槽、リクライニングワイド浴槽
⑨ バージョン	B
⑩ 地域区分	H=一般地仕様、C=寒冷地仕様、 F=北海道仕様

タイプ一覧

⑦に書いたアルファベットがお客様の商品タイプです。



交換部品を購入する

新しくしたい、交換したいなどのご要望にお応えする交換可能なパーツを用意しております。

(宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。)

● インターネットで購入する



LIXILストア


Web

<https://store.lixil.co.jp>



● 部品販売窓口へお問い合わせ・購入する

※ LIXIL ストアでお取り扱いのない商品は下記窓口よりお問い合わせください。



LIXIL パーツショップ部品販売窓口

TEL ☎ 0120-126-015

受付時間 平日 9:00 ~ 17:00
(土日祝日・ゴールデンウィーク・夏期休暇・年末年始休み)

● 当社商品の販売店へお問い合わせ・購入する

※本書に記載の品番・仕様は予告なく変更させて頂くことがありますのでご購入の際はご確認ください。

※部品の販売は、保有期間に応じて終了している場合があります。

※交換部品の情報をよくご確認のうえご購入いただき正しい方法でお取り付けください。

誤った部品・方法でお取り替えされたことによる不具合の保証はいたしかねる場合があります。

※保証期間内でも有料となります。

風呂フタ

システムバスルームのサイズや仕様によって、風呂フタが異なります。

浴槽オプションは、浴槽デッキ水栓です。

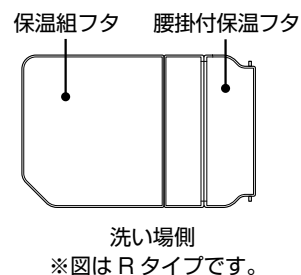
浴槽サイズ	浴槽形状	浴槽オプション (※1)	タイプ	色	2枚割り	3枚割り
					交換部品品番	交換部品品番
1200	ハイレスト浴槽	共通	共通	ホワイト	YFK-1176B(9)-D4	—
				レザー調ブラック	YFK-1176B(9)-D4/K	—
1300	ハイレスト浴槽	共通	共通	ホワイト	YFK-1276B(5)-D4	—
				レザー調ブラック	YFK-1276B(5)-D4/K	—
1400	グランフィット浴槽	共通	共通	ホワイト	YFK-1376B(8)-D4	—
				レザー調ブラック	YFK-1376B(8)-D4/K	—
1600	グランフィット浴槽	なし	共通	ホワイト	YFK-1376B(9)-D4	YFK-1376C(9)-D4
		デッキ水栓あり	共通	ホワイト	YFK-1376B(9)-D4/K	YFK-1376C(9)-D4/K
				レザー調ブラック	YFK-1376B(10)-D4	YFK-1376C(10)-D4
		お掃除浴槽あり	共通	ホワイト	YFK-1372(1)-D4	—
				レザー調ブラック	YFK-1372(1)-D4/K	—
		リクライニング浴槽	なし	共通	ホワイト	YFK-1476B(5)-D4
	レザー調ブラック				YFK-1476B(5)-D4/K	YFK-1476C(5)-D4/K
	グランフィット浴槽 (ワイド)	なし	共通	ホワイト	YFK-1494B(5)-D4	YFK-1494C(5)-D4
		デッキ水栓あり	共通	レザー調ブラック	YFK-1494B(5)-D4/K	YFK-1494C(5)-D4/K
				ホワイト	YFK-1494B(6)-D4	YFK-1494C(6)-D4
		お掃除浴槽あり	共通	レザー調ブラック	YFK-1494B(6)-D4/K	YFK-1494C(6)-D4/K
				ホワイト	YFK-1491B(1)-D4	—
		レザー調ブラック	YFK-1491B(1)-D4/K	—		
	リクライニングワイド浴槽	なし	共通	ホワイト	YFK-1494B(4)-D4	YFK-1494C(4)-D4
				レザー調ブラック	YFK-1494B(4)-D4/K	YFK-1494C(4)-D4/K
	グランフィット浴槽 (フルワイド)	なし	R	ホワイト	YFK-1412B(3)R-D4	—
				レザー調ブラック	YFK-1412B(3)R-D4/K	—
				ホワイト	YFK-1412B(3)L-D4	—
				レザー調ブラック	YFK-1412B(3)L-D4/K	—
		デッキ水栓あり	R	ホワイト	YFK-1412B(4)R-D4	—
				レザー調ブラック	YFK-1412B(4)R-D4/K	—
				ホワイト	YFK-1412B(4)L-D4	—
				レザー調ブラック	YFK-1412B(4)L-D4/K	—
	マルチボード浴槽	なし	共通	ホワイト	YFK-1169B(1)-D4/W	—
グレー				YFK-1169B(1)-D4/G2	—	
レザー調ブラック				YFK-1169B(1)-D4/K	—	
マルチボード浴槽 マルチボードの 設定なし	なし	共通	ホワイト	YFK-1469B(1)-D4	YFK-1469C(1)-D4	
			レザー調ブラック	YFK-1469B(1)-D4/K	YFK-1469C(1)-D4/K	
1650	グランフィット浴槽	なし	共通	ホワイト	YFK-1476B(6)-D4	YFK-1476C(6)-D4
		デッキ水栓あり	共通	レザー調ブラック	YFK-1476B(6)-D4/K	YFK-1476C(6)-D4/K
				ホワイト	YFK-1476B(7)-D4	YFK-1476C(7)-D4
		お掃除浴槽あり	共通	レザー調ブラック	YFK-1476B(7)-D4/K	YFK-1476C(7)-D4/K
				ホワイト	YFK-1472B(1)-D4	—
		レザー調ブラック	YFK-1472B(1)-D4/K	—		
	リクライニング浴槽	なし	共通	ホワイト	YFK-1576B(15)-D4	YFK-1576C(15)-D4
				レザー調ブラック	YFK-1576B(15)-D4/K	YFK-1576C(15)-D4/K
	マルチボード浴槽	なし	共通	ホワイト	YFK-1169B(2)-D4/W	—
				グレー	YFK-1169B(2)-D4/G2	—
				レザー調ブラック	YFK-1169B(2)-D4/K	—
	マルチボード浴槽 マルチボードの 設定なし	なし	共通	ホワイト	YFK-1469B(2)-D4	YFK-1469C(2)-D4
レザー調ブラック				YFK-1469B(2)-D4/K	YFK-1469C(2)-D4/K	

※1 浴槽オプション＝浴槽デッキ水栓。

※2 浴槽サイズ 1650 は B1717 サイズ専用です。

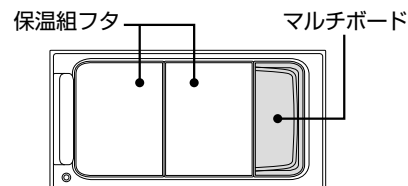
腰掛付保温フタ

			タイプ	色	交換部品品番
腰掛付保温フタ (移乗部)			共通	ホワイト	YFK-0476A(1)-D3-B
				レザー調ブラック	YFK-0476A(1)-D3-B/K
保温組フタ (移乗部以外)	1200 サイズ	ハイレスト浴槽	共通	ホワイト	YFK-0776B(4)-D4
				レザー調ブラック	YFK-0776B(4)-D4/K
	1300 サイズ	ハイレスト浴槽	共通	ホワイト	YFK-0876B(2)-D4
				レザー調ブラック	YFK-0876B(2)-D4/K
	1400 サイズ	グランフィット浴槽	共通	ホワイト	YFK-0876B(6)-D4
				レザー調ブラック	YFK-0876B(6)-D4/K
	1600 サイズ	グランフィット浴槽	共通	ホワイト	YFK-1076B(3)-D4
				レザー調ブラック	YFK-1076B(3)-D4/K
		リクライニング浴槽	共通	ホワイト	YFK-1076B(1)-D4
				レザー調ブラック	YFK-1076B(1)-D4/K
1650 サイズ	グランフィット浴槽	共通	ホワイト	YFK-1076B(4)-D4	
			レザー調ブラック	YFK-1076B(4)-D4/K	
	リクライニング浴槽	共通	ホワイト	YFK-1076B(2)-D4	
			レザー調ブラック	YFK-1076B(2)-D4/K	



マルチボード

	色	交換部品品番
マルチボード	ホワイト	YFK-0369A(1)-D2-B/W
	グレー	YFK-0369A(1)-D2-B/G2
	ブラック	YFK-0369A(1)-D2-B/K



※保温組フタは P.81 の風呂フタの欄より選択ください。

プッシュワンウェイ排水栓

動画を確認

排水栓の交換方法



動画を確認

排水栓のパッキン交換方法



ご使用の床排水トラップによって適合する排水コアが異なります。下表をご参照の上、お求めください。
※排水栓はパッキンも含まれています。

交換部品名称	交換部品品番
排水栓(メタル調)	B21-SVAR2 (68)
排水コア(グレー)	PBF-6H-C2
押しボタン(メタル調)	PBF-41-OB3/S
押しボタン(ブラック調)	PBF-41OB2/BB
パッキン	B21-AR



自動排水栓〈おそうじ浴槽〉(オプション)

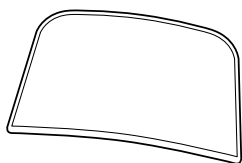
おそうじ浴槽に付属の取扱説明書を参照してください。

ヘッドレスト

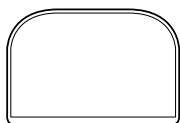
浴槽種類	アクアフィール あり・なし	色	交換部品品番
リクライニング浴槽用	なし	ホワイト	YCH-5A/W
		ブラック	YCH-5A/K
		グレー	YCH-5A/G2
	あり	ホワイト	YCH-15B/W
		ブラック	YCH-15B/K
		グレー	YCH-15B/G2
リクライニングワイド浴槽用	なし	ホワイト	YCH-6A/W
		ブラック	YCH-6A/K
		グレー	YCH-6A/G2
	あり	ホワイト	YCH-16B/W
		ブラック	YCH-16B/K
		グレー	YCH-16B/G2
ハイレスト浴槽用	なし	ホワイト	YCH-9A/W
		ブラック	YCH-9A/K
		グレー	YCH-9A/G2
	あり	ホワイト	YCH-9B/W
		ブラック	YCH-9B/K
		グレー	YCH-9B/G2
マルチボード浴槽用	なし	ホワイト	YCH-10A/W
		ブラック	YCH-10A/K
		グレー	YCH-10A/G2
	あり	ホワイト	YCH-10B/W
		ブラック	YCH-10B/K
		グレー	YCH-10B/G2
グランフィット浴槽用 (浴槽サイズ：1608,1708用)	なし	ホワイト	YCH-12A/W
		ブラック	YCH-12A/K
		グレー	YCH-12A/G2
	あり	ホワイト	YCH-12B/W
		ブラック	YCH-12B/K
		グレー	YCH-12B/G2
グランフィット浴槽用 (浴槽サイズ：1408用)	なし	ホワイト	YCH-17A/W
		ブラック	YCH-17A/K
		グレー	YCH-17A/G2
	あり	ホワイト	YCH-17B/W
		ブラック	YCH-17B/K
		グレー	YCH-17B/G2
グランフィット浴槽(ワイド)用	なし	ホワイト	YCH-13A/W
		ブラック	YCH-13A/K
		グレー	YCH-13A/G2
	あり	ホワイト	YCH-13B/W
		ブラック	YCH-13B/K
		グレー	YCH-13B/G2
グランフィット浴槽(フルワイド)用	なし	ホワイト	YCH-14A/W
		ブラック	YCH-14A/K
		グレー	YCH-14A/G2
	あり	ホワイト	YCH-14B/W
		ブラック	YCH-14B/K
		グレー	YCH-14B/G2
吸盤(2個入り)	—	—	QM-25SB

※浴槽サイズ 1650 は B1717 サイズ専用です。

クッション



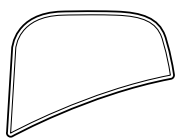
ラウンド用



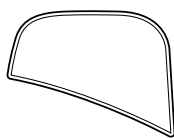
ラウンドスリム用



ストレート用



スリム用
(Rタイプ)



スリム用
(Lタイプ)

カウンター種類	タイプ	色	交換部品品番
ベンチカウンター ラウンド用	共通	白	CCB-1/W
		黒	CCB-1/K
		グレー	CCB-1/G2
ベンチカウンター ラウンドスリム用	共通	白	CCB-3/W
		黒	CCB-3/K
		グレー	CCB-3/G2
ベンチカウンター ストレート用	共通	白	CCB-2/W
		黒	CCB-2/K
		グレー	CCB-2/G2
ベンチカウンター スリム用	Rタイプ	白	CCB-4-R/W
		黒	CCB-4-R/K
		グレー	CCB-4-R/G2
	Lタイプ	白	CCB-4-L/W
		黒	CCB-4-L/K
		グレー	CCB-4-L/G2

床排水トラップ

取り付け方法は「お手入れガイド」を参照してください。



ヘアキャッチャー 整流ブロック 掃除口キャップ

交換部品名称	交換部品品番
ヘアキャッチャー	TS-M(15)
整流ブロック	TP-48BLK(2)
掃除口キャップ	TP-48BSK

シャワー

動画を確認

スイッチ付シャワーの交換方法



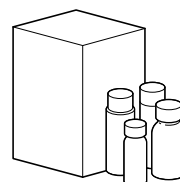
キレイ鏡メンテナンスキット(オプション)

動画を確認

キレイ鏡メンテナンスキットの使い方



キレイ鏡メンテナンスキットは、キレイ鏡の効果が低下してきた場合にお使いいただく「キレイ鏡専用」のメンテナンスキットです。



交換部品名称	交換部品品番
キレイ鏡 メンテナンスキット	MCS-1

※キレイ鏡メンテナンスキットの効果持続年数は、工場加工のキレイ鏡に比べて劣ります。

※お客さま自身で作業していただきます。

アクアタワー吐水口キャップ(オプション)

アクアタワー下方吐水をお好みの方向にすることが可能になるキャップです。

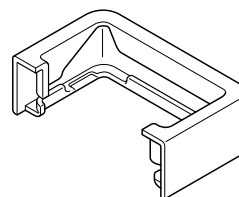


交換部品名称	交換部品品番
アクアタワー吐水口キャップ	A - 10233 - PU

※部品交換のご依頼はLIXIL 修理受付センターへお問い合わせください。

ランドリーパイプ収納下カバー(オプション)

ランドリーパイプ下側のケガ防止用のゴムカバーです。



交換部品名称	交換部品品番
ランドリー収納ゴムカバー	LAP-BT(2)-202

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。以下保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※ 取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名	システムバスルーム（スパージュ）		
保証期間	取付日より2ヶ年(注1) ただし防水性能*は取付日から5ヶ年	取付日	年 月 日

*防水性能とは「壁、床から浴室外部への漏水を防ぐ性能」をいいます。

お客さま	おなまえ	様	取扱店名
	おところ		
	おでんわ ()		
			TEL () -

お客さまへ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
 - ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。
 - ・保証書内容はWEB取扱説明書でもご確認いただけます。なお、予告なく内容や条件を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- (注1)取付日とは、
- 改修工事の場合は改修部分の工事の完了日とします。
 - 注文住宅、分譲住宅(建売住宅)、分譲および賃貸の集合住宅、非住宅(ホテル、病院、倉庫等)、中古買取再販住宅の場合は、建築物が建築主さまへ引き渡された日とします。(但し、弊社納品日から最大一年間とします。)

無料修理規定(保証規定)

1. 「取扱説明書」・「ラベル」等の注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居等で、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のLIXIL修理受付センターにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、保証の対象外とさせていただきます。(有料修理または修理対応不可)
 - (1) 用途以外(車両・船舶および使用頻度が極めて高い業務用等)に使用した場合の故障および損傷等の不具合。
 - (2) 指定業者や取付説明書等に基づかない取付およびシステムバスルーム取付以外の工事に起因する不具合。
 - (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による汚れ・故障および損傷・漏水等の不具合や取扱説明書に記載されている調整作業。
 - (4) 専門業者以外による移動・修理・分解等に起因する不具合。
 - (5) 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合。
 - (6) 使用に伴う外観上の現象(水アカやカビ等による汚れ・塗装の色あせ・もらいサビ・メッキががれ・鏡のシケ・水残り等)または使用に伴う消耗部品の摩耗等により生じる不具合(漏水・電球切れ等)。
 - (7) 製品および接着材等において。
 - (8) 海岸付近・温泉地等の地域における腐食性の空気環境および公害環境(煤煙・塩害・砂塵・各種金属粉・硫化水素ガス等各種ガス)に起因する不具合。
 - (9) 小動物(犬・猫・ねずみ・昆虫等)の行為または蔓(つる)や根等の植物の害に起因する不具合。
 - (10) 天災地変(火災・爆発等事故・落雷・地震・噴火・風水害・津波・地盤沈下・凍結・雪害等)に起因する変形・ガタツキ・故障および損傷・漏水。
 - (11) 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合。
 - (12) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・カビ等の現象。
 - (13) 消耗品(水栓金具・排水口・ドア等のパッキン)類、配管中の異物の詰まり等による故障および損傷・漏水。
 - (14) 水道水以外を給水したことによる故障および損傷・漏水。(水道水とは水道事業者が供給する上水をいいます。)
 - (15) 凍結による故障および損傷・漏水。
 - (16) 給水・給湯配管のサビ、砂やゴミ等の異物の配管内流入および水アカ固着に起因する不具合。
 - (17) ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境(異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等)に起因する故障および損傷・漏水。
 - (18) 指定規格以外のガス・電気・燃料等を使用したことに起因する不具合。
 - (19) 熱量変更等に伴う調整等。
 - (20) 樹脂・金属に対して影響を与える洗剤・薬剤・高温水を使用したことに起因する不具合。
 - (21) お客さまの保証書の期限切れまたは提示がない場合。
 - (22) 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き換えられた場合。
 - (23) 建物完成後、入居までの間の管理等の不備によるもの。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6ヶ年です。
8. ホームデバイス、浴室換気乾燥暖房機、浴室テレビ、浴室サウンドシステム、おそうじ浴槽など、LIXIL以外のブランド品を含む一部の浴室機器においては、各浴室機器の保証規定に準じます。各浴室機器に同梱されている取扱説明書の連絡先にお問い合わせ、修理依頼を行ってください。
9. 浴室内の水栓金具については、本保証規定に準じます。

使い方・お手入れ方法等、商品のお問い合わせはお客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400 FAX ☎ 0120-179-430

受付時間：平日 9:00～18:00

土日・祝日 9:00～17:00

(ゴールデンウィーク、夏期・年末年始の休みは除く)

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターへ

■ WEB修理依頼はこちら

※ 24時間依頼可能



<https://www.lixil.co.jp/support/>

■ お電話でも修理を承ります

受付時間：9:00～19:00

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

株式会社 LIXIL

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00～18:00

土日・祝日 9:00～17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話等ではご利用になれない場合がございます。

下記番号をご利用ください。

TEL.0562-40-4050 FAX.0562-40-4053

Life Assist2商品のご購入、使い方などのご相談は、
Life Assistお問い合わせ窓口まで

受付時間/月～金 9:00～18:00

(祝日、年末年始、夏季休暇等を除く)

TEL ☎ 0120-694-614

Life Assist2 サポートサイト

<https://lifeassist-support.lixil.co.jp/hc/ja>



修理のご依頼は (取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。)

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターへ

■ WEB サイトからの修理依頼はこちら

※24時間依頼可能



リクシル修理

検索

<https://www.lixil.co.jp/support/>

■ お電話でも修理を承ります

受付時間 9:00～19:00

TEL ☎ 0120-179-411 FAX ☎ 0120-179-456

●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス

<https://www.lixil.co.jp/>

メーカー保証による無料修理をご希望の場合は、保証書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

取扱店の連絡先は、取扱説明書の裏表紙をご確認ください。

※システムバスルーム自体が故障原因の場合以外は、LIXILで修理対応をすることはできないため、取扱店へのご相談をお願いしております。

※無料修理の対象は、取扱店を経由した依頼のみになります。あらかじめご了承ください。

取扱店

